滿洲日報
九月五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

紛糾せる在滿機構改革
政府愈よ折衷案作成
三相の政治的解決々意

【東京五日發國通】在滿機關改革問題に關し政府對拓務、陸軍、外務三省の局課長事務的折衝に於て政府が如何なる解決工作をなすかに就ては林陸相、廣田外相始め關係三省當局の注視する所となつてゐるが、河田翰長は四日の拓務省局課長との折衝において到底三省歩み寄りの餘地なしとして愈々折衷案を作成して政治的折衝をなす決意をなすに至つた、即ち五日陸軍六日外務の各局課長と事務的折衝を行ふが、右は形式的なもので可及的速かに岡田兼攝拓相、廣田外相、林陸相の三關係閣僚の參集を求めて、政府作成の折衷案を提示し三閣僚の政治的解決をなさんとしてゐる、而して河田翰長は樞密院に御諮詢ある場合を考慮してその折衷案を大體

一、全權大使、關東軍司令官の二位一體
一、關東長官を州知事に變更

の二點を骨子とする現行制度に多少修正を加へたるものに過ぎないものと觀られてゐる

折衷案でも解決至難

【東京五日發國通】在滿機關の改革につき首相の命を受け河田翰長は數日中に折衷案を作成するが、右案の作成を餘儀なくされたのは

一、全權大使の資格と權限、その監督權
一、關東州知事の監督權等に關し各省とも讓歩の意思なきため政府案は此等の主張を折衷したものでなければならぬが、陸軍としては現在の日滿關係よりみて自己の主張こそ絶對必要とし林陸相を始め確信を以つてその實現を期したる故、外務、拓務が讓らぬ限り政府案による解決至難で政局への波及さへも懸念されてゐる

拓務省 側では四日午後六時次官室に北島殖産局長、生駒管理局長を招いて翰長、法制局長官との會見經過を聽取し、陸軍案なるも更に檢討したが、陸軍側が經濟政策の實權を掌握するは斷乎排撃せざるを得ないといふ點では更に強硬な方針を以て折衝するに意見一致した

自案成立を强調
機構問題と陸軍態度

【東京特電五日發】陸軍は在滿機構改革問題の急進展を策し林陸相は四日岡田首相と會見、再度進言したが、理論闘爭では太刀打ち出來ぬとみて首相の政治的處斷に俟つより外に解決の途はないとし、一方

關東軍 の意向を聽取する必要ありとして參謀長西尾中將に上京の招電を發したので、同中將は七日午後四時五十五分「富士」で着京、直に林陸相以下首腦部に對し在滿機構改革に關する現地の事情並に菱刈關東軍司令官の强硬決意を披瀝する筈で陸軍は同中將の報告に基き自案の成立を强調する筈で、政府首腦部は頗る苦慮してゐる、一方

兩大將會見

【東京五日發國通】林陸相は在滿機構改革その他重要問題に關し各參議官と意見交換の必要を認め四日午後官邸に先づ荒木大將を招き約二時間に亘つて意見を交換した

滿、蘇の水路協定調印
四日黑河で兩國委員間に

【新京五日發國通】滿蘇水路會議は六月二十八日午後二時黑河クラブに滿蘇兩國代表間に第一回豫備會議を開いて以來、非公式會議を重ねる事十數回、協定案に對する双方の基礎的意見の一致を見、八月七日第一次正式會議、爾來正式會議十五回を經て双方の意見完全に一致、最後決定を見、四日午後二時二十分黑河クラブで滿ソ兩國委員幹部出席の下に「滿洲國ハルビン航政局及び蘇聯邦國立アムール艦船局間における航路狀態改善に關する協定」の調印を了した

國境紛爭 解決試案
大田大使提出說

【パリ四日發國通】モスクワ駐劄帝國大使大田爲吉氏は過般ソ聯外務人民委員部次長ストマニアコフ氏を訪問、タス通信の北鐵讓渡交渉經過發表につき抗議を提出したと解されてゐたが、佛國外務省の機關紙は同大使は右會見において更にソ滿兩國々境紛爭の解決試案を提出、ストマニアコフ次長の考慮を求めたと報じてゐる

右報道に關し我外務省は全然斯かることなしと否定してゐる

宇佐美中將等七日參內

【東京四日發國通】最近滿洲から凱旋した騎兵監宇佐美、武田兩中將、後宮、多田兩少將は來る七日午前十一時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付られ、兩中將は在滿中の軍狀を奏上する事となつた

蔣介石氏全快

【南京五日發國通】蔣介石氏の病氣は胃病で三週間前迄は來客との面會を避けてゐたが現在は殆ど全快、要人とも連日會見宴席にも列席しつゝあり近く南昌に歸還の筈

軍縮對案の內容
華府條約の廢棄通告は愈よ
來る十一月初旬斷行

【東京五日發國通】七日の閣議に附議される政府の軍縮對案內容は發表せざる方針のやうであるが、聞く所によれば案文は極めて簡潔で

一、昭和十年度に開催される軍縮會議で帝國が主張すべき新軍縮方式の根本原則
一、華府海軍條約廢棄通告の權利行使とその時期並に措置
一、十月再開のロンドン豫備交渉に臨む帝國政府の態度を明かにしたものである

而して帝國政府が比率主義による既存の平等條約を撤廢して軍備自主平等權確保の原則樹立のため總數主義の新軍縮方式を提案する事は屢々報道された通りであるがこの新軍縮方式を主張する帝國の態度を闡明するため最も重大視されてゐる華府條約廢棄通告を斷行すべき時期については即時斷行、十月再開のロンドン豫備交渉の結果をみてから、或は豫備交渉中の適當な時期とか種々取沙汰されてゐるが、外務、海軍、兩事務當局の折衝及び大角、廣田兩相の政治的解決により山本少將がロンドンに到着し松平大使に訓令案を傳達諸般の準備を整へて帝國の新軍縮方式を豫備會商に提出する時期、即ち十一月初旬內外の情勢如何を問はず即時斷行する事に決定した、なほ政府は右對策決定と同時に內奏の手續きをとり華府條約廢棄通告は御諮詢事項にあらざるも重大國務として聯盟脫退の例に倣ひ十月上旬迄に出來るだけ樞府の諒解を求める方針である

黃氏愈よ歸任
北支問題に關して近く上海で
有吉公使と意見交換

【上海特電四日發】黃郛氏は各方面の歸北運動阻止を排し蔣介石氏より最後の保障を與へられ歸北に決したので、一兩日中に上海に出でゝわが有吉公使と今後の問題につき意見を交換すべく會見する筈である、黃郛氏の北平歸任が一旦決定した後、かく遲れて遲延した事情は、蔣介石氏が第五次中央全體會議以前に停戰協定の廢棄を要望し戰區問題の解決も外交々渉によることを主張したのと、反對派の策動により身邊の危險を痛感したためであつたが、最近殷同氏のもたらした報告により北支の事態につき相當自信を得た結果、今回の歸北決定をみるにいたつたものと解せられる

蘭印防備擴充
日本に對抗の目的

【東京特電五日發】アムステルダム來電によれば、オランダは日本に對抗するため蘭領印度の防備を固める事になつたといふ穩かでない事が傳へられてゐる、即ち來年初めまでに蘭領東印度に輕巡洋艦三隻、驅逐艦六隻、潛水艦十二隻その他數隻の機械水雷敷設艦を增派する以外、航空母艦も近く建造して派遣する計畫を樹てたといふ事である、他方陸上ではボルネオのバリクパパン及びタラカン防備のため防備兵を增加し高射砲を設置し、日本の進撃に備へる準備をしてゐるといふ、なほこの問題をヘーグの議會が議した際、社會黨派はこれに對し日本の海陸軍はこれより遙かに優勢にしてかゝる經費を費消する事は無益であると攻撃した、之に對しデッカース國防相は

日本が戰時にこの方面に向け得る軍は實力の十分の一に過ぎないからオランダが此處に備へる實力で充分對抗し得ると考へると答へた

國境橋梁 架設計畫
明年より着手

【京城四日發國通】朝鮮總督府及び滿洲國の共同による鴨綠江及び豆滿江の國際橋梁架設計畫は豫て兩國關係當局において立案中であつたが、愈々成案を得た、右によれば昭和十年度以降七ヶ年繼續を以て十五橋梁を架設せんとするもので、朝鮮側は約三百八十萬圓を負擔し、約半數の架橋を引受ける事になり、初年度分として明年度豫算に四十六萬圓を計上するに決定した

赤軍、外蒙で 家畜徵發

【新京電話】最近興安北分省ハロンアルシヤンに外蒙より蒙古人五十餘名逃避して來たが、彼等の言を綜合するに六月初旬より下旬に亘り外蒙東臣汗部西方一帶の地區においてソ聯赤軍は家畜大徵發を行ひ牛五百頭、馬二萬頭、羊五萬頭を徵發した由で、彼等蒙古人は生計の糧を奪はれたので前記の如くハイラルに避難すべくハロンアルシヤンに立寄つたものである

大連驛新築費に 百萬圓計上
滿鐵々道部の事業費

滿鐵々道部十年度事業費豫算は既に經理部に提出されたが、來年度は豫算編成當初の方針通り極力緊縮したが結局左の如く總計三千五百萬圓に上つた、即ちその內譯は

鐵道 二千八百萬圓
港灣 四百萬圓
旅館 六十五萬圓

で鐵道の二千八百萬圓は九年度決定豫算二千九百萬圓に比して要求豫算は百萬圓減少してゐる、これは車輛新造が十年度は千四百萬圓を計上し九年度の千八百萬圓に比して四百萬圓も減少してゐるためであるが、十年度の要求豫算中最も大きいものは大連驛の新築に百萬圓を計上してゐることが注目される、その他港灣の四百萬圓は鷄見、營口、安東及び大連の繼續事業を含んで居り旅館は旅客增加に伴ひ新京始め奉天の增設が主なものである

州行政視察團

奉天省各縣公署總務科長十六名より成る第三回關東州行政視察團一行は省公署屬上野政氏外二名東道のもとに十一日午後七時三十分大連驛着、九日間に亘つて州行政を視察する筈

"飛躍滿洲の姿を 視察に來た"
初代滿鐵理事長 國澤新兵衞氏談

滿鐵初代理事長として知られてゐる國澤新兵衞氏は令息同伴、事變後の滿洲視察のため五日入港香港丸で來連した、同氏は語る

「この前後藤伯の銅像除幕式に參列の爲に來たのが昭和五年十月の事だから滿洲事變後の滿洲は今度が初めてだ、その後諸般の事情一變と共に滿鐵の機構も種々擴大され、その人員の上で、手がけてゐる仕事の上で、私等の居つた頃とは比較にならない程の

飛躍ぶり を見せて居る事で自分としてはその成長した滿鐵の姿を見、同時に滿洲國は事變以來着々獨立國家としての面目を整へつゝあるが、それも今度の視察旅行の樂しみの一つだ、在滿機構改革問題については內地邊りでも相當成行注目されてゐるが、私達としてもいづれが是か非を輕々にお話するわけにはいかない、結局歩み寄るといふ事になると思ふが、少しでも速やかにかうした問題は決定、將來の方針を確立させる必要はある、今度は朝倉文夫氏自身が傑作と自稱してゐる後藤さんの銅像に久方ぶりで會つて、奥は吉林まで行く、自分が滿洲で自動車

事業を起 すとか、その他何か仕事を初めるとかいはれてゐるが全然今そんな事は考へてゐない、吉林は舊い友人が多くしかも非常に山紫水明の所だから行くのだ」

約三週間の豫定で大連には三泊ヤマトホテルに投じた(寫眞は國澤氏と令息)

國澤氏歡迎會

五日久し振にて來連せる國澤新兵衞氏歡迎のため當地の舊知發起の下に來る七日(金曜日)正午大連ヤマトホテルに於て午餐會を開催することになつた、一般多數の來會を希望すると、會費二圓五十錢當日持參のこと、申込は滿鐵社友會(電話八六八五)へ

滿洲國の實情は まだ非常時
けふ凱旋の 小松原少將談

ハルビン特務機關長より新に參謀本部附に榮轉の小松原道太郎少將は五日出帆のあめりか丸で華々しく凱旋の途についたが、離滿に際し左の如く感想を洩らした

在滿約二ケ年半、自分の目で見て治安の方も着々維持され見るべきものがあるのを心中よろこんで居る、しかし熟慮すれば表面だけの治安の安定で、換言すれば平常時の治安が整つたに過ぎず萬一非常時即ち軍事行動が起された際にも果して現狀のまゝであるだらうかを考へると憂慮せざるを得ない、政治經濟、治安工作も目下のところまだ非常時期で決して平常化してゐない事を承知して貰ひたい、從つて力づよい指導機關によつて滿洲國の建設生育に進まねば駄目だ、平常化したり內部的に爭つてゐる時期では無いと思ふ、全力を注いで滿洲國の健全な發達を助けるべきだ、そしてロシアが國境における軍備を完了したといふと南支那邊りが滿洲國の弱點をよく知つてゐて何時どんな事を惹き起さないとも限らない、要するに皆の自重を切望する(寫眞は小松原少將)

大河內子歸國

【新京五日發國通】大陸科學院設立準備のため先般來滯京中であつた工學博士大河內正敏子は萬般の準備一段落ついたので、五日午前九時發はとで歸國の途についた、驛頭には丁交通部大臣、田邊參議を始め滿洲國政府要人多數の見送があつた

筑紫參議歸省

【新京五日發國通】筑紫參議は病死した令息五郎氏の遺骨を携へ五日午前九時發はとで日本へ向つた

靑木氏座談會

藏前工業會滿洲支部有志は今回退職した會員前滿鐵新京鐵道事務所長靑木信一氏が歸鄕の途來連を機會に氏を中心とする座談會を六日午後五時より東公園町滿鐵社員俱樂部において開催すると

佐々木滿鐵理事

滿鐵佐々木理事は沿線販賣事務視察のため五日午前九時發北行した

人事

▲國澤新兵衞氏(元滿鐵理事長) 五日ほんこん丸にて來連
▲小野武大氏(農學博士、法政大學教授)同上
▲寺田文治郎博士(滿洲醫科大學助教授)同上
▲中安晃氏(精版印刷會社々長)同上
▲梅垣豐藏氏(同社員)同上
▲西田善藏氏(古河電氣工業大連支店長)同上
▲藤田順氏(滿洲土建顧問)同上
▲高山宗壽氏(第三埠頭助役)同歸連
▲小松原道太郎氏(陸軍少將、參謀本部附)五日出帆あめりか丸にて內地へ
▲小林順一郎氏(陸軍豫備大佐)同上
▲草間偉氏(東大教授)同上
▲柔道選手一行小谷澄之六段以下同上
▲佐々木謙一郎氏(滿鐵理事)五日午前九時發はとで奉天へ
▲篠崎嘉郎氏(日滿實業協會常任幹事)同上
▲高野勇氏(國際運輸參事)同上北行
▲馮涵清氏(滿洲國司法部大臣)同上歸任
▲松隈昌隆氏(新京大使館一等書記官)同上
▲關野貞氏(東方文化學院東京研究所長)同上北行
▲田中德五郎氏(滿洲洋灰重役)同上歸任
▲林周介氏(滿洲陸聯常務理事)五日朝發飛行機で內地へ
▲富永岩雄氏(大連海務協會主事)着任挨拶のため五日市內各方面歷訪

蛇角

◇帝國の軍縮方針確立、斯うなつたら强い、遲疑も逡巡もない、直線外交一本槍で突進する事。
◇蘇聯の抗議に對する廣田外相の反擊は近頃痛快、確にお面一本、蘇聯爾藪蛇の形。
◇それにしても北滿方面から赤い蛇の出ること〳〵、一疋々々叩き潰してやるがよい。
◇かと思へば一方新疆省では、英國の綠蛇と蘇聯の赤蛇が絡み合つて居る、その醜惡さを見よ。
◇一身を犧牲に他を救つた村上氏の俠勇、瀕死の戰友を救はんとて生皮を剝いだ二水兵の友情。
◇日本男兒の本領は非常時に際して遺憾なく發揮される。
◇種馬一頭十六萬圓也、人間の男共顏色なし。
◇秋晴や大きく映る肥馬の影。

七寶の柱 (109)
小島政二郎　岩田專太郎畫

妻の問題(一)

バサッと新聞を投げ込む音に、ふみ子は眠りを醒まされた。

今日は發表の日だと思ふと、反射的にふみ子は夜着の中で半身を起した。

隣を見ると、千葉はまだ眠つてゐた。

「どうぞ入選してゐてくれますやうに——」

千葉の眠りを醒まさないやうに、ふみ子はそつと廊下へ出た。

踊んで新聞を取り上げると、そのまま膝の上へ開いて見た。

初入選に顏を綻ばせてゐる四五人の顏が寫眞に出てゐた。それを見た瞬間。

(あ、駄目だつたんだわ)

と、自分達の迂闊さに、始めて氣が附いた。入選してゐれば、千葉は初入選故、ここに寫眞が出てゐる人のやうに、千葉のところへも新聞記者が訪問して來なければならない筈だつた。

「でも——」

さう思ふ傍から、ふみ子の目は寫眞の下にズラリと組まれてゐる入選者の氏名と、識題とへ走つてゐた。

(やつぱり駄目だつたんだわ)

二度三度、幾ら丹念に探しても千葉英一の名は見出せなかつた。

(知つたら、千葉はどんなに失望するだらう?)

それを思ふと、ふみ子は新聞をどこかへ隱してしまひたい位に思つた。

足音を忍んで二度寢をしたが、それつきり眠れなかつた。が、いつかトロ〳〵としたと見えて、千葉が起きたのは知らなかつた。

「駄目だつたよ」

ふみ子の起きた氣はひに、茶の間から千葉が聲を掛けた。

「まあ、駄目?」

始めて知つたやうに、ふみ子は殘念さうに受けた。

「でも、仕方がないわ。始めて出して、すぐ入選つて譯には行かないわ。みんな二度目三度目で、やつと入選するんでせう?」

「……」

「何しろ不便れ、畫壇つてところは。一年に一度しかないんだから」

「うむ」

「でも、新聞の手落ちつてことないのかしら?」

「フ、フ……」

「念の爲めに、もう一つ新聞買つて見て見ませうよ」

「止せよ」

「ね、私買つて來るわ」

「どうして?」

「もう一度失望するのは辛いや」

「だつて、出てゐなくつたつて元ツこぢやないの?」

「さうは行かないよ。探す時は、何と云つても、多少の期待を持つからな」

千葉の氣を引き立てようと思つて、ふみ子はいろ〳〵云つてゐながらも、處女の肉體を、恥も何も忘れて、千葉の前に晒した抑々からのことを思ひ返してゐた。

一生一度の處女を獻げたあの繪が落選……

千葉の爲めには勿論、自分自身の爲めにも、ふみ子は悲しかつた。

千葉は知らず、ふみ子は、あの繪の當選に、必死に二人の一生の運命を賭してゐたのだつた。

千葉との戀愛を斷つか、映畫女優を止めるか、この問題が、ふみ子の背後には迫つてゐた……

凌源のミイラこそ忘れ得ぬわが母
日滿混血の青年が涙に語る 運命流轉の思ひ出

【チチハル特電五日發】過般熱河省凌源に於いて發掘された婦人のミイラはその後奉天醫大に移されて醫學上の尊き研究資料ともなり且つは大和撫子の雄々しき進出を物語る證左とされてゐるが最近このミイラは「私の懐しい御母様に違ひない」とチチハル領事館に申出て來た日滿混血兒の一青年があつた

件の青年は昂々溪在住の天主教教司乾綱旭(二〇)君と稱し涙ながらに物語る所によれば今より約二十年前彼の父が

黒河の金山

に働いてゐる頃同地に流れ込んで來た佐賀市生れの大和撫子と國境を越えた愛の實を結び二人の間に生れたのが龍一(日本名)と弟の英二であつた その後父親は單身北平に赴いたので母子は父歸る日を待ちかねてその後を慕つて徒歩で凌源に辿りついたところ母親は遂に病魔の襲ふところとなり二人の愛兒の名を呼びつゝ果敢なくも異境の空の下に散つて行つた、これが爲に幼い兄弟二人は村人の情によつて漸さゝもに同地の寺院に母を埋葬し

北平への旅

をつゞけたのであつた、爾來星移り月かはりこゝに十數年王道の春はめぐり來て彼龍一も若くして前記の如く天主教々司の輝かしい地位を得、再び滿洲の天地に活躍することになつたが片時も忘れ得ぬものはあの凌源の一隅に永へに眠る懐しい亡母の面影であつた、暇あらば一度は展墓せんものと思つてゐる中圖らずも本紙記事によつて亡き母の肉體がミイラとなつて發掘されたことを知り一目會ひたさに前記の事情を物語り返還を願ひ出たもので内田領事も

大いに同情

して早速奉天總領事館宛の紹介狀を認め彼はその紹介狀を後生大切に一日の夜行列車で奉天に向け出發した

關東陸軍倉庫 創立卅年記念式

日露戰役中に創設せられたる滿洲倉庫を繼承してより滿三十年を閲し今日の發展を見るに至り其の搖籃の地である大連支庫では來る十六日が三十周年記念日に相當するので同日午前十一時より同所構内に於いて盛大なる三十周年記念式を擧行する

村上氏の果敢な行爲 米國官民感激

【ワシントン四日發國通】去る三十一日北鐵南部線において列車が匪賊に襲撃された事件はアメリカ出先官憲から國務省へ報告されたが右報告中には村上粂太郎氏が自己を犠牲にして「日本人は此處に居る」と叫び捜査隊に人質の在所を知らせリユーリー、ヨハンソンの兩外人以下人質を救つた顛末が詳細に述べられて居り村上氏の勇敢な行爲はアメリカ官民を痛く感激させてゐる

日米陸上競技
メンバー種目きまる

【東京五日發國通】一日午後横濱着の太洋丸で來朝した米國陸上代表チームと日本陸上競技聯盟との間に交換された東京に於ける日米陸上競技兩軍メンバー並に出場種目は左の如く米軍は豫想に違はず萬能選手のクラークを高障礙走巾跳走高跳三段跳砲丸投槍投四百米繼走等に出して其縱橫の活躍に缺點を補はんとして居り鐵槌投のフエバーを槍に起用してトムソンを援けしめんとしてゐる、日本チームも豫想通り吉岡、青地、柳、村上、朝隈、西田、大江、原田、田島、長尾等を第一線に配列してゐるが四百米は老巧西に代るに新進今井を以てし元氣な柳が千五百を五千と兼ねて米軍の最強陣へ突撃せんとしてゐる

△百米 (日)吉岡隆德、谷口睦生(米)メトカルフ、パーソン
△二百米 (日)吉岡隆德、谷口睦生(米)メトカルフ、パーソン
△四百米 (日)三柳將雄、今井慶二(米)グリーン、ホーンボステル
△八百米 (日)天近豐藏、青地球磨男(米)ホーンボステル、カニングハム
△千五百米 (日)柳長春、田中秀雄(米)クローレイ
△五千米 (日)柳長春、南昇龍(米)クローレイ
△高障礙 (日)村上正、清水孝太郎(米)グッド、クラーク
△四百米繼走 (日)佐々木吉藏、鈴木聞多、谷口睦生、吉岡隆德(米)パーソン、メトカルフ、グリーン、ホーンボステル、補缺クラーク、グッド、マーテイ
△瑞典繼走 (日)三柳將雄、西貞一、吉岡隆德、谷口睦生(米)パーソン、メトカルフ、ホーンボステル、グリーン、補缺マーテイ、グッド
△走高跳 (日)朝隈善郎、矢田喜美雄(米)マーテイ、クラーク
△棒高跳 (日)西田修平、大江季雄(米)トムソン、フエバー
△走巾跳 (日)原田正夫、田島直人(米)ウイルキンス、クラーク
△三段跳 (日)原田正夫、田島直人(米)ウイルキンス、クラーク
△砲丸投 (日)西村政平、高田靜雄(米)ダン、アンダーソン、クラーク
△圓盤投 (日)藤田喜代治、菊本耕作(米)アンダーソン、ダン、フエバー
△槍投 (日)長尾三郎、鈴木源三郎(米)クラーク、マーテイ、ダン
△鐵槌投 (日)阿部功、塚本篤之助(米)フエバー、アンダーソン

尚ほ日本陸上競技聯盟會長平沼亮三氏は米國代表チームを迎へ大要左の如きメッセージを發表した

世界陸上競技界に君臨する米國體育協會の嚴選にかゝる米國代表選手の精鋭を玆に迎へることを得るは無上の欣快とするところなり(中略)我々にとつて日米大會は來るべきオリムピック大會に對する好個の試煉である故に我競技界に向上促進の爲、並に國際親善の建設の爲、遙々太平洋の彼方より來朝せる諸君等に對し日本陸上競技聯盟の名に於て玆に滿腔の敬意と深甚なる感謝の意を表する次第である

中川良長男 匪禍に遭ふ
安否頗る憂慮さる

【新京電話】八月二十五日新京を出發した中川良長男爵は佳木斯移民地の視察を最後として二年餘に亘る全滿各般の熱心なる視察を終へて離滿の豫定であつたが情報によれば、二日午後佳木斯を距る百二十滿里の永豐鎭に相當優勢なる匪賊襲撃し來り、折柄同地方視察中であつた中川良長男の安否は頗る憂慮されてゐる、因に同男は十四、五日頃新京歸着の豫定であつたが各方面ともその無事なるを祈つてゐる(寫眞は中川男)

内外地柔道戰へ
滿洲代表選手出發す

來る九月二十三日東京神宮外苑相撲場の假道場に於て開催する拓務省主催の第一回内外地對抗柔道試合に外地滿洲代表選手として出場する神田久太郎、小谷澄之兩六段以下十三名は關東廳佐藤警部補の引率の下に五日出帆のあめりか丸で寺田大連警察署長、伊佐滿洲柔道有段者會副會長以下多數會員家族等の見送りを受けて遠征の途に就いたが小谷六段は語る

今度國民精神作興のため拓務省が主催者となつて第一回の内外地對抗の柔道大會を開催せらるゝことになりましたことは實に時宜を得た催しと存じます、健全なる國民の養成具體化こそ今日の急務で、吾々は健全なる身體であつてこそ初めて健全なる國民となることが出來ると確信致して居ります、當初滿洲側ではベストメンバーで參るつもりで居りましたが勤務等の都合で二、三優秀選手のかけたことはかへすがへすも殘念に思ひます、八日着京と同時に樺太、臺灣、南洋、朝鮮の選抜軍と合同稽古を行ひ二十三日の試合に備へる豫定でございますが今回の遠征に依り幾分なりとも國民精神と斯道奨勵になればと一同非常に緊張致して居ります

艦隊員歡迎に値下げを懇請
奸商の取締り嚴重勵行 大連署保安係が

聯合艦隊の入港を控へて大連署保安係では大連市中の暴利取締に乘り出す一方艦隊員歡迎のため宿屋、料理店、花柳界、飲食店、カフエー、麵類の各業に對し普通値段より二、三割値下げさすやう懇談交渉中である

なほ宿屋は二割引、湯屋は一人三錢、電車は無料、タクシーは一割引、飲食店、麵類二割等は既に決定し、他の業者も漸次値下率を決定大連署に屆出ることになつてゐる

毎年艦隊入港毎に問題となる滿人方面の暴利に對しては殊に嚴重取締り、所謂艦隊景氣で在庫品を賣捌ふ砂糖、煙草、酒類等は時に一般市價を吊上げることもあり、この方面の取締と共に奸商の跋扈を徹底的に檢擧すべく商店街に鋭い警眼が放たれてゐる

舞踏場異變
大檢ホールの三名引抜き 殘る四名も逃げ腰

大檢ダンスホールが苦心の結果先月初め上海から抱へて來たダンス藝妓七名に對し奉天の明星ダンスホールから引ッこ抜きの手が伸ばされて、既に

三名を

明星に奪はれ、あと四名のダンサー藝妓も逃げ腰にあり、開業を控へて大檢ホールでは頗る狼狽してゐる

右のダンサー藝妓七名は約一ケ月大檢ホールに抱へられて來連開業の日を待つてゐるうち、明星ホールの引ッこ抜きの手が伸ばされ、前借金のない三名は二三日前既に奉天へ飛んで終つた殘つた四人のうち草野若子(二五)坂井京子(二七)の二人は前借二、三百圓あるところから身の

自由が

利かず、そこで彼女等は二枚鑑札で檢黴されるとは抱へられる時聞かされなかつたとぐれ出し五日午前十時大連署保安係へ驅け込み「契約が違ひます何んとか解約させて下さい」と泣き込んだ、保安係沼部長が早速彼女等を上海から抱へて來た檢番事務員を呼んで取調べたところそんな筈はない、彼女らは檢黴を承知で抱へて來ましたと水掛論となつたが、坂井京子の如きは

上海の

夫に「危篤」の電報を打たせて前借蹈倒しの計畫を企てゝゐたことが夫からの手紙で發覺し、君子も内縁の夫が大連へ來てゐて、裏面で糸を引いてゐるらしく、この點につき目下大連署で取調中であるが受難つゞきの大檢ホールこそ泣き面に蜂といふ形で、あとのダンサー補充策に狂奔してゐる

間諜の嫌疑晴れ
川澄、石崎兩氏生還す

【ハルビン特電五日發】外蒙古の國境近くボイルノール湖畔に金塊を探しに行つて外蒙赤軍に捕はれたハルビン朝鮮鐵道駐在官川澄、六合商會主石崎兩名は外蒙に監禁されてゐたが軍事探偵の嫌疑が晴れたとの理由で三日國境から九キロの地點まで赤軍兵に送屆けられユルタに一夜を明かし興安分署の自動車でハイラルに向つた、兩名は衰弱し疲勞し切つてゐる、五日ハイラルに到着の筈

"花嫁二軍"來る
簞笥、長持の代りに太刀を持參 骨は佳木斯に——と

"簞笥の代りに太刀を"嫁入り道具に二尺八寸の太刀を確かりと胸に抱きしめて、遙々山形縣から佳木斯に嫁ぐ花嫁第二軍十五名が五日入港のほんこん丸にて華やかに來連した。この雄々しい大和撫子の一行は全部二十歳から二十五歳までの山形美人、拓務省の粹な計らひで佳木斯永豐鎭屯に活躍してゐる山形部隊に嫁ぐのだが、上陸に際して眼を輝かしながら、もとより佳木斯に骨を埋める覺悟ですと健氣な決心の程を示し、事あれば夫君を援けて二尺八寸の太刀を振りかざさうと云ふのだから勇ましい、一行の山形小隊長、安達政敏氏、片桐兵治氏等六名が遙々花嫁をお迎へに歸國したので六名は夫君と相携へての旅であるが佳木斯に着いて後盛大な十五組の結婚式が擧げられるわけで船中新郎の安達、片桐兩氏は交々語る

佳木斯も段々發展します、現在山形部隊は約九十名ですが今度は十五名のお嫁を迎へることが出來ました、みんな頑健でやつぱり我々と同じく百姓の生れですから賴もしく思つてをります(寫眞は花嫁の一行)

めざす陸の王座
背水陣の四百米
米國の強剛連を迎へて…… スポーツ座談會(四)

加賀 私は今度四百米の方に轉つてチヤンスはあると思ふ。なぜかといふと、負けて恥でない、勝いと思はれてゐるから……それに甲子園でずつとやつて來ますと、今まで中間疾走のことをやかましくいつて居たけれども、完全に出來てゐなかつた。それは中島君の走法が自然に選手に移つて——スプリント系統のものが、四百米といふのは自分の特長を活かして走るのが一番いゝのだが、それを皆眞似てスプリントをその儘伸して行くといふフオームを皆取つた、それがマニラにおける一番の失敗の原因だつた。それで吉作君みたいな二十貫もある者が中島君の走法を眞似たりするから失敗する。増田君には増田君の特長を活かし、鈴木君には鈴木君の特徴を活かして行かなければならない

それが自分のコツで走るといふことが足らない、今度の練習を見てゐると、中間疾走の場合氣持の上にもうまく力を使ふやうにやつてゐる、さうして大體コンデイションもいゝやうです。だから思ひきつて大膽について行けば……必ずアメリカのやり方は最初の五十でずつと出ますから、その出た場合に樂な各自のスライドでついてそこを切り拔ければ、さう易々と負けるといふことはないと思ふ。實戰的經驗に富む彼等には日本が負けるにしたところで日本の中島君のレコードは破れると思ふ。こゝで日本記錄を破らなければ、日本の選手は駄目だといふことになる。

それで僕は、四百米の一暇には期待を持つていゝと思ふ。今までの走法からいへば四百米は二百米の延長でなければならん、又二百米は百の延長でなければならんといふことになつてゐるが、四百米には四百米獨特のスプリントがあるのだからそれを試みるいゝチヤンスであり又その特長を發揮する一番いゝ機會だと思つてゐる、その點で四百米は自分では興味を持つてゐる。

記者 今、誰が一番強いですか。

加賀 今の所は、甲子園でタイムを取つて見たら、皆殆ど同じですね。餘り同じで困つてしまつたです。三百を三十六秒九で走つてゐる。四百走るつもりで走つて——これは十日間ぶつつゞけて練習さしてゞすから、後十三秒かゝらないから大いに有望だ一番へたばつた最後の日のトライアルがそれなんです、それですから、コンデイションさへうまく持つて行けば、四十九秒フラットの中島君のレコード近くに持つて行ける、さうすれば、後は力次第で十分の一や五分の一上げることは決して四百米のレースで苦しいことはない

記者 今、合宿は鈴木君と今井君の二人ですか。

加賀 二人とも來てゐます。それから鈴木君は非常に元氣です。腕の動作が變つてゐるよ。いゝ方に改良されてゐるやうな氣がするですね、私が見て居つて。

記者 米國のグリーンは、何うです。

星野 四十八秒位かね。

記者 船から上つて一週間位で一暇交へるとなると、面白い勝負になるかも知れないね。

加賀 いゝ勝負になるかどうか判らないけれども、あつちが強いといふことになつてゐるから、そのハンデイキヤップを考へずに一つ背水の陣を布かうと思つてゐる。それで四百米は、碁の方でいふと呉清源が名人とやつた時と同じで、どんな手でも使へるといつた氣持の方が面白い勝負が出來ると思ふ。それに四百米は人が非常に多いから大阪と東京と或はその他の地方とでは人を變へて見ようと思つてゐる。實力が殆んど同じですから、メンバーを變へて面喰はさうかとも思つてゐる。

記者 四百米には百米、二百米に於ける吉岡君といふやうな人はないですか。

加賀 ゐないです、ですが新進の若手の氣持で向はして見ようと思ふ。西君は來れないらしい、今の調子は西君と三柳君の差は其日其日によつて違ふけれども、さう大差のあるものだとも考へてゐませんから、鈴木君か今井君と組ませて出してもいゝといふ氣持を私は持つてゐる。

星野 インターミドルの時の今井君は強かつたね、五十米位は樂に拔いてしまふ。

瀬戸 向ふはグリーンと誰です。

加賀 ホンボステルを出すのぢやないかと思つてゐる。

川本 米國も逆にパーリンスとグリーンを連れて來たといふ所に深謀遠慮があるのぢやないか。

記者 ホンボステルだつて四十八秒で走れるだらう。

加賀 走れる。とに角、リレーぢや相當走ると思ふ。千六百米リレーをやるとなると、頑張るにきまつてゐる、然しさうなると短距離では頗る有望ぢやないかと思ふ。

星野 今までの話では、どれも有望だね。

加賀 やるまではそれでなければ、こんな大きな役を引受けてやれませんよ。それでさういふコーチの氣持が選手のどつかに移つて行くことになります。

馬一頭が十五萬圓
内地へ婿入り

世界競馬協會がその購入に火花を散らし遂に英國から日本競馬協會が九千五百磅、邦價約十五萬七千圓といふこの不景氣に氣の小さい人間が聞いたら氣絶でもしさうな價格で買上げた素晴らしい競馬用種牡馬が過般着連五日出帆郵船水戸丸で内地へお婿入りをする

この世界注目の的になつてゐる種牡馬は、レイモンド號といつて競馬界に有名なゲンスボローを父馬にニピシキントを母馬に持つた純英國サラブレットで昨年のダビー競馬に一着を占めたハイピリヨンの兄弟馬である

まだ年齡四歲、これから種の馬として前途を嘱望されてゐるが、英本國における競走成績は出走回數十一回ゲンペリッチ・シャイヤー競馬場で一着を占めたのを始め各競馬に六回入賞、八萬圓餘の賞金を獲得、昨年ダビーの競馬で六着を得て以來注目されてゐた良馬でこのレイモンドの外に農林省行きの軍用種馬が九頭、いづれも英國競馬協會のシーウッド氏に連れられて來たが航海中の保險金だけでも十五萬圓といふ話。(寫眞はレイモンド號)

正次やーい 駈落ち息子に 有難い親心

五日入港香港丸で「日本國粹大衆黨挺身隊關西本部常任委員」と云ふ肩書の岡本辰夫氏並びに大阪市住吉區駒川町岡田永之助氏の兩名が二日

入港の

はるびん丸で大阪市天王寺區大道二丁目ベビーカフエー女給きよみ(二二)と滿洲に駈落中の永之助長男岡本正次(二三)を搜査すべく來連、當地水上署に屆出た

しかるにはるびん丸入港の際前記若者兩名は同署員に怪まれ一應取調べを受けたが當時自分達はこれから兒玉町一番地前田方に行くもので新聞記者の經驗があるから當地の新聞社で働くのだと答へてゐたがその後

上陸と

共に行方をくらましてゐたもので當時僅か二百圓足らずしか所持金が無かつた關係で或は悲觀して心中でもしはすまいかと親心は有難いもの息子搜査に乘り出して來たものである

競馬第八日は

秋季本競馬最終日は四日開催の筈であつたが降雨のため中止、又五日は馬場コンディション惡くこれ復中止となり六日開催されることゝなつたが、同日は本季優勝レースを中心に相當にぎわふことゝ豫想されてゐる

工專學生柳樹屯へ

工專學生百五十名は秋季野外演習のため五日午前九時滿鐵小蒸汽鳳鳴丸で指揮官飯島中佐に引率され柳樹屯に向ひ同地一帶に亘り壯烈な軍事教練、機動演習を行ひ八日午前十一時柳樹屯發歸校する

天気予報

六日 北西の風(晴)一時曇

午前六時警報解除

滿潮(午前 九時 / 午後 九時三〇分)

干潮(午前 二時〇五分 / 午後 三時四〇分)

各地濕度(五日午前十一時)

大連	二三	奉天	二二
旅順	二三	新京	一九
營口	二四	新義州	二二
哈爾濱	二一		

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十二圓八十五錢

新講談 丹下左膳 (216)

林不忘作 小田富彌畫

竹筒 (七)

お梶は一生懸命に、身振りをつゞけて、背中を壁にすりつけたり壁の前に立つて、しきりに土を塗る手つきをするやら……左官の妹だけに、壁屋の手眞似は堂に入つてゐる。

かと思ふと、今度は、お蓮樣とお美夜ちやんを指して、眼をつぶり、呼吸を詰めて見せるのは「死ぬ」といふ意味を表すつもりだらうが、まるで踊の手振りを見てゐるやうで、こんなことで判る筈はない。

お蓮樣とお美夜ちやんは、呆氣にとられて見守るのみ。

お梶は焦かしさうに、身悶えしてゐたが、やがて、新しい方法を思ひついたと見え、急に、につこりすると同時に

「ウ、、——」

を取られるまゝ、フラ〳〵と膝を立て、

「コレ、何をするの、お梶」

「母ちやん、怖いよう!」

うわア、うわア!……といふやうな聲を、お梶はつゞけざまに發しながら、全身の力をそのか細い腕にこめて、母と娘を壁に押しつけた。

さうして置いて、手早く壁土を塗り込める手附き。

これでも解らないか!——と言はぬばかりのもどかしさが、顏一杯にあらはれて、お梶の眼は、必死の涙にうるんでゐる。

お蓮樣とお美夜ちやんは、白痴の相手をして遊んでゐるやうな、氣恥しい樣子で、される通りになつて壁の前に立ち並んでゐたが、お梶が何時までも、左官の仕事を繰り返すだけなので、お蓮樣は初めて、オヤ！これは變だ、何か重大な意味があるのでは……。

と、思つた時！

フと胸を掠めたのは、遠い子供の頃、乳母か誰かに聞いたことのある、あの、「物言はじ、父は長柄……」の人柱のこと！

大きな土木工事には、土の神、木の神の御心を安んぜしめるために、人柱を捧げるといふことは、ほかにも聞いた覺えがある。

すると、ちやうど今夜のやうに。

黑暗々の夜空を貫く一閃の稻妻のごとく、このときお蓮樣の心にすべての事情が領首かれたのだつた。

人柱！あり得ないことではない。

何處かの壁へ、このわたしとお美夜を生きながら塗り込めて……さう言へば、思ひ當る節だらけである。あの鹿沼新田の關所で捕まつた時、母娘かといふことを、あんなに念を入れて訊いたのも、さては、母と娘の人柱が必要であつたのだ！

今はかうしてこゝに、自分たちを飼つておいて、その時が來るのを待つてゐるに相違ない。

血走つた眼で、空を睨んだお蓮樣は、

「お美夜！サ、しつかりして……！」

と、思はず、小さな肩を握り締めてゐた。

と、異樣に呻きながら、母娘の手を取つてグイ〳〵引き立てる。

雨中の隙間から、一瞬間、サツと青白い光が射し込んで、疊の目をくつきり描き出すのは、雷がちやうど頭の上へ來てゐるらしい。

戸障子のはためき、屋棟の唸り

この小さな家は、今にも碎け飛びさうである。

燈の暗い室内に、狂氣のやうに焦り動くお梶の影だけが、大入道のやうに搖いで、何とも不氣味な景色であつた。

啞美人……それは、うつくしい奇怪な聯想させる。

お美夜ちやんは、もうすつかり怯えきり、お蓮樣も、何ものかに憑かれたやうに、母娘はお梶に手

る、唯凄味を出すためとはいへ生きてゐる筈の玉菊が飛んでもない處に現れ來るのは些か變だが、一念とでもいふか、生靈といふか大衆にはこれで受けるかも知れぬ

俳優では鈴木澄子の玉菊が年からといひ、明治調の顏立ちといひ、一番ピッタリ來てゐる、戀の恨みに狂つて復讐の鬼となつてからは澄子の獨り芝居だ、泉清子の竹志賀、ちよつと若過ぎて感じが出ない點もあるが仲々達者な處も見せる、主演者中で一番落ちるのが由利の笛吹き幾三郎だらう、助演者一同かなり熱演——大衆には喜ばれる映畫である——S——

木村惠吾監督が自ら原作脚色に當つた怪談情緒物で「牧場の兄弟」に次ぐ作品である、鈴木澄子、泉清子、由利健二の主演で國城大輔、嵐岡若、小宮一晃等が助演してゐる

江戸芳町——賣出しの秋葉家玉菊と笛吹き幾三郎の戀は、秋葉家の女將にさかれて晴れて會ふことも出來ず、その上根岸の御隱居の身受け話が出てからは、手紙のとりやりさへ自由にならなかつた、苦しみ拔いて玉菊は仲のよい清元竹志賀の二階に幾三郎をかくしたが、竹志賀は何時しか幾三郎に迷つて秋葉家と連絡して二人の戀路の邪魔をした上奸策を以て幾三郎を我がものにす、これを知つた玉菊が、幾三郎、竹志賀を始め恨みある人々へ復讐の刄をふるつて行く

舞臺は明治初年の江戸だ、從來ならば溝口監督が腕を振はなければならぬ畑のモノだが、第二の溝口たらんとの野心に燃える木村監督がコッたセットと、しぶい演出によつてこの一篇を纏め上げてゐる

物語りの始めの方で多少時間と場所の觀念を迷はすやうな點が無いでもないが、大體の處夏場の大衆を狙つた怪談ものとしては相當な出來ばえだといつてよからう、常に水を利用して江戸の感じを出さうと努めてなり、大膽な移動、鏡花趣味のタイトル等と木村監督の努力は相當買はれるべきものがあ

下加茂映畫 次郎吉格子 中央館上映

大曾根辰夫監督の第三回作品で、最初のオール・トーキー、原作は吉川英治、脚色柳川眞一、高田浩吉と飯塚敏子が主演してゐる

物語りは御存知鼠小僧次郎吉に絡まる一挿話——有馬で湯治中の次郎吉は湯女のお仙と馴染みとなり二人手をとつて浪花のお仙の兄「自來也床」の仁吉を訪れるが、ふとしたことから彼のために永代橋架替の公金を盗まれたのがもとで浪花に涙々する浪人親子の窮狀を知り、これを救はんとするが、金にころんで仁吉が浪人の娘お喜乃を與力重松に取り持たうとするので遂に仁吉を斬り、お仙の情けで御用の網を逃れて行く……

大曾根監督の成績については、原作とガッチリ四つに組んで、新人らしい意氣と眞摯な努力でメガホンを握つた映畫であるといへばいだらう、唯ともすれば原作に捉はれ勝ちで克明といふよりも多少冗漫に亘る憾みがないでもないが情緒の盛り方、映畫的センスの清新さ等は充分この監督の將來を樂しますものがある、音響の處理も別に破綻がなく、第一回作品としては相當な出來である

配役のうちでは高田の次郎吉、飯塚のお仙、志賀の仁吉その他何れも達者だが中でも重松に扮する小林重四郎がよい演技を見せる、娯樂映畫としては充分樂しめる作—S—

米若讀物 大劇四日目

御國の華	壽々木 吉若
風呂屋の娘	壽々木壽々若
太閤記 (續)	木村 友太郎
名花一輪	壽々木 巴若
大石瀬左衛門	東家 燕之丞
關東俠客傳	壽々木 馬生
吉原百人斬	
新曲愛犬美談	壽々木 米若

私語

前右太プロ宣傳部長といふよりも亦現大連會館ホール宣傳部長といふよりもチンドンヤ・タマキといつた方が人に知られてゐる玉置義一君が今回三光社アド・スタデイオといふものを開設した▲各方面の專門家をメムバーとして建築設計、美術圖案、映畫演藝脚本製作、演出監督、タイトル製作一般編輯、電氣照明等々何でもこいといふ商賣で▲「如何なることでも一度御相談下さい」といふ看板だ、事務所は市内三河町三光社内、電話三〇〇六▲中央映畫館支配人道後勝三郎氏の愛孃博子さんが四日午前六時になくなつた、葬儀は六日午前十時天神町明照寺にて執行

財界一言

再び苹果問題
不可解な農林當局

滿洲產苹果禁輸令撤廢運動に關して上京中の田邊、千葉氏等の委員連は過般相前後して歸連し關係當業者に運動經過を報告してるが、それによると先づ第一に不可解に堪へぬものは農林省由來の方針と態度である、農林省の言分は輸入果實の檢査はひとり日本ばかりでなく、世界各國の同樣に施行してるもの、これに對して滿洲側が彼是の抗議を試みるは斷外の情勢に通ぜざる迂遠の態度だといひ、禁輸令撤廢の如きは以ての外といはんばかりの强硬な方針を取つて居るとのことだ。

◇

よつて委員等は目下準備中の關東州檢查所開設の曉は現地において檢查を行ひ、以て二重檢查の煩を省かんことを要望したが、これに對してもなほ可否の同答を避け、何れ渡滿技師歸來の報告を待つて否やを決すべしといつたとのことである、要するに農林省當局の意圖はひたぶるに本土內の產業保護にのみ沒頭し、動もすれば北海道の如きさへ埒外に放置さるゝ惧あるとのことである。旁々省當局の見解が根本的に變らざる限り問題の前途は斷じて樂觀を許さない模樣だ。

◇

こゝにおいて關東廳當局に要望したいことは一日も早く輸出入果實の檢查所を設置し、輸出果實に對しては勿論嚴密な檢查を行ふと共に、輸入果實に對しても均しく檢查を勵行することである、現在滿洲から日本への輸出苹果は約三萬箱でこれは靑森ものの出廻りまでのつなぎとして消費されるものに過ぎないが、內地より滿洲への輸入は年額二十萬箱に達し、滿洲からの輸出量に比して六倍强に及んでる、倘し農林省が依然自說を固持して、例令禁輸令は廢止しても再檢查の勵行はやめないといふ方針を持するのなら、內地產輸入品は當然滿洲への關門において檢查を受ければならぬことゝなる、然る場合の內地當業者の苦情の責任は農林省當局の甘受すべきものたることを言ふを俟たぬ。

◇

斯くして內地產苹果も乃至滿洲產苹果も共に當該當局の偏執的な方針の下に詰らぬ受難に喘がねばならぬ結果となる、傳ふる處によれば、在滿機構問題では鼎立の形になつてる外務、陸軍乃至拓務三省の如きも、この苹果問題に對しては何れも同一意見の下に滿洲側の言分を是認し、農林省を痛擊してるとのことである、輿論を無視して自說を固執する當事者の心事は正に不可解であるといはればならぬ（高松生）

拉濱線の滯貨
大體五萬噸の見當
國鐵配車繰りに懸命

【新京電話】拉濱線本營業開始前卽ち八月三十一日現在の河下方面の在貨は航行中のもの七千噸、配船手配中一萬噸、同未手配一萬二千噸、合計二萬九千噸にしてハルビン市中在貨は新市街高臺二萬噸八區二萬噸、極樂寺二千七百噸、三棵樹驛內六千噸、濱江驛三千三百噸、合計五萬二千噸であるが、これが徑路別輸送豫想數量は

一、江橋揚げのもの　河下在貨二九、〇〇〇噸中、九、〇〇〇噸程度

二、南部線輸送のもの　現在哈市八區、新市街高臺及び河下在貨數一六、〇〇〇噸內外で外商北滿公司の手により南部線經由輸送の豫定

三、ハルビン輸送のもの　河豆の現在貨數八一、〇〇〇噸中、江橋揚げ九、〇〇〇噸、南部線經由一六、〇〇〇噸

合計二五、〇〇〇噸を差引いた五六、〇〇〇噸は拉濱線經由となるも、地場消費を見込んで拉濱線今後の輸送數量は大體において五萬噸內外と豫想されてゐる、これがためハルビン鐵路局では左記拉濱線にて輸送される五萬噸の輸送に關し、一日平均百二十車の發送計畫をたてこれが順調に進行すれば十四日間を以て輸送完了する豫定であるが、降雨その他のことを含んで本月二十日頃まではかゝるものと豫想されてゐる

山西省政府が
外貨に許可制

【南京四日發國通】山西省政府は今回外國貨物の省內通過及び省內搬入に對し省政府の許可を要する旨規定し本月一日より實施する旨布告を發した右特別制度が如何なる目的に出でたるものなるか不明なるも我が商品の販路に相當の影響あり我が當局は成行き嚴重監視中である

硫化鐵のバラ積
船舶への影響を研究

滿洲化學工業會社の甘井子における硫安工場は大體十一月初めより作業開始の豫定で工場の運轉と共に原料の一部たる硫化鐵鑛が續々運搬されることになつてゐるが、右硫化鐵鑛運搬に當る船會社では「硫化鐵鑛をバラ積しても大丈夫か」と專門家に聞き合すなぞ對策に餘念ない、卽ち硫化鐵鑛は亞硫酸ガスを發生、しかも水に溶解し易い性質があり、同時に水に溶ければ稀硫酸化する恐れがあるので萬一バラで積んだ汽船の內部の鐵板を損傷さすやも計られずといふので、その點に關しては目下埠頭側でも調查中であるが、時たまの船積には影響あるまいが引つゞき同鑛の運搬に當るとすれば船側として對策を講ずる必要があるといはれてゐる

紐育銀塊市場
再開運動

【上海特電五日發】近く開市する豫定のモントリール銀塊取引所は去る三十日會員の割當を發表し銀塊をストックする準備を整へつゝ

滿洲向輸出貨物
通關手續省略

【京城特電五日發】京城驛發送滿洲各驛行貨物は全部京城驛において輸出手續を完了してゐるため通關手續に相當の日數を要し、鐵道當局並に朝鮮貿易協會の輸送日數短縮に關する努力と矛盾するので朝鮮貿易協會にては今後左記の方法により出荷を爲すよう會員に通知を發した

一、急送品（生魚、野菜、生果類）並に列車指定貨物は當然發驛に於て輸出手續することなく直ちに發送の手續を執ること

二、一般貨物にても急を要し、且つ日曜、祭日等に際會し、輸出手續を爲すため相當遲延の虞あるものに對しては運送店は荷主の希望に依り安東に於て通關手續を爲すこととし直ちに發送の手續を執ること

各地支店と打合せの上決定する筈である

茶と護謨の產地
錫蘭の經濟事情（上）

最近イギリス本國政府の方針に基き、住民の意向を無視して綿製品及び人絹類の輸入割當制を强行したセイロンの政廳が、今度はセメントの割當制を實施すべく目下その具體案を考究中だといふ、これもイギリス本國の利益主義から發足してゐる事論を俟たぬが、茲に少しくセイロン主要產業の近狀並びに日英兩國との貿易關係を檢討して見る。

◇

セイロンの面積は一千六百二十五萬エーカーで、その四分ノ一足らずの三百六十萬エーカーが耕作地帶となつてゐる、而してその耕作地帶の又三分ノ一が茶園かゴム園かに依つて占められてゐるのであつて、從つてセイロンの經濟界はこの茶園とゴム園の狀況如何に依つて左右せらるゝ所尠からず、例へば政廳歲入の少くとも五割は直接又は間接に製茶業の貢獻する所であると言ふ、尤も茶園の八割ゴム園の六割は白人經營の會社に依つて占められ、產額からいつても茶の九割五分、ゴムの七割五分は之れ等白人經營會社の產物である、故に之れを白人側から言はしむれば彼等は茶園とゴム園の經營に依つて土人に生業を與へ、その購買力を增加せしめつゝあるとも言へるのであるが、一方土人側から見ればその受けてゐる利益はたゞそれだけで、それ以上の積極的利益享受に預つてゐるものではないとも言ふ事が出來るであらう。

◇

兎もあれ、セイロンで輸出貿易上にも重要な地位を占めるものは茶とゴムである、然しセイロンの茶やゴムが世界の貿易狀勢乃至市價の變動に影響を受ける事はいふ迄もない、例へば一九三二年中の茶輸出高はその量二億五千三百萬封度、金額一億七百六十六萬二千ルーピーに上つたが、之れを一九二九年中の輸出に比すると數量は約二百萬封度の增加を來して居りながら、金額においては正に一億ルーピーの減少を見せてゐる、之れ全く茶の一封度當り價格の低落に基因したのであるが、一九三三年四月に國際茶業制限協定成立の結果市價の騰貴を來したので、昨年中の輸出高は數量に於て二億一千六百萬封度と一昨年よりも三千七百萬封度減を示しながら、その金額では一昨年よりも約一割近くの增加を示した事になつてゐる

ゴムに於てもほゞ同樣の事が言はれ、一九二六年の輸出量一億三千百八十四萬封度、その金額一億七千萬ルーピーなるに對して、ゴム市價低落の結果一九三二年の輸出はその量に於て二千萬封度減を示せる所その金額は正に一億五千七百萬ルーピーを減じて金額上のゴム輸出額は實に採るに足らぬ程になつてしまつた、然るに之れも昨年中はゴム制限協定の成立を見越せるゴム市價の騰貴に幸ひせられて漸次改善の跡を見せた。

◇

而して之れをセイロンの貿易全體の立場から見るに、昨年中の輸出入貿易の總額は三億七千七百二十萬ルーピーと一昨年の三億八千四百萬ルーピーに比し却て減少してゐるが、輸出入のバランスは一昨年の七百三十萬ルーピーの入超に對して昨年は實に二千二百九十萬ルーピーといふ大出超を示してゐる、而も右の出超は茶及びゴム市價の恢復による輸出金額の增加に負ふ所頗る多く、他の輸出商品はシトローネラ油及び墨鉛の少增を除き他はその金額上一昨年よりも減少を來してゐるのである、セイロンに於ける茶とゴムの重要性は昨年益々その偉力を發揮したと言ふべきである。

主力株一齊軟弱
五品拂込割れ

內地主力株は米國財界の不引立、日滿會商及北鐵交涉の停頓、政府財政々策の不透明と增稅懸念等の內外環境不良に秋高待望の人氣裏切られ軟弱商狀を呈してゐるが五日前場大阪定期は諸株共五、六十錢乃至一圓四、五十錢安、東京短期の新東は一圓六、七十錢安、日產は三圓二、三十錢安の百二十五圓臺と暴落を入れ大連五品市場もこれにつれて內地株は一齊安となつたが五品は當期業績悲觀の賣物殺到し前日より一圓六、七十錢安と慘落し延は遂に十九圓七十錢拂込割れとなつた

四平街特產在貨

【四平街電話】四平街における八月末の特產在貨數は四百八十三車で前月に比し三百七十四車の激減を示してゐるが、右は大豆、高粱、包米の值上りにより發送が激增せるためである、主なる在貨車數左の如し（單位車）

大豆九、莫豆九、高粱一六三、粟七二、支粟三一、包米一七、蕎麥一五、吉豆五四、小豆三一、小麻子一九、芝麻四二、蘇子六

ここになつた

藤田土建顧問歸連

滿洲土建協會顧問陸軍主計總監藤田順氏は約二ケ月の旅程にて內地歸省中であつたが五日入港のはるぴん丸にて歸連した、五日土建協會にて諸務打合せの後北行する豫定

滿洲と州產に
舊慣を强制

「メイド・イン・ニッポン」がアメリカの稅關で物議を釀し日本輸出業者の苦笑を買つてゐる矢先、最近關東廳への情報によるとアメリカ大藏省では一九三一年改訂された關稅法第三〇四節及び關稅規則第五〇九條乙に基き本年七月八日以降「滿洲國產品」に對しては支那の一部なりとの見解からか依然「支那」（チャイナ）又は「滿洲」（マンチユリア）なる原產國の表示を要し、關東州の製造、生產にかゝる貨物に對しても「支那」又は「關東州租借地」（カントン・リースド・テリトリー）若くは「關東州」（カントン）なる英文名表記を要する旨發表し、滿洲國の嚴然たる獨立國に殊更耳を掩はんとしてゐる

英譯〃滿洲經濟圖表〃
英視察團に寄贈

大連商工會議所が全能力を擧げて調查製作した、最近の滿洲經濟情勢の縮圖とも稱すべき「滿洲經濟圖表」は各方面より異常な好評を博してゐるが、近く來滿する米國記者團や英帝國の經濟視察團にも絕好の資料たるところから大連商議ではマンチユリヤ・デーリーニウス社に依賴これを英文に飜譯してこれらの一行に寄贈し滿洲國に對する關心を深めることゝなつた

恒裕錢莊披露

新開業の恒裕錢莊常深隆二氏は八日午後六時から遼東ホテルにおいて錢鈔市場關係者及友人を招き開店披露宴を張ると

松江筋新穀出廻
例年より早いか
特產商現物入手に狂奔

【新京電話】松花江河下方面よりの本年度新穀出廻りはドイツに於ける油脂原料輸入制限の緩和後一般的品薄に刺戟され特產商は現物の入手に狂奔してゐる狀態に鑑み出廻りは幾分早く行はれるものと觀測され、ハルビン工業聯合局及び國際運輸では松花江の結氷期を前に本年度大豆約二萬噸を松花江下流地方より輸送する計畫をたてゝゐる模樣である

京城銀行團
滿洲視察決定

【京城特電五日發】京城銀行團の滿洲經濟視察參加者十名は九月十六日午後九時十分京城驛出發の豫定であるが大連以北の日程は鮮銀

新京商品界
冬物仕向三倍

【新京電話】最近新京の商人は冬物の仕入れに大童となつてゐるが本年の冬物、メリヤス、合物洋服地等の取引高は前年に比し約三倍で今冬に於ける新京の商戰は可なり活況を豫想されてゐるが、一部では北鐵交涉中絕のため滿ソ國交の險惡化により商況の出鼻を挫かれるのではないかと見てゐる模樣である

大連證券現物團

大連五品取引所株式取引人の伊藤政三郞、鎌野與三平、後藤淺太郞、山本寅之助、橋本與一郞、運子祥爾直之助、中村彌三郞、三谷嘉吉の九氏は大連證券現物團を組織し株式の引受其の他證券業務を行ふ

東北地方には
饑饉の兆
松茸が例年より早い
法政大學教授　小野博士談

五日入港香港丸にて天津南開大學で特別講義を兼れ拓務省囑託として佳木斯移民の實情視察のため來滿した農村社會經濟史學の碩學法政大學教授小野武夫博士を船中に訪へば語る

大連に五日滯在した後天津の南開大學の特別講義「日本經濟史」に臨みますが、これが終了次第目的の佳木斯に赴き移民實情を視察し約四十日後朝鮮經由で歸ります、八月中旬東北地方を踏查しましたが、天候不順で冷氣甚だしく、爲めに稻作も平年の五分作といふ狀態で、奇異な現象としては松茸が例年より早く盛に出てゐることで、これは常に

饑饉の　兆候をなすもので同地方ではすでに饑饉對策を講じてゐる次第です、農村疲弊の根本對策としては農村の統制組織化、部落の共同組織化、農村の工業化、農村の教育更新等の觀點から綜合的に考究せねばなりません、特に農村教育は從來の劃一主義を排し、これに代るに農村鄉土塾の如きものを組織し人格ある塾頭を中心に勤勞慣習を興し農村の生產的共同社會化と同時に精神的共同社會化運動が肝要です、滿洲の移民問題については實情を色々踏查研究せねばはつきり申上げられないが基本的には滿洲農村と內地農林とを結ぶ一聯の精神的融和を通じて

滿洲國　の成立の意義を見出すべきなので、移民問題に就ては七月二十日東京で學者、實業家を中心に日本の滿洲に對する啓蒙を開く爲め國策として滿洲移民問題を研究すべきであるとの建前から初顏合せをやりましたが秋頃から漸次具體的對策についての提案も出來やうかと思つてゐる（寫眞は小野博士）

黃塵

◇…五日來連した小野博士のはなしによると、ことしは東北地方の松茸がいつもより早く市場に出たが、これは饑饉の兆であるとのことだ、農村研究の權威者である博士が親く現地を踏查しての觀測だからウソではあるまいが、この上凶作に見舞はれる內地の農村こそ全く助からぬわけだ。

◇…おのづから滿洲への移民問題は從來よりさらに一段の深刻味と眞劍さとを加へることゝならう、緊褌一番を關係當局へ望まねばならぬ。

特產
賣物旺盛に
市況（五日）

大豆暴落

今朝の定期は大豆は歐洲の不勢を眺め投物續出に暴落を告げ豆粕、豆油、高粱は大豆安を入れ買氣薄に低落步調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大　豆（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	四三六〇	四三六〇	四二六〇	四二六〇
十月末	四一八〇	四一八〇	四〇六〇	四〇九〇
十一月末	四〇一〇	四〇一〇	三九七〇	三九七〇
十二月末	四〇一〇	四〇一〇	三九七〇	三九七〇
一月末	四〇三〇	四〇三〇	四〇〇〇	四〇〇〇

出來高　三百七十車

豆

けさ大豆は再び歐洲の不勢と奧地安により輸出筋の買見送りと思惑筋の投物續出に▲奧地筋の買戾し及び銀價の軟調も效かず十七錢乃至八錢方安と暴落を辿り十一月、十二月限は四圓臺割れを演じた▲豆粕、豆油、高粱の諸品は大豆安に伴れ閑散ながら低落を告げ▲現物大豆も十七錢乃至十六錢方安と暴落を示し賣降四〇、瓜谷一〇、三井一〇に油房筋の一四〇にて合計二百車▲いよいよ新豆も出廻りがボツボツ始まつたし市場もこれからが本調子だ

銀

休會明けの紐育銀塊は同事、倫敦は十六分一安、孟買八分一安と冴えず▲上海市場も標金强含み商狀を示し更に財政部長は業務委員會にて銀の輸出禁止課稅引上を爲す旨聲明したとの情報あり▲當市も買屋の利喰急ぎとなり小一圓安と下押し一圓臺に辷つた▲百二十二、三圓臺は何としても關門であるから强いとしても此邊當分揉み合ふ所であらう

株

諸株の不引立を眺めても割合に堅調を持してゐた日產がけさ三圓方下放れて百二十五圓臺とさきの安値に肉薄した▲日產安につれ新東も其他の主力株も軟調を呈したがいよいよ內外の環境不良の嫌氣から秋高期待に龜裂を生じたものとみられる▲當市の五品もマバラ總弱氣で各店共可なり賣注文があるらしくけさいよいよ拂込割れの慘狀を呈した▲三ケ月間の手數料收入が二萬圓位では當期配當もどうかと危ぶまれてゐる狀態であるから先行なほ惡いとみなければなるまい

◇現物前場（銀建）

▲包　米　出來不申

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四四二〇	四三二〇
大豆（裸物）		
出來高	二百車	
普通大豆（袋込）	四二七〇	四二一〇
大豆（裸物）		
出來高	二十車	
豆　粕	一二四〇	一二四〇
出來高	一萬五千枚	
豆　油	出來不申	
高　粱	二二八〇	二二八〇
出來高	一車	
包　米	出來不申	

定期喰合高（四日）

		前日對比較
大豆	二九四二車	△五八車
高粱	一〇二一車	△一〇車
豆粕	五四一千枚	七千枚
豆油	一二二〇百箱	△九五百箱

豆粕生產高（五日）　二、〇〇〇枚　一軒

鈔票反落
材料不冴に

海外市況は倫敦銀塊現物先物十六分一安、紐育銀塊同事、孟買銀塊八分一安、米英クロス二仙八分七安、米支爲替同事、米日十九仙高、滙申九七圓二七五、大洋九六銀圓二五、銀圓七七五、滙煙九六滙水百十八圓臺から九圓八分一、上海標金一、二元高を入れ當市鈔票は小一圓安と低落した

定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二三五	一二三五	一二三〇	一二三〇

出來高五百三十七萬五千圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一二三三〇	一三七五〇	一二三五
十時	一二三四〇	一三七五〇	一二三五
十一時	一二三〇〇	一三七五〇	一二三五
十二時半	一二三八〇	一三八三五	一二三六五

出來高（銀對金卌八萬三千圓　銀對洋一萬九千圓）

株式
日產株下放れ
五品暴落

北滿定期の前場寄は大株四十錢高、大新十錢安、鐘紡六十錢安、鐘新三十錢安、引は大株四十錢安、大新五十錢安、鐘紡五十錢安、鐘新一圓二十錢安、東京短期の新東は同事に寄り引一圓七十錢安、日產は三圓二三十錢安と暴落を入れ當市の五品は一圓七十錢安の二十圓臺割れとなり新豆四十錢安、大新七十錢安、新東一圓二十錢安、鐘新一圓五十錢安、日產二圓四十錢安と暴落した

▲普通大豆　出來不申

▲豆　粕（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一二八〇	一二八〇	一二八〇	一二八〇
十一月限	一二八〇	一二八〇	一二八〇	一二八〇
十二月限	一二八〇	一二八〇	一二八〇	一二八〇

出來高　三萬八千枚

▲豆　油（低落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	九三〇	九三〇	九三〇	九三〇
十一月限	九八〇	九八〇	九八〇	九八〇
十二月限	九八〇	九八〇	九八〇	九八〇

出來高　六千箱

▲高　粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	二三八〇	二三九〇	二三八〇	二三八〇
十月末	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
十一月末	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
十二月末	二三五〇	二三五〇	二三五〇	二三五〇
一月末	二三八〇	二三八〇	二三八〇	二三八〇

出來高　六十二車

市場電報（五日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　二十片四分三
同　先物　二十片六分三
紐育銀塊　四十九仙八分五
孟買銀塊　六〇留比八分三
スチール　三十二弗四分一
アナコンダ　十三弗八分一
英米爲替　五弗〇一仙八分七
米日爲替　三〇弗〇六仙
米支爲替　三三弗七五仙

神戶日米

第一回　二九弗一六分一五
第二回　二九弗一六分一五
第三回　二九弗一六分一五

棉花

●米棉

現物	一三仙一五
十月	一三仙九九
十二月	一三仙一一
一月	一三仙一七
三月	一三仙一〇
五月	一三仙一〇
七月	一三仙四〇

●印棉

ベンゴール	一四三留比
ブローチ	二二五留比

大阪株式　東京株式　神戶期米　大阪期米　東京期米　大阪棉糸　橫濱生糸　大阪棉花　印度麻袋

上海爲替情報

【上海五日發】アメリカ政府の銀政策を見送る爲倫敦銀塊の買入れを見送る爲替に賣氣濃ろ買氣あり、支那人は爲替に賣氣ヤリ、標金は賣過ぎ安值には買氣潜在、商內薄小堅し

上海標金

寄値	九四八
高値	九五〇
安値	九四六
止値	九四九

商品
綿糸低落
麻袋軟弱

●麻袋　產地情報は本年度收穫豫想七百九十六萬三千八百俵で前年度に比し三萬八千俵の減少なるも市況變らず當市は氣乘薄の氣配は現物三十八錢八厘賣、八錢六厘買、先物三十八錢八厘賣三十八錢買唱へて幾分弱含みであつた

●綿糸　米棉は現物二十ポイント安、先限十四、五安と下放れ一留比安、大阪三品は各限五十錢安と低落したが當市には買氣薄く商內活況を呈し

爲替相場

手形交換高（五日）

鮮銀

奧地相場

錢鈔

今射越屋商店

株の知識

株式秘報　九月一日發刊

特產

滿洲日報　朝夕刊共十二頁

"守備不徹底"を鳴らし 北滿工作の擬裝宣傳
北鐵"ソ聯"の策動露骨

【ハルビン特電五日發】極東軍司令部の對北滿積極工作と呼應して北鐵赤系從業員の策動はますゝ露骨となつたが滿洲國官憲のこれに對する取調べ峻烈となるに從つて漸次正體を暴露しつゝある、卽ち逮捕した赤系分子の取調べにより奇怪にも北鐵內部にコムミテルンの北滿地區委員會があることと暴露しマゴン理事が最も强硬論を唱へ北滿におけるテロの急先鋒であることまで判明した、茲に二、三日毎日彼等赤系幹部は秘密會合をなして何事か協議してゐるが、仄聞するに彼等は最近の列車顚覆事件が何れも赤系分子の使嗾によると判明したので滿洲國政府が何等かこれに關し重大な意思表示をするものと見越し機先を制して北鐵に對する日滿軍の守備不徹底を强調した聲明をなし外國の同情を求めて蘇聯の對北滿工作をカモフラージュしようとしてゐる、然し滿洲國當局は最近の不祥事に鑑み赤系分子の策動に備へるためには從來の微溫的な取締りでは最早秩序が維持出來ないとの見解を持してゐる

在滿政治機構改革問題
政治的折衝で決める
岡田兼攝拓相の談

【東京特電五日發】在滿機構問題の紛糾を憂慮した岡田兼攝拓相は五日午前十一時官邸に於て田中、坪上兩次官以下各局長と個別的に會見、該問題に關する拓務側の總括的意見を聽取するところあつたが拓相としては在滿機構の統一は重大問題であるので成る可く速かに何れかに決定したき意向でこれがため近く關係各大臣の會議を開いて最後的決定に至る運びとなるものと見られるが右に關し兼攝拓相は語る

事重大であるから細いことは何れ緩つくり決めるとしても大綱は決定したいと思つてゐる、これがためには近く廣田、林兩相との會議を開くやうになると思ふまあ政治的折衝で決まるわけだ、といつて無理强ひに押しつけるといふやうに解釋しては困る

"昂奮をしては 出來るものも毀れる"
西尾關東軍參謀長談
東上の途安東にて

【安東電話】西尾關東軍參謀長は五日午後零時三十分安東通過上京したが途車中語る

着任以來始めての上京だ、在滿機構改革問題で行くのかつて、さあどうだかね、出て來いと命令があつたから行くだけでごんな用事か自分にも解らぬ、然し機構問題は餘り昂奮しないがよい、昂奮したら出來る話も出來なくなる、北鐵讓渡交涉再開の話は未だ何も聞いて居ない、自分は一週間もしたら歸つて來る歸りは多分船になるだらう

陸軍側と折衝
機構問題今後の成行

【東京特電五日發】在滿機構改革に關し前日拓務省側の主張の細部について聽取した河田書記官長は五日は陸軍省の永田軍務局長、橋本軍事課長、大城戶中佐、秋永少佐、平井一等主計の陸軍關係者を招き陸軍案について細目を聽取した、而して河田翰長はこれが聽取に先立ち首相官邸に橋本陸軍次官を招き同氏へ關東軍憲兵司令官當時熱知せる關東廳の警務關係について眞相を聽取すると共に更に內閣資源局總務部長松井春生氏を招き松井氏が三位一體の現機構を基礎として硏究してゐた在滿機構改革案について參考意見を聽取した內閣側としては六日の外務省關係者の主張聽取によつて一段落となるわけであるがこれまで聽取した結果によれば外交に關する命令系統に陸軍省と外務省のイデオロギーは格段の懸隔があり、又拓務省の理論が徹底せる僞この儘事務次官會議等に依つて事務折衝を圖るも結局意見の一致を見ることは困難なる事情が極めて明瞭に推知し得るので內閣側としての基礎的參考資料の出來上り次第可及的速かに關係閣僚會議を開き政治的解決を圖る外なき模樣である併し內閣側としては各省とも不滿足なる折衷的妥協案はなるべくこれを回避したき意向を以てゐるので關係閣僚會議を開くも意見の一致を見ることは頗る困難と見られ問題は容易に最後的段階に入らず紛糾裡に暫く聲取する外なき模樣である

賀陽宮兩殿下
桑港御發
秩父丸御乘船

【サンフランシスコ四日發國通】賀陽宮同妃兩殿下には四日午後三時サンフランシスコ出帆の秩父丸で愈々御歸國の途に就かせられた

岩佐少將來連
"機構改革には 別だん意見はない"

新任關東憲兵隊司令官岩佐祿郎少將は着任挨拶を兼ね管內巡度視察のため奉天、撫順、錦州、山海關、營口、大石橋の各地を歷訪中であつたが五日午後四時四十分着列車で副官稻垣弘務少佐帶同來連、途中金州まで濱邊大連憲兵分隊長の出迎へを受け又驛頭には滿鐵竹中、山西、宇佐美各理事、電々井上總務部長、市內各署長始め多數關係者の出迎へあり直に星乃家に投宿したが金州迄出迎へた記者に「風邪をひいて聲も出ないしね空つぽだから何も好いタネは

檢察當局極度に硬化
三土氏僞證事件の展開

【東京特電五日發】疑獄瀆職事件に關して頑强に否認しつゞけ檢察當局を極度に硬化させてゐる三土前鐵相の所謂三土問題は某省から氏の

否認を 覆へす事になつたが、小原法相は金山次官、光行東京控訴院檢事長、木村刑事局長岩村檢事正らと協議の結果、同問題に關する全司法部としての最後的態度が決定するに至つた、卽ち司法部の意向は三土氏の事件關係は收容被告の自白により明瞭な事實であつて、氏が如何に抗爭しても信を措けるものではないとして居る、而も氏の關係事實は犯罪は構成しないが、事件に重大關係ある事實だけに氏が司法檢察部の立場を誤解して事實を證言しない限り事件全體に亘り意外の成行を來すので飽迄も究明せねばならない然るに三土氏は八月二十一日以來前後五回に亘る取調べにおいては

裁判の 神聖を冒瀆して

演ッ向から否認しつゞけゐる以上、法の命するところによつて適正の手段に出づべきであるといふに意見一致し、三土氏は文部、遞信、大藏、鐵道と四回も大臣となり國民の範となるべき社會的地位を顧慮し、更に氏の反省を促し出來得る限り僞證罪の如きものを以て處斷したくないとの軟論も出たが、檢察部としては三土氏の軟化は全く期待出來ず、直に最後の手段に出でて可なりとするのである、一方三土氏は當局の取調べが急になるに從つて益々硬化しせられたとしても亦止むを得ないとがためには自己の榮譽も地位も一切を

犧牲に して抗爭する事勿論であると演ッ向から當局との抗爭を決意してゐるから、同問題は今や全く正面衝突さなるべく、今後兩者孰れかゞ折れない限り當局は方針通り、氏に對し一擧僞證罪を以て處斷する事確定的のものとなつたが、今後の事件の展開は司法的に又政治的に大衝突を起す形勢である

人事刷新
重役に陳情
人事行政委員會組織
滿鐵社員會役員會の決議

滿鐵社員會では豫て社內人事の停滯を注目してゐたが五日午後四時半より社員俱樂部に於いて開催された本部役員會にて會社人事刷新に關する件を討議し、會社人事の不活潑に鑑みこれが刷新を要望するため人事行政委員會に附託して人事刷新の具體案を作成して會社重役に要望することを決議した、卽ち最近社內事務遂行の中堅たる部課長、又は事務遂行の中堅たる係主任の兼任のまゝ放置し事實上空位なるもの多く、及び東京支社の如きは固定して本社側との入替へは殆ど無く社員養成の組織的方策の如きは全く無視されてゐることを遺憾としこの點に關して具體的對策を述べ重役に要望するものである、成案は至急人事行政確立委員會の手において作成し成案の出來次第代表委員が重役に會見し陳情するが一方社內においては十月に廣範圍に亘る人事異動が行はれると云はれてゐるので委員

中堅社員 不足を告ぐる
某課長の談

滿鐵の人事停滯について會社某課長は語る

會ではこれに先立つて重役に陳情するもので社內各方面から注目されてゐる

實際的に大切な課又は係が現在の如く空位の有樣では會社事務の遂行は到底圓滿に行はれる筈はない、然し今一番不足を感じられるのは主任及び主任次席級の中堅社員だ、事變後奧地發展後系會社增設のため中堅社員が轉出したもの非常に多く今某係の如きは主任以下は殆ど新人社員ばかりだ、それで主任が他に轉じたさて補充するにも出來ないのだ、是が原因は昭和五、六年に滿鐵で大量馘首をして當時中堅社員の養成を考慮しなかつたゝめ今日この結果を生んだものので我々としても人事の配置には頭を惱ましてゐるのだ

市政擴張案
意外に早く表面化
機構改革解決の直後に

大連市政擴張問題は在滿政治機關改革問題の解決並に解決後における關東廳特に大連民政署の變革實施を前提としてゐるが、未だこれら前途の見透しがつかざるため關東廳當局においても市政擴張を必然的に許容することについては充分諒解してゐるが、未だ具體的に擴張內容を檢討するには至つてゐない、然し小川市長は五日の市會において改革問題が解決すれば關東廳當局、大連市長、市會代表より成る諮問會に關東廳の大連市政擴張案を諮る旨關東廳當局より洩らすところあり、改革問題が早急に解決すれば當局の市政擴張案も意外に早く表面化するであらう

することは必要だが熱してはいけない、僕は前に朝鮮憲兵隊司令官をやつてゐたが朝鮮では隊長が警務局長をオヤヂと呼ぶ調子で兩者の間にどんな變なことがあつてもうまく收まつてゐる滿洲も各機關が背馳してゐるやうに見えるが今度僕が廻つて見て來たところでは現地の各機關は皆よくうまく合してゐる、事實滿洲で日本の機關に變なことがあれば滿洲國に對しても恥かしいではないか、機構改革問題か？僕はこちらに來る柄ではなかつたのでその問題は全く知らぬ、君達から教育して貰ひ度い位だ、其問題だけでなく滿洲に對しては全然白紙だからこれから種々の問題について君達から大いに鞭撻して貰ひ馱馬に鞭つて最後の御奉公をする決心だ因に同少將は大連に二日滯在の上旅順に向ふ豫定である（寫眞は驛頭にて岩佐少將）

林滿鐵總裁
けさ周水子發

天候險惡のため北滿視察を延期してゐた林滿鐵總裁は六日午前八時周水子發旅客機にて山崎、竹中兩理事、佐藤建設局長、西脇秘書役を伴ひ北黑線視察の途に上る

一點心
滿洲第一の 禿つぷり
小澤新之輔氏

◇…七、八年も前の話である、兒玉秀雄長官時代に杉山奉毎子、加茂方外軒等の肝いりで旅大の禿頭大會を千勝館で開いたが、光彩陸離たる出席者の內にも斷然群を拔いて光つたのが時の豆信支配人小澤新之輔氏で、滿場一致滿洲第一の禿つぷりと折紙をつけられたものだ。

◇…全く小澤さんの頭はその圓みといひ、桃色珊瑚のやうな光澤といひ、橫からみても縱からみても申し分のない禿つぷりで、圓轉滑脫なお人柄を反映してゐる

趣味なども澁い好みで石州恰溪派の茶道、觀世流の謠、長唄、書畫の鑑賞など頭の禿つぷりと同じやうに磨きがかゝつてゐる。

◇…そこで小澤さんに禿の感想を聞くと「禿も夏分などは實によい、頭から水をかぶるさか、瀧に打たるゝ凉味は何ともいへない、到底有髮人種の味へない醍醐味ですよ、それに第一人に印象される事笑ひを起させる事など禿の功德は廣大なものだ」と禿頭禮讚の言葉はつきない。

◇…只困るのは夏の汗で、これは朝鮮の山みたいに汗の止まる樹木がないので洪水となつて流れ出る、床屋にも人並に二十日に一度は行かないとウブ毛が生えて氣持が惡いさうだが、床屋の主人の挨拶が面白い「旦那又お磨きになるんですかい」

倫敦條約廢棄必要
英ロジャー元帥主張

【トロント四日發國通】イギリスのサー・ロージャー元帥は「イギリス……

勞資宣傳戰

對支借款は 成績不良

國際聯盟事務局豫算

罷業の進行と 當局警戒嚴重
米綿織物工罷業擴大

スイスは 反對投票
ソ聯々盟加入

【ベルリン四日發國通】スイス政府は聯邦會議外交委員會及びスイス聯盟代表部の共同勸告に基き四日會議を開き同問題を審議表決の結果滿場一致でソウエート聯邦の聯盟加入に對し反對投票を行ふに決し直にスイスの聯盟代表部に對しその旨訓令した

顧顏兩氏赴青

【南京五日發國通】廬山を下つた顧維鈞、顏惠慶兩氏は四日南京經由再び青島へ向つた

鄭國務總理
チチハル着

原田男首相訪問

筑紫中將來連

人事

九・小觀・觀

社説 協和會今後の更生方針

暫らく內外大衆の視野から疎隔し、而も潜行的に意義ある使命に努力して居た滿洲協和會は嚮に暴露された會內部の或る事件から遂に一般人の注目を喚起し、爾來組織人選の改善に鞅掌して居たが、最近漸く大體の新陣容を整へ得たやうだ、これに就て當事者の語る所によればこの更生期に際して會創立の精神に鑑み、益々王道政治の眞諦翼贊に奮鬪する覺悟だといふ。元來吾人は滿洲建國の初期に於て、この種社會團體の必要を痛切に承認した者である、他の政治、經濟に關するものと異なり、非常に地味な且つ煩瑣な事業だけに、その局に當る人々の見えざる苦心を諒として居る、唯だその間注意したいのは創立當時の協和會と、今後のそれには使命の實行方法に大なる相異あることだ、即ち當初は滿洲國出現の意義を宣揚して、それに本づく種族協和の精神を強むるにあつた、忌憚なくいへばポスターと、パンフレットと、巡回講演の時代であつたが、漸次新政權の安定を見るに及んで、萬事が專門的に又具體的に分野づけられねばならなくなつた。

◇

即ち抽象的王道論の鼓吹は佛でなく、新政治が直ちに大衆の實生活に齎すであらう功德の實證だ、治者の側から人民を飢ゑしめないことであり、被治者側に自治自營の精神を養はすことだ。協和會の誰れもが主張して居る所である、勿論さうだ、併しさうした大きな輪廓の仕事を遂行し得べき力が、今の會には何の程度に包藏して居るであらうか、住民の大部を占むる農業にしても、之れが指導誘掖は容易なことでない、生產物の處理、金融問題、販敎に關する社會施設など如何にその內容の多端にして且つ切實なるかは言を須たぬ、就中永續的問題として農事改善の如きがある、農村敎育の如きがある、それに對して從來の協和會は果して如何なる記錄を作り得たか、又專門的に如何なる資料を討究し得たか、不幸にして吾人は何等聞知する所がない、世間から彼此雨注される批評の原因は其處にあるやうだ、王道政治の原理を宣布する宗敎的見地に立つのも、會の性質として決して惡くはない、併しそれには餘り俗人的形式運動が濃厚過ぎる、自から身を內外農工業者の間に置き、大衆生活の利福に貢獻することは殊に必要だ、所謂「民をして飢ゑざらしめる」爲の聖業だ、併しこの使命の遂行に對し會は專門的常識經驗を持合せて居ない、否縱し持合せて居ても實行力に缺けて居る。

◇

之れ吾人が協和會を冷遇しての批判でない、寧ろその使命の重要點を離れて外觀の粉飾に之れ汲々たる觀あるを惜むからである、殊に前述の如く建國草創時の使命は、今や實質的に集約的に、別な協和的原動力を深むべく轉向されねばならなくなつた、王道政治だの、人民の利福だのと總體的宣傳工作だけでなく、それに立脚した實際運動を地方の個人間に若くは團體間に浸潤さすべきだ、例へば農業方面に於ては種子の改良や耕作法の利害を講じ、敎育方面には私立自營の機關に依つて、子弟の實學養成に貢獻するなど、協和會としての眞の仕事はこの方面に多分に存在する筈だ、斯くいへば世間では直ちに資力如何を云爲するが、そこにこの種機關に就ての錯覺がある、權力に據り豐資を擁して試みられる官公諸業以外に、身を挺して犧牲的運動を各地民生の實際問題に遂行してこそ、協和會の立ち籠るべき領び所はある、でないと單に地方事情の通信事務や、都市に於ける社交機關に過ぎない結果となる、形式的王道主義の空念佛は飽かれた、飢じい腹に水粥を振舞ふやうな社會運動も效果は薄い、寧ろ專門的に集約的に會として傾注すべき事業項目を策定し、その實績に依つて感化力を周圍に擴充するのが、更生協和會の今後に止るべき本筋ではあるまいか。

四日調印結了の滿ソ水路協定
協定全文十箇條より成る 內容六日正式發表

【新京電話】夕刊既報＝滿洲帝國ハルビン航政局、ソ聯國立アムール船舶局間に於ける航路狀態改善に關する協定は九月四日午後四時二十分兩國委員出席の上調印を了した、右ソ滿兩國の交涉は六月二十八日の顏合せ以來豫備會議十數回を經て大體成案を得八月七日第一次正式會議を開催し爾來會議を重ねること十五回に及び漸く最後の決定を見たものでその內容は六日正式に發表を見るはずであるが要點は即ち滿ソ國境を流るゝ河川湖等に於ける船舶の航行狀態の改善に關するもので全く技術的立場から双方對等なる關係に立つて技術委員會を組織し萬一困難なる問題發生せる場合には特別委員會を開きこれを解決すべく全文十ケ條より成りこれを發表と同時に效力を生ずるものである

協定內容

【新京電話】別項滿ソ水路協定內容左の通り

一、滿蘇兩國は國際河川湖の水路改修及び之に關する一切の工事を共同事業となす
一、共同事業遂行のため兩國より委員を選定、共同技術委員會を設置す
一、共同技術委員會に關する規則に疑義を生じたる時は特別委員會を設置す
一、標識設置並に河岸作業は滿ソ兩國にてなす
一、水中作業は共同となす
一、右共同作業の費用は折半とす

銀流出靜觀 人爲策は無効
支那行政委員會議

【南京五日發國通】銀問題討議の行政委員會議は四日汪精衞、孔祥熙、唐有壬、褚民誼等出席の下に開會されたが先づ孔祥熙氏より米國の銀國有發布以來旺んに銀が海外に流失するところから銀輸出禁止或は輸出稅の引上げが行はれるであらうとの說が專ら傳へられてゐるけれども自分としては斯かる對策を執る意思は全然無き旨を述べ討議に移つた、討議の結果は姑息なる人爲策が銀流失に何等の効果を齎し得ないとの見地から當分靜觀といふに決した

"時憲書"の普及
惡質の曆書を一掃

【新京電話】滿洲國政府では建國後の曆法を陽曆本位とし舊慣を重んじて陰曆を併用することにし大同二年以來逐年時憲書を刊行し頒布してゐたが未だ民間にはなほ舊法による內容杜撰な曆本を流布し時刻並びに季節は實際と符合せず一般民衆の生活上不都合を來すところ少からず、これがために今回興安總署、民政部、實業部連記の佈告を公佈してこれら內容杜撰な曆本並びに國曆に類するものは嚴重取締り國民の公私生活を國曆に統一せしめることになつた、因に政府編纂の時憲書は來る十月一日發行しその販賣權は滿洲國協和會に附與することになつてゐる

木稅納附手續

【新京電話】過般公布された新制木稅法による納稅手續を左の如く決定された

一、納稅義務者　木材の伐採者又は他人の伐採したる木稅未納の木材を運送するもの
二、納稅手續
イ、木稅の納稅義務者は木稅の納付の際木稅と共に木稅額の百分の二十五に相當する地方稅木捐を稅捐局に收めることを要す
ロ、木稅を納付したる時その木材に稅訖印の押捺を受くることを要す
ハ、木材を運送するものは運送中納稅清照を所持し稅捐局員の檢查の際これを提示し檢訖印の押捺を受くるを要す
三、罰則
イ、木稅を捕脫し又はその捕脫をはかりたるものは正稅を追徵する外その稅額の一倍以上九倍以下の罰金に處す
ロ、稅務官吏の職務執行を阻害し又は之に支障を加へたるものは三百圓以下の罰金に處す

世界經濟恢復に有効なら"承認"も考へ直せ
訪日英實業團一行紐育で語る

【東京特電五日發】ニューヨーク來電、英國產業聯盟の日滿訪問團一行の中、セリグマン、ロコック、ピコットの三氏は四日ニューヨーク着、これより先きサンフランシスコに於て待ち合せ中の他の團員と合流すべく西行したが一行の滿洲國訪問に對して支那が抗議を提出したとの報に一行は警戒しながら次の如く語つた

今回の目的は日滿兩國の現狀を視察し、經濟提携を圖らんとするにある我等は英國產業聯盟を代表するもので外交家ではないから政治問題には觸れたくないが我等としては世界經濟恢復のために列國と手を握つて行きたいと考へる、從つて世界の景氣回復に役立つとなれば滿洲國の承認といふことも考へ直す必要があると思ふ

尚ほ一行は十三日サンフランシスコ出帆龍田丸に乘船し二十八日橫濱着約一週間東京に滯在して日本の要路に會見して後、滿洲國に向ひ主として新京に於いて日滿當局その他と會見し滿洲事情を研究の上再び東京に引返す豫定であるといふ

訪日滿米紙記者團
四日桑港出發

【サンフランシスコ四日發國通】日本及滿洲國訪問の途に上つた米國新聞記者團一行二十八名は四日午後三時秩父丸で桑港を出帆したホノルル經由十八日橫濱着の豫定

日印條約審查
樞府委員會承認

【東京五日發國通】日印間の通商條約及び附屬議定書御諮詢に關する第一回樞密院審查委員會は五日午前九時より樞府事務所に開會、一木、平沼正副議長以下各委員、政府側より廣田外相、町田商相、藤井藏相以下各省各關係者出席、廣田外相より日印條約案の內容に關し說明あり、次いで栗山外務省條約局長より補足的說明ありたる後各顧問官より

一、今回の如き輸出入制限を附したる條約は紳士協約としては兎に角公然と條約として締結したのは始めてゞあるが、此の條約によつてわが經濟界產業界に齎らす影響如何
一、印度商品と邦品との價格の相違如何
一、その他主として條約の實體につき細目に亘り質問ありたるに對して廣田外相、町田商相その他關係官より

一、印度政府は邦品に對して關稅障壁を設けたが輸入の制限を斷行し邦品の輸入を禁止的狀態に置かんとしたのであるが、この條約の締結によりバーターシステムを採用した、幸ひに我產業界經濟界に好結果を齎らすものであつてこの條約の精神は目下日印當業者間に於て實行され非常に良く調節が行はれてゐる點など說明

更に制限量、關稅、爲替關係等を中心にして二時間半に亘る質問應答あり十一時半、政府側退席し樞府側のみ委員居殘り委員會の態度につき協議した結果、政府側の措置に信賴して之を承認するに決定した

右條約案は十二日樞府本會議に上程され可決を見る豫定である

比島關稅政策
日本品に差別待遇

【東京特電五日發】ニューヨーク來電、フィリッピン關稅政策は最近日本品に重稅を課し、米國品と差別待遇をせんとしてゐるが、米國々務省はフィリッピン總督から送附された原案につき研究を開始した、米國はフィリッピン貿易で第一位を占め、殊に輸出に比しフィリッピンから輸入する額が多いので米國品の輸出增加に優先權を持たせようと考へてゐる、且又獨立を許しても商權は米國が握つて行かうとする空氣が貿易上に殊に強く動いてゐるので、今回の日本品に對する差別待遇もこの結果と見られてゐるが、一方農民方面でフィリッピンの椰子油、胡麻油に緊急稅を主張しまた煙草、砂糖の關稅引上げを主張してゐるので、この問題政府も對策に窮してゐる、殊に米國が關稅を引上げてフィリッピン產物の輸入を喰ひ止めれば自然之等は日本に輸入される事になり、從つて日本品がこれと交換に輸入される結果を來すので、この間に處する苦肉策として先づ日本綿糸布を槍玉にあげて差別待遇まで敢てし商權を維持せんとするのである

大連決算可決
きのふ市會續會

第八十四回大連市會續會は五日午後二時三十分小川市長以下全參與員、大內議長以下二十三議員出席して開會特別委員會に附託したる「昭和八年度大連市各會計に對する決算認定の件」を上程、熊谷委員長より委員會における審議經緯を四十分間に亘つて詳細に報告したるのち原案全部を正當と認定したる旨を述べ三讀會を略して原案を滿場一致承認、次で質問に入り芦刈議員より四項に亘つて質問すれば小川市長左の如く答辯す

一、市理事並に吏員の綱紀弛緩せざるやう善處する
二、助役一名增員は市政擴張の實現を見たるが如き場合に考慮したい
三、在滿政治機關改革問題に關し市長が徒に奔走するとのことなれど本問題は大問題であり、且つ市政擴張問題に大なる連繫を有つと考へる
四、女子中等敎育機關の不足については私學の助成をなすと共に新設も研究調查を進める

更に芦刈議員は市長において市政擴張問題を今少し具體的に取扱はんことを並に女子中等敎育方針を確立せんことを強調す、熊谷委員も亦市政擴張につき市長を鞭撻するところあり三時五十五分閉會した

協和會委員挨拶

【新京電話】協和會新舊次長以下各委員は四日午後二時より協和會樓上において事務の引繼を行ひ新委員は五日午前九時より各方面を歷訪新任挨拶をなした

住友取締役

【東京五日發國通】住友銀行株主總會で取締役に大島堅造氏が當選した

本日廳報を添ふ

道路清掃如何が　新京　呼吸器病患者

◇雨が降ればオシルコのやうな道になり日照りが續けば土ホコリが二、三寸も積る新京の道路（中央通りより大經西）その道をバス、タクシー等が時速三、四粁の速度で走り去つてしまふ

◇その後に來るもの！土ほこりと馬糞の混合された物が黃塵萬丈紳士、淑女はいふに及ず馬車輓の苦力から馬に至るまで可笑しく鼻を顰めてしまふ。

◇陸軍官舍附近より新發屯に住む人の鼻はもう少し經てば變形してしまふんぢやないかしら、マア鼻の變形位は少々我慢もするが不治の病にでも取付かれたら事だ。

◇發展途上に有る新京だけに無理からぬ點もあるとはいへ衛生保健並に國都の體裁上から考へても早急にその對策を講ずるのが當然である。

◇エライお方は自動車で後をも見ずにブッ飛ばされるから御存じないかも知れないが、步行者や馬車に乘つてゐる我等プロこそ好い迷惑、全く毒ガス以上です

ラヂオ體操　S・O・生

◇先日から晝のラヂオ放送の中にラヂオ體操が加へられて居るがあれはあのラヂオ體操の顯かな音樂を聞かす爲めのものか、それとも體操をさせる爲めのものだらうか。

◇前者とすれば如何に賑かな音樂であらうと每日では飽いて了ふし後者とすれば晝食前後に何十分かの體操は決して健康增進に資せぬのみか、否むしろ甚だ有害のものと思ふ。

◇プログラム編成には充分愼重であつて欲しいと希望するものである。

早川頑鐵翁は語る(12)
板隈內閣時代 日淸戰爭の直後

明治七年の樺…りになつてゐる官員錄を見ると榎本中將は海軍の筆頭で、次ぎが正五位川村純義中將の二人切り、あとは皆少將以下だから榎本は帝國海軍の先頭を切つた人だ。その頃埼玉縣の五等屬に澁澤榮一、七等屬に橫田國臣の名が載つてゐるのも面白い。

かういふ次第で榎本さんは勅命叙位、任官の天恩に感泣して自分はもう死んでゐたのだからこの上行賞などには預りたくないと固い決心をしてゐた。以前支那公使だつたから李鴻章が狙擊されると早速見舞に行く、李大人が來ると直ぐ榎本農相を訪れるといふ關係で、日淸戰爭前後に至り餘程隱れた功勞があつたけれども他の人が競うて敍勳授爵されるのを他所に見て知らぬ顏をしてゐた。

お蔭で吾輩もお附き合ひをさせられたがこの行賞漏れよりも一番弱つたのは、一切官等の上らぬことで吾輩は他人のことはドシドシやつて志村（源太郎氏）などはウンと昇任させたが、自分のことは手盛が出來ぬ性分で大臣が何とかして吳れるだらうと痺れを切らしてゐた。しかし右の如く大臣は甚だ無關心だからさうさう匙を投げて、自分のことは放任し頻に後進を引立てたから同情だけは集めてゐた。

▼……▲

三十年の春になつて早川も氣の毒だといふやうなことで小村（外務次官）が「外務省へ歸つて來い何とかする」といふからその氣になつたが、併し吾輩は勅任局長格だから勅任でなくては駄目だと念を押した。當時日淸戰後で戰捷の躍進日本の外交舞臺は急に展開し今迄外務省から他省に出てゐた者を呼び戾さうといふことで吾輩もその仲間に入つた譯だ。それで書記官として外務省へ歸つて見ると小村が總領事にするといふ。總領事ならこの頃はロンドンとニューヨークより外になかつたからどちらでも結構と待つてゐると今度はシドニーに總領事を置くからそこへ行けといふ。シドニーでも可いから早速洋書を取寄せて濠洲事情の研究を始めたがこの方も容易に埒が明かずその內小村は又上海はどうだイヤ桑港へモウ一遍行つて吳れとか段々ボンヤリしたことをいひ出すから、そんなことなら吾輩は辭めると、殿軍談判してゐると政變があつて大隈さんが又外務大臣になつて來た。

▼……▲

所が大隈外相は農相兼任となつたから農商務省の方もやつて吳れといふので書記官兼任としたけれども、本官の勅任問題が停頓してゐるから大隈さんに直談判すると「ソリヤ君辨理公使になつたら可からう、辨理公使ならアキがある筈だから」と妙案を授けて吳れたが小村に話すと「困つたことに公使の豫算がないから來年度まで待つて吳れ」といふので、色々研究の結果、本省に勤務する者はその方の俸給を受けて無給で無任所公使になる特例があつたから、結局無給の辨理公使で豫算が取れるまで我慢することになつた。

然るに高田（早苗氏）などが盛んに吾輩の惡口をいつて「早川は大隈さんの睾丸を握つてゐる」とか「大隈夫人に取り入つてゐる」とか散々なことを吹聽するから癪に觸つて辭めて了はうと思つてゐると、又政變、松隈內閣から伊藤內閣を經て愈々改進、自由兩黨の聯合に成る隈板內閣が出來上つた。

それは三十一年の春から夏へかけてのことで目まぐるしい政爭時代だが、大隈さんが總理になつて吾輩も外務省の政務局長と內閣書記官とを兼任することになつた。武富（時敏氏）が內閣書記官長で勇敢に切廻し、南（弘氏）などは內閣書記官で隅の方で小さくなつてゐた時だ。

▼……▲

隈板內閣は初めから反りの合はぬ兩黨の寄合世帶だから隨分面倒な內閣の實情だつたが、政府は行政の根本的整理を大方針として揭げ、吾輩が內閣書記官兼任になつたのもこの整理に當るためだつた。

武富書記官長は最も物分りがよくて「宜しく賴む大にやつて吳れ」と云ふし、大石農相（正巳氏）は「萬事君に委せるからシッカリやれ」と云ふやうな譯で夏の暑い最中に大馬力をかけて整理案を拵へ上げた。

彼の大隈首相の「各省大臣に告ぐ」といふ整理方針の聲明も實は吾輩が書いたので、當時の公刊官文書には記載されてゐるが後に削除されたのは、政黨內閣の業績を誤む官僚派の仕業であつたらう。

出來上つた整理案は閣僚や政務事務關係官の大會議を開いて審議することになり、武富書記官長が說明して我輩は詳細の點を補足し贊否を問ふた所が、林有造（遞相）が反對して「この案はなほ調查の必要がある、粗漏杜撰である」といつたからサア大變だ。（東京Y・H生）＝寫眞大隈侯（上）と松方公

後場市況（五日）

株式 諸株軟調

內地主力株依然軟調を報じ當市も氣配變らず地株保合東新は一圓四十錢高、日產二十錢に引けた

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
土木	寄	二五六	二五七
	引	—	—

◇延取引

五品	寄	中	引
	一九四	一九七	一九七
	一九九	一九九	一九九

◇實物

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
永新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵第二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
電々乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—

◇羅取引

奉天製麻　一九五、二〇一
大連精糧　六一
撫順窯　一三六、一三五

特產 大豆續落

後場の定期は大豆は邦商の賣りに續落を辿り豆粕は南支筋の賣物ありて低落を告げ豆油は仕手薄く大豆に伴れ低落を示し、高粱は買氣薄く軟調を辿つた

◇定期（銀建）

▲大豆（續落）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引（九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末）[illegible]　出來高 三百五十一車
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（低落）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引（九月限、十月限、十一月限、十二月限）[illegible]　出來高 三萬九千枚
▲豆油（低落）單位錢　限月 寄付 高値 安値 大引（九月限、十月限、十一月限、十二月限）[illegible]
▲高粱（軟調）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引（九月末、十月末、十一月末、十二月末、一月末）[illegible]　出來高 五千五百箱
▲包米（出來不申）　出來高 五十五車

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四三〇〇	四二九〇
普通大豆（袋込）	四一五〇	四一五〇
出來高	百車	
豆粕	出來不申	
出來高	五車	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

鈔票 保合

後場材料薄で氣乘らず保合であつた

◇定期（單位錢）　寄付 高値 安値 大引　期近 [illegible]　出來高期近二百二十六萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金二萬四千百圓 銀對洋一萬二千圓）

商品

出來不申

奥地市況

奉天奉票對金票 [illegible]
奉天國幣對金票 [illegible]
同先限 [illegible]
奉天國幣對鈔票 [illegible]
新京國幣對金票 [illegible]
哈爾濱國幣對金票 [illegible]
安東鎭平銀 [illegible]

市場電報

哈爾濱大豆（十一月、十二月）[illegible]
哈爾濱小麥（九月、十月、十一月、十二月）[illegible]

株式（單位十錢）
大阪（長期）寄値 引値：大新、鐘紡、日糖、滿新 [illegible]
大阪（短期）寄値 引値 高値 安値：大新、東新、鐘紡、日產、帝人、滿鐵 [illegible]
東京（長期）寄値 引値：東株、五品 [illegible]
東京（短期）寄値 引値 高値 安値：東新、鐘新、日產、滿鐵二新 [illegible]

期米　當限 中限 先限：大阪（寄値・引値）、神戶（寄値・引値）、東京（寄値・引値）[illegible]
大阪錦糸（單位十錢）寄値 引値 [illegible]
橫濱生糸（單位十錢）一節 二節 [illegible]
神戶特產：大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥 [illegible]

病苦の元使傭人に一年半の仕送り
撫順稻葉氏の警世的佳話
戸口調査で明みへ

【撫順】兎角勞資對立の社會相にこれはまた麗しくも病苦と貧困に喘ぐ一從業員に惠まれた勞資相互扶助の警世的佳話が撫順署の田中巡査によつて發見され街の話題に大きな感銘を與へてゐる

撫順西七條通二一番地電機鎔接業稻葉幸太郎氏（三七）方に傭はれてゐた木口秀晴（三二）は肺疾患のため昨年六月郷里に歸り熊本縣天草郡二江村で

靜養につとめてゐるが、妻子ある身の病身にその生活にさへ困窮し病體は益々惡化するばかりであつたがこれを知つた稻葉氏は毎月これに五十圓づつ仕送りすることを約し爾來今日まで一ケ年半に亘つてこれを實行しつゝあることがはからずも戸口調査から撫順署巡査田中松雄氏によつて發見されたものである

病體の木口は昭和六年頃まで撫順炭礦に勤務してゐたが肋膜を患ひ炭礦を辭し一旦歸國療養の後再び渡滿、稻葉方に働いてゐたもので病氣再發に際しては既に炭礦より支給されし退職金の如きも殆ど費消し

病と貧とに困窮してゐたそこへ雇主の意外な救ひの手に妻の照子さんは八月二十三日附の手紙で――

貴方樣のお惠みによつて今は生活の心配もなくひたすら療養につとめて居ります、わたしはどんなことがありましても夫をこのまゝでは死なせたくありません、今一度元どほりの身體となつてこの大恩にお報ひ出來るよう懸命に看護致して居ります

と感謝の心を披瀝して居り、また本人の七月廿一日附の手紙にもなんと御禮申上げてよいやら判りません、お蔭で病氣は

次第に快方に向つて居ります、必ず全快して今一度お仕事に協力しこの御恩にすこしなとお報いせなければならない

と固い感謝の決意をにじませてゐるが稻葉氏が病苦の從業員に如何に手厚い面倒をみてゐるかゞ窺はれる、なほ稻葉氏は日頃自家に働く從業員達から情愛の人として尊敬されて居り一般世間からも徳望家として評判のある人である、現在經營してゐる鐵鋼車等は同氏の發明による電機鎔接のパテントを基礎としたもので非常な好成績をおさめるに至り日本人三十人滿人百三十人の從業員を擁してゐるが近くこの個人的經營組織を株式會社に改め從業員にも株式を與へ稻葉氏と從業員との協同經營體とすべく目下手續をとつてゐる稻葉氏は右につき訪れた記者に語る

木口君はわたしが炭礦に勤めてゐた頃同じ工事工務所に働いてゐたので以前から知り合ひの仲でした、大變眞面目な働き手なので早く全快して今一度手傳つて貰ひたいとこちらも期待してゐるのですが、私が木口君の面倒を見てゐるなんて公表されては恐縮ものです（寫眞は稻葉氏と家族）

野菜など賣つて國防費獻金
四平街に少女四人連

【四平街】去月上旬頃野菜、婦人用前掛、糸類を携へ社宅や官舍を毎日の如く賣り歩く小學生風三人連れの少女があつた……この少女は四平街小學校尋常六年二組、市内南四條通八番地盆田滿壽子（一三）同平田芳子（一三）中央通五番地平田美津子（一〇）の三人で遊ぶ暇として何かお國のために盡したいとの健氣な祖國愛から相談の結果國防獻金を申合せ樂しい日曜や放課後の餘暇を利用し三人が貯への小遣錢より資金を醵出し滿鐵消費組合や昭平橋通り野菜消毒場において前記の如く野菜、婦人用前掛け糸類を仕入れ各家庭に賣つてその利益を非常時日本の國防費に獻納しようとしたものであつた、その純益金五圓六錢は驛前派出所を通じ四平街署へ送金手續方依頼あり署では奇特の至りとして昨日關東廳内務局長宛送金したがすべてが自發的に計畫、行動されたもので非常時が生んだ美談として賞讃に値するものである

安東附近の植林は寧ろ焦眉の急
水に備へ當局も考慮

【安東】鴨綠江右岸の原始林は過去數十年間――鴨綠江採木公司が伐採を始めてからも二十五年に及んで大半を伐り盡してゐるので木材都市安東の百年の大計は上流一帶に植林するに在るといふことは久しき前から識者が提唱したところであるが今次の安東空前の大水害の教訓で百年の大計は第二義として鴨綠江の氾濫と安東附近の出水を防ぐために植林は緊急な今日の問題として當局者が眞劍に植林を考慮するに至つた

先月十八日の水害は鴨綠江の增水が直接の原因でなく市街の浸水は安東を半圓に圍む山の出水と市内に降溜つた雨水が合流して排水設備の機能を失はしむるほどの猛威を振つたのであつた、それで地方事務所當局では第一に當つて第一に安東市背後地の植林に注目せしめて水源池の周圍だけは是非とも密林化しやうといふ計畫を樹てゝゐるがこれ等の地域は全部滿洲國側に屬して滿鐵が直接手を出す譯に行かないので機會ある毎に滿洲國側要人に植林を慫慂してゐるが島地方事務所長は大出水を防ぐには五龍背から以內一帶に植林する必要を力說してゐる

滿鐵の囑託で來滿した都市計畫の權威者山田博愛博士は一日から四日に掛けて安東市の內外を具に調査四日正午奉天に引返したが同博士も鴨綠江の河底が年々淺くなり水位が年々高くなるのは非常に危險な現象である、このまゝでは一寸した降雨でも氾濫するし、また安東附近の出水を防ぐためにも安東の周圍は勿論上流に掛けて徹底的に植林するのが急務であると強調してゐる

相次ぐ記念日に奉天の催し

滿洲國承認記念日（十五日）

午後一時より日本側附屬地滿洲國側城內にて各旗行列を行ひ午後三時忠靈塔に集合萬歲を三唱して解散、滿洲國側では十王亭にて講演がある筈

事變三周年記念

▲十七日午後七時より春日小學校に於いて講演會

▲十八日午前九時より忠靈塔にて日滿官民參列慰靈祭執行、十一時より市民代表者衞戍病院慰問午後二時より西飛行場にて爆擊演習、午後十時各市民神社に參集、正十時より三分市中一齊に燈下管制を行ひ點燈と共に萬歲を三唱して解散

訪問飛機歡迎

二十日午前十時半着十二時新京へ、二十二日午後二時半新京より飛來六時より公會堂にて歡迎宴、二十三日午前八時出發

聯合艦隊歡迎

▲二十一日夜忠靈塔にて海軍々樂隊演奏會

▲二十二日午後十一時三十分末次司令官以下五十名來奉

▲二十三日午前十一時半より高女講堂にて官民合同歡迎會

を等決定し午後四時散會したが、尙ほ細目については各關係機關にて協議する筈である

鞍山商工會議所設立に決定
實業協會臨時總會

【鞍山】商工會議所設立に關する鞍山實業協會の臨時總會は三日午後二時より輸入組合樓上會議室に於て開會されたが出席會員委任者を合せ九十餘名あり、加藤會長より過般の第三回役員會に於て決議された實業協會改組鞍山商工會議所創立に關する經過報告とその主旨を述べて會員の贊否を問ふたが滿場一致を以つて會議所設置に贊成、次いで創立準備及九年度豫算編成等につき協議したる結果末宗氏の動議にて準備委員は現實業協會役員に依囑、加入資格及び會費徵收率、豫算等を決定することに一決した、會議所加入資格者は大體滿鐵公費等級二十五等以上とし會費は八段階とし特等百圓、一等三十圓以下七等一圓程度となる模樣である

兩勇士戰死

【チチハル】一日午後三時ごろ泰安鎭西北約六支里の新屯附近に約八十名の匪賊來襲し掠奪暴行中との報に接し、泰安鎭〇〇隊〇〇名は急遽出動の上、敵匪と激烈なる遭遇戰を演じ、銃火を交ゆること實に四時間に及び遂に之を擊退したが、此の戰鬪に於て高橋實伍長廣江外吉一等兵の兩士は敵匪の包圍圈中に飛込んで縱橫無盡に斬りまくり、一昨年冬の泰安鎭の血陣さながらの壯烈なる戰死を遂げた

呼蘭縣の水害
梅原參事官談

【チチハル】梅原呼蘭縣參事官は約一ケ月に亘る縣下水害調査を終へ黑龍江省公署にこれが報告を兼ねて救濟金交付方交涉のため三日朝來齊したが、往訪の記者に語る

呼蘭縣の水害は大分大袈裟に傳へられたが、豫想ほどでもなかつた、しかし實情を調査の結果浸水戶數二六五八戶、罹災民一九〇五三人に達し、被害總面積は約三二％に及んでゐる、これを金額に算出すると約百四十萬圓で、避難民は減水に伴ひ逐次歸村しつゝあるが、救濟する……

橫斷飛行準備に太平洋往復廿回
お國自慢に氣焰萬丈の
米人七十六歲翁

【奉天】二十年間飛行家として暮して來た目下七十六歲といふ老年を省みて而もなほ往時の熱情失せやらず「太平洋無着陸橫斷飛行」を目指して飛行に最も影響ある天候調査のため約二ケ年の間に「船で」空をにらんで太平洋を往復する事二十回餘といふアメリカの老飛行家ディッキンソン氏は、今回八月十四日橫濱の清水氏と共に滿支見學に來た、滿支においても能ふ限り飛行機を利用しての旅！既に北滿の視察を終へてひよつこり來奉ヤマトホテルに居をかまへる、氏を訪れた記者にトルストイも斯くやと想はれる

純白の美髯を撫で乍ら清水氏を通じて語る

滿洲は野蠻國ぢやと思うて居たが案外發展してる、一昨年以來數回來たが飛行機等わしの豫想を裏切つて發達しとるづつと飛行機の旅を續けて來たんぢやが下界滿洲は鐵道だ、新築家屋だと忙しい發展振りだ

と素晴らしい元氣だ「アメリカの飛行機の發展水準は？」と問へばふむ滿洲等とは比較にならんれ第一滿洲では五人と乘れないではないか、今日など三人も乘れない狀態だつたぢやないかアメリカの十二人から十五、六人乘りのと比較しろつては無理だ、いろ〱說明するよりも今度わしがどんなにして來たかといふ事を語つた方が判りいゝだらう、卽ち七月十七日午前五時シカゴを發つて其の夕方七時にサンフランシスコに到着ただぜ、其の外

千八百哩を二十時間も寢臺の中にゆられて飛ぶといふ事も出來る、こんな事がこちらで出來るかね、わしの方は國が大きいだけでなく科學も矢張り進んでるれ、第一わし等の頭はこんなに大きいと手を擧げて頭の大きい形を表はす、最後に

わしがまた二三年生きて居れば必ず無着陸で太平洋橫斷飛行を決行したいと思つて居る、もう太平洋を二十回近く船で通つて天候の調査を進めて居る

と宿望を述べる、老の熱情にうたれると「貴君も飛行家になつて大いに活躍されたい」とおあいその一ことを、老飛行家の最後の希望はいつ實現されるか、五日大連經由汽車で歸途についた（寫眞はディッキンソン氏）

縣下六十個村に電話を架設
梨樹縣當局で決定

【四平街】梨樹縣當局は警備上其他一般行政の敏速を計る目的を以て縣下六十ケ村に電話を架設すべく譲て計畫中のところこの程之れが經費四萬三千圓を縣費に計上愈々架設に決定した、既に電柱電線の材料は梨樹縣協和道氏をして電々會社……

十五チーム參加し靈南球場の爭霸戰
八日から第二回全旅順野球大會

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は既報の如く本年は新舊兩市街卽ち官公吏、地方人を合し十五チームの出場を見せ事實上全旅順の野球黨を網羅し百五十餘に達する健兒が登場する盛觀振りである、三日主將會議の結果第一回戰は愈々八日（土曜日）午後一時入場式と共に新鋭スター俱樂部對老巧靈南クラブに依つて火蓋は切られ引つゞき三時からは百戰の強者交友クラブA組對強豪學校俱樂部A組の好試合が本大會の劈頭を飾る事となりファンの期待と興趣は彌が上にも高潮され一方榮光輝く眞紅の優勝旗を目指し善戰健鬪を誓ふ各チームの秘策は寸時を利用して作戰に餘念が無い有樣である、今回雄々しくも靈南の球場でその覇を爭ふ十五チームのメンバー左の如し

▲學校俱樂部（A組）松本、飯島、神川、石黑、谷山、大岩、富山、久野、吉永、河內、細島、竹治

▲交友クラブ（A組）村山、今道、得居、藤田、越智、加藤、平道、黑田、清水、小久江、田中、原、杉村、榊原

▲明伍俱樂部（A組）須賀、岡（文）、吉田、村上、木村、小島、岡（忠）、杉田、宮本、村山（三）、田中、沼田、服部

▲OBクラブ（A組）磯谷、杉浦、上村、早瀨、仲野、境、早瀨、山縣、橋本、細川、山本……

鄭家屯方面ペスト終熄の見込みつく
乘客取扱禁止も緩和

【四平街】鄭家屯方面のペスト狀況調査を終へ歸任の途に就ける千種滿鐵衞生課長は當地防疫各關係者に對してペスト流行地の狀況につき左記の如く說明した

一、後六家子の狀況

後六家子に發生したるペストは眞性と確定直に部落の交通遮斷をなすと共に一般住民に對して豫防注射を施行し極力之れが制遏に努めたる結果去る二十一日迄罹病者廿一名（現患者なし）を出したるも其後續發の兆なく此の狀態を繼續し八月末日迄に發生を見ざれば終熄するに至るべし

二、前六家子の狀況

……

三、鄭家屯の狀況

鄭家屯天齊廟に隔離中の容疑者三名中八月二十一日一名二十三日一名の死亡者を見たるも他の一名は現在健康狀態にあり天齊廟外廓には鐵條網を繞らし其の一廓內に居住する二十名及び前者の宿泊したる李永三の家屋周圍をも鐵條網を張り一家族二十九名の交通遮斷を嚴行し豫防に努めつゝあるも其の後何れも健康狀態を繼續し發生の模樣……

自治政府設立で百靈廟は大混雜
代表や蒙古兵集合

大安丸の死體引上

衞生思想宣傳
塵埃箱の設置と假裝宣傳隊

奉天清潔檢查

遼陽神社大祭

製鋼所實業團第二回戰

營口野球三巴戰

遼鞍對抗相撲

安東水源池近く送水

鞍山附近の各村落警備

人妻の自殺

會と催し

沿線往來

家庭

家庭生活の合理化 〝參考案〟七つ

「こんなのは、どうでせう!?」 工夫して御覽なさい

家庭生活の合理化は決して遠いところにあるのでなく極く目前に轉がつてゐる、これは極く一例で、これに類するものは各ご家庭でごんざん工夫されて直に實行に移されることが必要です。

(一) 箒の使ひ方　大概の御家庭では購入して一ケ月も經たない中に薙刀の形にしてしまふ、これは一方ばかり使つて他方を遊ばせて置くからです、必ず兩方を交互に使ふやうにしたら二倍以上に長持すること請合ひ。

(二) 下駄箱の購方　大人の下駄ならば一段に二足半、子供の下駄なら三足半、靴を入れればやつぱり半端が出るといつたやうな寸法のものを平氣で買つて來る方が相當多い、ちよつと寸法を計るだけでこの不愉快さはなくなります。

(三) 洗ひ物の籠　何處の御家庭へ行つて見ても、洗ひ物をきちんと整理されてゐるのは稀で押入れや何かに丸め込んで置かれるのが多い、これは目の荒い籠を二つ用意して置いて家人は決して主婦の手を一々わづらはせないで自分で洗濯屋に出さればならぬものか家で洗濯出來るものかの見わけをし二つの中その定つた方に入れるやうにする、洗濯屋はその數だけを調べて持つて行かれるし、女中は主婦に命じられなくとも洗濯が出來る。

(四) 購入年月日　家具その他の用品には一寸レッテルを貼つて購入年月日を書いて置けば、その品物の持ち工合がわかつて、次に購入する時の參考になります。

(五) 物の置き場　今日は机の上に、明日は戸棚の中にといふのでは能率を下げることと夥しい、各自が注意して定つたところに物を置く習慣をつけることこと。

(六) 出張旅費　滿洲で働くものは度々各地に出張する機會がありますが、その都度主人はその出張旅費で自分勝手に享樂する傾きは見逃し得ない、これを出張度びに天引きして貯金するやうにしたら家計は益々樂になりませう。

(七) 電話連絡　電話のある家は別ですが電話はなし一寸近くにもないと言ふ場合主人の歸宅が遲れるとか夕飯を外で食べればならぬやうな場合、近所の雜貨屋、そば屋等から何か品物を電話で屆させる、これには豫め家人同士で約束をして「キャラメルを屆けた時は遲れる知らせ、ソバを屆けた時は一緒に來客がある から何か用意して置け」とかの暗號になる譯で、これならメッセンヂヤーボーイを雇ふより手輕で早く濟みませう。(滿鐵本社審査役附能率班玉名勝夫氏案)

ネオン街からの學生驅逐策

關東廳當局の意向

九月一日から警視廳では、學生にカフエーやバーに出入することは絕對に禁止するといふきついお達しを出した、關東廳管下にある各警察署は一齊にこの思ひ切つた處置に對して注意を拂つてゐるが、やがて何等かの具體的方法によつて、漸く學校が增設され學生の增加する機運にあるこの際、學校當局と連絡を取つて紅燈の巷から學生を完全に驅逐しようと目下その具體方策を考究中であると

充分注意を拂ふつもり

大連署保安主任談

警視廳が實施したから直にこちらでも同じ方法によるとは限りませんが、學生がカフエーに出入するのはしば〱大連あたりでも見受ける事であり、非常時に處する學生の態度としては誠に遺憾であると考へて居た矢先きですから、これをきつかけにして學生のカフエー、バー、喫茶店等への出入に對しては充分注意を拂ふつもりですが、何せよ警察としては現在はカフエー出入の學生を認めても未成年者が禁酒、禁煙を犯してゐるか風紀をみだしてゐる現場を見た上でなければ、これを處分することは出來ないのですから徹底的に取締ることは不可能です、どうしても學校當局の力を待つて學校側で防止していたゞくより現在のところ方法はないのです、徹底的に防止するためには警視廳で發したやうな取締り法が必要になつてくると思ひます、然しかゝる法規の出ることなどは決して好ましいことではなく、それ以前に學校、家庭、警察等で協力して學生の自覺を促しカフエー行きの學生を絕滅させなければならないと考へます、學生救護運動なども大いに活動してもらひたいものです。

家庭顧問

蛋白尿はどうしたらいゝか

【問】十九歲の處女で或試驗を受けましたら蛋白尿だからとてはねられました。特に自分では何處が惡いとも氣づきませんが、どうしたのでせうか?これを治すにはどうしたらよろしいでせうか?又このまゝ結婚生活に入つて差支ないでせうか?(鐵嶺、龍尾子)

原因は腎臟から 醫治を要す

【答】蛋白尿は主に腎臟に疾患のある時に起るものです。起立性蛋白尿など單に輕い運動をしたり暫く立仕事をしたりする事によつて起るのがあります。何れにしろ放置しておきますと或機會に重症となつて視神經を犯されて失明したり尿毒症を起したりするおそれがありますから即刻醫治を要します。結婚は病狀と程度によつて決定しなければなりません。時には姙娠すると重症となつて危險な事もありますから親しく醫師の診察を受け御相談なさい(岩男其二郎)

果物の生命　果物をいつまでも新鮮に保つには近頃お菓子などの包に使用してゐる薄いセルロイド樣の透明な紙、セロファン紙に包んでおくのです。すると何時までも水分を失はず新鮮な感じで頂けます。

まつげ美容　まつげを長くしたい方はひと月に一回位の割にまつげを少しかり込んで御覽なさい、さうすると長くて立派なまつ毛が生えて來ます。

廢物利用法　コーヒーの出がらしをよく乾燥させて、これに炭酸ソーダ少量を混じて藏つておき、食卓ナイフやフォーク、スプンを磨きますと艶が出て重寶です。

〝卓子クロス〟に 秋の清一色

極くうすい色を土臺とし 明快な季節の意匠

既に九月の聲を聞いては食堂のテーブルクロスだつて白一色のレースやカットウオークでは寒さうです。應接間の卓子でしたら相當ドッシリした華やかなものがよいでせうが、ダイニングテーブルだのお茶の卓子にでもおかけにならうといふには、お洗濯の利く丈夫な木綿や紬風のザラ〱した

布地 にあつさりとアップリケ(布置刺繡)かパッチワーク(布はぎ)かフランス刺繡でも施したお手製のテーブルクロースの方が却つて秋の清涼味と親みが感ぜられます。洋裁をなさる方なら貴女のお洋服の殘りぎれ例へばスポーツクロスとかラフシルク、レザークロス、インデアンヘット、ミスニッポン等今年の夏から秋への服地には相當厚手のザラ〱したものがあるし、帶地か何かの

厚手 の小紋、サラサなどの端物をはぎ合せてもなか〱いゝものが出來るし、ゴツゴツした手織風の帆木綿と淺黄木綿のはぎ合はせで大きな縞格子なども面白いでせうし、支那人の夜店などで賣つてゐる安もの木綿だつて使ひ樣によつてはなかなか馬鹿になりません。すべて刺繡其の他の加工はごく大まかに太い糸を使つてザラ〱した布地と一緒にラフな感觸を強調し、配色はオークルやライトブルー、ライトグリーン等の極くうすい色を土臺としてハッキリした

明快 なデザインが季節にふさはしいと思ひます。切はぎや縁などにはピコミシンを使つたら一層引立ちます。但しテーブルの寸法だけは豫めよく計つておいてキッチリと合ふ樣に、垂れは七、八寸乃至一尺位が頃合でせう。

奧さまの手帳

顏の皺除け　お顏の小皺なんかに悲觀なさる必要はないです、まづバナナを二、三分位に切つて、これにひたひたに純アルコールを注ぎ一週間位おきます、そしてその液で毎日お顏を拭いてゐますと皺は忽ち解消するし又美しい艶も出て來ます。

織物打診法　織物の糸を二三本取つて火をつけて燒いてみます、毛織物はブス〱とくすぶつて鳥の羽を燃やすやうな臭がします、絹はそろそろ燃へ毛織物と同じ臭がし木綿は紙を燃やすやうな臭がして忽ち燒けてしまひ、あとに白い灰が殘ります、人絹は一寸水にぬらしてみますと切れ易いので直ぐ解ります。

學藝

日支人書風の相違 (一)

原田恕堂

昨年の初夏京都にて長尾雨山翁を訪問したるに先生が自分の主宰して居る平安書道會が丁度今展覽會を開催して居るから一見して行かぬかといふので、同伴して一巡、觀覽し畢つて感想はと問はれて、どうも假名文字は能書もある樣だが漢字は著しく見劣りがある樣だと答へたが、先生も支那人の字を多く見た人には日本人の書は甚だしく見劣りがするらしいと首肯した。元來この平安書道會は素人の好事者の揮毫を出陳したので、これを以て直に日本人の書の代表とはいへぬが、兎に角書は支那人が日本人よりも上手であるといふ事は定論である。然らば何故に日本人が下手か、その匡正改良の途は無いかといふ事に就き管見を少しく述べて見る。

法帖を手本とす

日本人の書も藤原時代までは支那人に對して遜色無き多數の能書家を出した。光明皇后、嵯峨天皇、釋空海、橘逸勢、菅原道眞、小野道風、藤原行成、藤原佐理その他多數の名流が輩出して、何れも晉唐の大家二王以下智永、歐陽詢、張旭、顏眞卿、懷素等に比して光彩を爭ふに足りると思はれる。然るにその後戰國時代を經過して豐臣氏末期より德川時代にかけて書風は著るしく低下した。試みに荻生徂徠、細井廣澤、龜春水、市川米庵、卷菱湖、貫名海屋、皆川淇園、賴山陽等の書は宋元は姑く措き明清の大家たる文徵明、沈石田、許友、張瑞圖、祝枝山、顧炎武、董其昌等に對照すると、何となく筆力が弱く、見劣りがする。その第一の理由としては法帖を手本とする事に原因すると思ふ。

元來法帖は宋に於て完成したもので、その以前には双鉤塡墨の手本はあつても刻版した法帖は極めて少ない。日本でも唐とは交通が盛んであつたからその時代の大家の眞蹟も相當に渡海した事と思はれる。現に帝室御物に王羲之の眞蹟が儼存してあるのでも分る。又入唐した人達も唐朝の名士に親炙して勉學したもので、吉備眞備は張旭に、釋空海は韓方明に、又橘逸勢は柳宗元に各々筆法を學んだといふ事は記錄がある。この時代の人は直接大家に就き、又は大家に非ざる迄もそれ〲親筆を手本として習練したものと想像される。然るに宋に於て淳化閣帖が完成され歷代の名筆を一帖に集めて鑑賞しむる事が出來て、非常に便利のために大に流行して官版のみならず復刻又は私版の法帖も刊行され坊間で賣られる樣になつて、追々と僞造品も出、遂に救ふ可からざるに至つた。

元來法帖は最初は眞蹟を雙鉤塡墨してこれを石に刻して後印刷するものであるが故に形だけは似せる事は出來るが筆勢の緩急張弛の妙味は寫し出す事が出來ない。故に書法第一の要訣たる風神は全然見ることが不可能である。この法帖が更に覆刻され、又は板木に彫され轉々して遂にはその原形をも失ふことになる。これが德川時代に貿易商人の手に依り輸入されて日本人の手本になつたのであるから、書風の墮落も當然である。こんな法帖をいくら熱心に習つたところで妙趣が出るもので無い。支那の神韻など現はれるものでない。支那でも法帖は觀るもので、習ふもので無いといふてある。德川時代の日本書家の字に碌なものが無いのも不思議でない。(寫眞は「道風眞蹟大字」水戶德川家舊藏)

關東大震災記念川柳募集

▲題　大震火災の思ひ出
▲選者　高橋多佳次
▲應募心得　一人五首以內、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺內通大連海務協會內高橋多佳次氏宛
▲締切　九月二十五日
▲當選發表　十月一日滿洲日報紙上(尙天賞入賞句は明年九月の震災記念ポスターに掲載す)
▲入賞　三光、五客(粗賞並に滿洲日報社の副賞を呈す)

主催　大連教化團體聯盟
後援　滿洲日報社

雜記 (一)

東都洋畫展

石原龍一

平穩な航海であつた。八月十三日大連埠頭の土を始めて踏んだ。が、我等二人を迎へて呉れる友人も、知人も無い。二人は微苦笑を浮べざるを得なかつた。東京出發の時テユウリスト・ビユウローからヤマトホテルに打つて呉れた電報が唯一の通信で、展覽會の交涉もして無いのである。冒險であり、無謀であつた。然し二人には固い信念があつた、確固たる自信を持つて居た。

船中で二人はよく同じ事を話し合つた。「よきものは必ず迎へられる。ホントにわかつて呉れる人が一人あればいゝのだから、その一人に見てもらへば滿足もし、又我々の仕事が意義ある事になるのだから」。

二人はお互に救け合ひ激勵し合ふ事を誓つた。

ホテルに投ずるや直に滿鐵理事U氏に面會を申込んだ。幸ひ其の夜U氏邸で親く面接の光榮を得た。U氏の理解——これが私等の今度の仕事の太い綱となつた。續いてT理事との面接、奉天鐵路總局のK氏、總務部長のI氏、課長のH氏、旅客所長のO氏と面會毎に深い理解と激勵の言葉を與へて下さる。地方課のS氏やY氏は引き廻つて案內して下さる。M新聞社長學藝部のK氏にT氏など双手を擧げて迎へて下さる。事業部長やY氏など早速實行にとりかゝつて下さる。

D新聞社專務のM氏は「藝術に國境なしですよ」と美術部のI氏や其の他の人に紹介して後援して下さる。二人は夢中になつて仕舞つた。手を握り合つて喜んだ。其の夜感謝と感激でベットに橫はつた時、瞼の熱くなるのを感じた。二人しか知らぬ感激と感謝であつた。

滿連四日目始めて、やすらかに眠りに就いた。

滿日柳壇

軍縮　編輯局選

軍縮は條約破棄と腹をきめ　青島　滿喜朗
軍縮の裏でこりない爪をとぎ　大連　市村喜一
軍縮をよそに玩具の新兵器
軍縮をファッショが怖い口を緘じ　奉天　公孫樹
軍縮のコーラス裏に裏があり
軍縮を前に勝手な腹探り　大連　竹內律子
危機到り軍縮論者改宗し　旅順　桃井たかし
バラックのやうに軍縮案は出來　大連　今宮樂靜
軍縮は戰ふまでの化し合ひ
怖いのがいつも軍縮云ひふらし　遼陽　永淵雲暮
誤破算の比率へ日本眼も呉れず
ヤンキーの鼻へ突出す平等率　大連　旅野美名都
軍縮の崇りで一本減るお酒　本溪湖　郡司島里柳
軍縮で肩のきら星にぶく見え　新京　赤平叶月
軍縮へ氣焰が上る五錢風呂　山海關　高見澤呑牛
軍縮の崇り閣下も鍬をもち　大連　尾道九十八
軍縮のたいりと逃げる停年期
軍縮の看板へ非常時の風強し　新京　溝淵叶月
軍縮へ危ない首を撫でてゐる　山海關　南家忍子
軍縮は預金帳を輕くする　大連　荒川春路

◇秀逸
不合理な軍縮殺人罪を出し　大連　今宮樂靜
軍縮へ世界は無駄な汗をかき　大連　市村喜一
軍縮と今更騷ぐ新兵器　奉天　南澤北村
綴拳をかため軍縮の突怪し

俳壇次回課題

▽露・蟋蟀・殘暑
▽締切　九月十日
▽句數　自由
▽宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰

新刊紹介

轉換期に在るアメリカ經濟の解剖(淺宮政夫著)アメリカの經濟を史的發展の形に於て眺め、現在の產業復興運動ニラに及び社會科學的立場より之を批判す(發行所東京本鄉區弓町一丁目丁酉社、價一圓五十錢)

●玉藻(九月號)發行所東京麴町區丸之內二ノ二丸ビル八七六區其社、價四十錢

●石楠(九月號)發行所東京中野區西町四〇其社、價五十錢

●金融會パンフレット(第百二十六號)發行所上海黃浦灘路二四上海日本商工會議所內金融會

●ぬかご(九月號)發行所東京赤坂區新坂町八二其社、價三十五錢

スポーツ

弓道の敎義【下】

加藤幽匡

かの芭蕉がその臨終に於て「物慾を排して本來の人間生活を確立するのが所謂精神生活であり、その確立を常に自覺によつて深めることが眞の學問である。學問の第一義は志を立つるにあり、志は士の心と書く」と。これは芭蕉が人生に徹見した時の言葉として見る事も出來るが、この境地が出て來てこそ誤らざる人世に處することが出來るのである。卽ち何事もこの心この用意が出來て、初めて眞の人間が完成するのである。總ての藝術もこの用意の多寡によつて、その程度の差になるが、特に弓道においては完成にこの用意を必要とし、亦この道に據つてこの用意を體得するに極めて捷徑とする處である。一度此用意に達すれば卽ち丹田の有る處が判る。腕と力で引いた弓が丹田の力で開弓する事が出來、力味の弓が呼吸長く極めて安樂に引く事が出來る樣になる。的にのみ走つた心が自分の丹田に落付いて居ることが判る。眩んだ眼が澄んで來る。心悸の昂進を感じなくなる。矢勢が好くなる。弦音が冴える。疲れがなくなる。結局弓の理想の心氣爽快となるのである。この間の心的狀態を形容して弓道の古實を造る。一神論は結局一神論だが同時に多神論となる、只誤つてはならぬのが、この最初からの他神論である、射型を敎へんとして多神論を說き、遂に一神への歸結を敎へずして突放し、又習はずして慢心し、弓はこんなものとして多寡を括ることである。世上萬般人間の爲すことには魂が這入らねば仕事にならぬ茲に日本人として處世の上に終始徹した信念の必要が起る所以である。

……◇……

以上を以て日本人に弓矢の道の必要性を知ると共に、弓は物慾雜念を排して精神的努力により丹田を知り、これによつて修業する。卽ち弓は丹田で引くもの、更に一步進めば呼吸で引く、なほ進めば無我で引く、達人の弓はこの境地に在らねばならぬものである。

弓道を學ぶ者は、最初の觀念から此の順序を以て進み、射型に拘泥する事を戒め、心敎を先とし體敎を後とする體の努力を大切とするのである。面白きことには人間が自由自在に動かして居る四肢五體が或一點を押へることに依つて完全に統一され、その間自分の手足が今何れに在るやを知らざる體の心境に入ることがある。その一點とは卽ち心、雜念を丹田の一所に片付けた時の境地である。その方法としては禪で敎へ、心靈學で說き、武道で學び、近來靜座法でも宣傳して居るが、見方に依つては或仕事を負擔せざる統一法には往々感違ひのあることを發見するそれは理論と併行しない姿勢である。換言すれば精神的肯定のない動作であるからである。本然の形相ではないからである。然るに劍道、馬術、柔道、弓道、卽ち古來武士的訓練に成る日本固有の體型から來る丹田の固成は概ねその一致を得たものである。これに反して精神的修養から來るものには苦心の割合に完全なる結果を見ることは頗る難事と目されて居る。同じ武術中でも弓道を除いたものは最も端的なものとしてその變化が激しく從つて心臟の活動に異狀の變化を及ぼし、內臟諸機能に平靜を許さない結果、體質に據つては身體異和を生じ、或は偏重なる發育部分を生ずるのである。人體中心臟を最も大切とするは、現在精神に觸るゝ處の靈はこの心臟が統制してゐる血液を以て唯一無二のものと目してゐる。一朝人間から靈が離れた刹那血液は靈化して體中一滴の血を殘さず（後天的創換の部分は靈化せず）屍は白色の物體となるを見ても容易に判明するところである。この靈を統制し淨化し以て人體の生々化育を司る處に神秘に屬するのである。この神秘境を以て重要視するは當然であるが弓を引て力味を生ずる時は必ず心臟の正調を拒み血は逆流し甚だしきは顏色紅潮を呈するに至る下腹部と、胸部と、肩胛下の筋肉と、腰部の筋肉との連繫緊張を斷つ時は、五體は浮き、足元は中心を失ふ。亦肩臂を以て引く時は力胸に上り弓に釣られこれ亦重點を失ふ是れ何れも心臟の正調を缺き丹田空虛となる爲め的中することなし、依つて力卽心の働きが總ての業に偏するものであることが悟らるゝのである。然らば心を一所に押込めてその偏を斷つは心臟の平調を妨げず、隨つて靈力の百パーセントを働かすこととなるは必然である。こゝに氣力が顯はれ、氣魄の閃きが出る。所謂心頭を滅却すれば丹田には氣合が流入充實し初めて弓の完成となるのである茲において丹田の固成は開弓に初まり仕事の充實より完成迄の神秘境である。所謂呵伝の呼吸の働きである。この完成刹那の動きこそ乾坤一擲であり、爽快なる氣合を漲らす處である。これを卽ち丹田の妙用といふ。

……◇……

弓は先づ是れだけである、禮式作法は別段六ケ敷いものでなく心整へば自ら禮節は成る。今や我國は空前の大難を豫感し國民全體の一日も早く一人殘らず魂を込めたる奉仕に目醒め丹田の充實を計るべき時である。滿洲に弓の入りて三十年、弓の品位の向上したことは眞面目なる射手の增加したことは誠に同慶に堪へない處である。又企てゝ成らず、その後翹望久しかりし武德殿の段級試驗が愈々九月末大連に於て開催されることゝなり、結果幾多の高段者增加と共に一段の發達を期待し得る處偏に諸先輩に感謝する處である。時恰も弦聲の冴ゆる秋、考試開催と聞き想ひ起す儘に所感の一端を記して此稿を終ることゝする。

新進選拔棋戰【其七】

平手　先　四段　中村熊治　　四段　鈴木禎一

【圖は五八飛成迄の局面】

△五九金　▲六七龍　△九八玉　▲五八銀打
△同　金　▲七八金　△六四歩　▲同　金

△中村氏持駒　金歩

△六九金　▲同銀不成　△八二飛　▲同　玉　△六二飛成　▲七二金

累計九十二手

土居八段講評　鈴木君は敵の五九金打の安全策に對して六七龍の切りは無理、勿論不利は免かれざるも七八銀成、同玉、二八龍、六四歩、同金、五三銀打なら六三金と打つて防戰に努むる方が優る、本局の如く、折角龍を切つても成算なく、敵に飛車を渡したため自玉が反對に忙しくなる。

萩原七段解說　中村氏の五九金は六四歩と取つては七八銀成、同玉、六九銀、八八玉、六七龍、六三歩成、同龍と攻防に活用されて面白くないので五九金と打つたのである、鈴木氏の六七龍は七八銀成では同玉で次に龍を逃げては六四歩の取込みが嚴しいので六七龍と切つて敵玉に逼つたのである、中村氏の六九金は、次に譜の如く八二飛と打つて一氣に敵を攻め倒さんとするもので、はたして卽詰めがあるや否やの問題となつたのである。

日本棋院　春季大手合戰譜（十四局）

先相先　四段　中村勇太郎　三段　村田整弘

ラヂオ

大連（JQAK）

午前の部

六・〇〇　朝の挨拶、ラヂオ體操
一〇・〇〇　家庭講座「姙婦、褥婦の攝生法」

午後の部

〇・〇〇　ラヂオ體操
一・〇〇（新京より）滿洲
四・〇〇　野球試合實況
五・〇〇（東京より）子供

奉天（MTBY）

新京（MTCY）

京城（JODK）

六・四〇　滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇（奉天より）日語講座講師近藤喜助
一一・一〇　ニユース
一一・四〇（東京より）ニユース　經濟市況

午後の部

〇・二〇　ニユース（鮮語）
〇・三〇　演藝、レコード
一・〇〇　演藝（滿語）
一・三〇　講演（滿語）
四防疫衞生事項」馬政局

キング
雑誌週間
無駄を省いて先づキング！ 見よ名記事・傑作小説滿載の十月號
彼が一旗擧げるまで
野間清治と和田邦坊の漫画問答
鶴見祐輔
當代日本人物素描
島崎藤村
珍談秘話
アナウンサー打明け話
明治・大正・昭和の巨人を語る
碁敵感銘記
小室翠雲
珍名所漫画めぐり
大滿員漫画大レヴュー館
高橋箒庵氏に茶道の奥義を聴く
驚！驚！大冒險實話
ロープに縋って決死の二時間半
面白く掛合ひ
新女性講座
感激の美談逸話
名士の風格
落語 相撲放送 三遊亭金馬
現代小説 宿命 正木不如丘
探險小説 密林の血闘 池田宣政
女性哀史 大いなる朝 牧逸馬
熱血躍る 血染仁義 橋爪彦七
大特輯
陸上競技上達の急所
強豪米國選手を迎へてスポーツの秋來る！
痛快小説 任俠一代男 前田曙山
現代小説 珠は砕けず 加藤武雄
時代小説 戀山彦 吉川英治
戀愛小説 金環蝕 久米正雄
武俠小説 青空無限城 三上於菟吉
諧謔小説 勝ち運負け運 佐々木邦
時代小説 鬼伏せ頭巾 村上浪六
長篇小説 日像月像 菊池寛
無學を母の力 (宗教家) 友松圓諦
恩愛に啼り泣く (映画俳優) 坂東好太郎
激戦中譜曲に感激 (八段) 金子金五郎
ユーモアコント
笑ひの山
漫画 田河水泡
外國小説 身代り フランソワ・コペエ原作 三木
武家小説 若き日の家康
怪奇探偵 妖蟲 江戸川亂歩
長篇講談 稲葉小僧新助 神田越山
定價五十錢 送料四錢
東京小石川 發行所 大日本雄辯會講談社
(全國各地書店にて販賣)

又も昨朝東部線で國際列車脫線顚覆
地雷火のため先驅車は爆破
匪賊の猛射を受く

【ハルビン特電五日發】五日ボグラを發してハルビンに向つた第三號國際列車の先驅車一〇二二五號は小城子と穆陵驛間一三八三キロの地點に差しかゝつた所五日朝十時四十五分線路の下に埋沒してあつた地雷火が爆發し線路及び後部に連結した貨物車を木葉みぢんに破壞吹き飛した、之と同時に匪賊が猛烈な射擊を加へた、右先驅車は惰力で其のまゝ約四キロ進んだ所後から驀進して來た國際列車は地雷火で線路の破壞された箇所に乘上げ機關車は脫線顚覆し匪賊は掠奪を開始せんとしたが警乘の日滿軍これに應戰し激戰の末十一時二十分擊退した、賊は多數の死體を遺棄逃走したが我軍の損害なほ不明、我軍は先驅車の現地に引返すを待つて線路下を掘つたところ不發の地雷火を發見した、阿城及び橫道河子から十一時三十分救援車が急行した

赤系匪賊の所業

【ハルビン特電五日發】東部線において第三號國際列車先驅車を爆破した匪賊は從來赤系分子と結託し列車顚覆を常習としてゐる東山好を頭目とする匪賊約六十名で、不發爆藥を發掘檢査した結果鮮黃色火藥と判明した、匪賊は多數の死體を遺棄し密林中に逃走したがこの事件で露人車掌一名負傷した外乘客及兵員に死傷なく軍の行動機敏だつたために匪賊は一物も掠奪せずして逃走した、目下小城子から出動した我裝甲列車が現地で國際列車を保護し復舊工事を急いでゐる

不都合な踊り師匠
インチキ宣傳と惡辣振りから
揉める大劇の溫習會

秋の踊りのトップを切つて來る七八兩日大連劇場で開かれる自稱日本舞踊學校々長若柳吉兵衞といふ踊師匠主催の溫習會が勝手に大連三業組合の名を利用したインチキ宣傳を行ひ、多數藝妓の

懷を 絞るやうな惡手段を用ひてゐることが判明、大連署保安係では五日午後關係者を召喚取調に着手したが成行きによつては興行中止命令が發せられる模樣であり、花柳界に大きなショックを投げてゐる——去月中旬日本舞踊學校長と自稱する若柳吉兵衞氏から大連三業組合に對し後援方を申込んで來たので

組合 では同月二十八日女紅場役員會を開き協議の結果同氏に關する風評香しからず組合としては一切後援をなさず、但し藝妓一人五圓で十日間教授を受ける

との申合せをなし、檢番藝妓のうち希望者四十九名が教授を受けたところが四日朝に至り出演藝妓三十五名を決定し三業組合後援の下に七、八兩日大劇で溫習會を開催すると入場券に刷り込み立看板まで街頭に掲げて出鱈目な

宣傳 を始めたので驚いた組合では「後援した覺えはない」と開き直り、大騷ぎが持上つた、出演藝妓の置屋では不平百出、投書が大連署に舞込むといつた騷ぎに、同署保安係では五日午後一時田中三業組合長、白川女紅場理事長を呼んで取調べた結果若柳師匠は組合の名を冒用したのみでなく、出演藝妓三十五名に對し一圓二十錢の入場券を三十枚振り當て、責任を持たせ萬一賣れぬ場合は三十六圓負擔させることなり、更に二日間は自前線香で出演させてゐるといふ惡辣振りが判明したので同署では取敢ず藝妓の入場券販賣及び花代負擔の

出演 を禁止し、同時に三業組合後援の出鱈目宣傳の取消しを命じたが、檢番全體の意向としては溫習會中止方を當局に希望してをり、花柳界の注目を惹いてゐる

延吉市內に共匪侵入
市民の不安多大

【延吉四日發國通】三日午後八時頃延集岡方面より潛入せる武裝共匪五名は延吉市內甲子街守備隊附近に潛入し延集岡から避難中の雜貨商を襲擊主人崔昌憲(四八)の居室に入り居合せた來客を縛り上げ崔を拉致し去つた、急報に接した日滿軍警は直に出動追跡したが夜陰のため足跡不明で引揚げの已むなきに至つた、共匪が延吉市內に出沒するに至つたことは市民に多大の不安を與へてゐる

石崎川澄兩氏
ハイラルに着く

【ハイラル五日發國通】既報ホイル湖畔で遭難せる石崎、川澄兩氏は本日午後四時半當地警察局員に護られて無事ハイラルに到着したが何れも見違へる程衰弱、憔悴して居るので同夜は安眠させ六日各機關で遭難事情を聽取する筈

海賊討伐と海上救護作業
七八兩日水上署の演習

水上署においては七八兩日に亙り全署員を二班に分ち海上救護作業並びに海賊討伐の演習を行ひ日頃滿洲國の玄關口をあづかる水警としての貫祿を示す事となつたが大體は左の二想定のもとに同署所有のあらゆる近代的武器を利用し三山島圓島を中心として大孤山柳樹屯一帶の海上で壯烈に行はれる筈

一、準頭信號所より、西準頭からモーターボートに乘り柳樹屯方面に向ひたる邦人五名(氏名不詳)は大連港內において船體破損颶風のため乘客二名は押流され行方不明となる、直ちに救助をこふ

一、三角地帶において未だ猛威を揮ふ金龍、李福田は部下百五十名を率ゐ大孤山沖にて掠奪せる戎克四隻に分乘、長山列島一帶を荒し本日午前六時三山島沖より圓島方面に現はれ漁撈中の我發動機船を襲ひつゝあり

以上の如き想定のもとに久下沼署長を司令に總指揮を青木警部に、小銃隊長を藤野警部補、重機隊長徳田警部補、平射步兵砲輕機銃隊長に西辻警部補當り同船警備船遼海丸を出動せしめ華々しく擧行の筈である

入選滿洲唱歌

過般南滿洲教育會教科書編輯部に於いて募集した滿洲唱歌は審査中のところこの程終了左の如く發表された、尙同部で別に募集した讀本教材の審査も略終了したので不日發表される筈である

▲二等當選
あかしや　大連市清水町　大平　元子
同胞睨の鈴　大連市三河町　平山　順子

▲三等當選
人影　安東大和小學校　西本　秀郎

▲選佳外作
土にぬかづけ　奉天　大山　芳郎
スケーティングの歌　大連　大平　元子
南滿本線　安東　西本　秀郎
軍旗へ　奉天　大倉　茂
あゝ百七十六騎　新京　重國　譽雄

各方面から村上氏に感謝
——その後の經過良好

【ハルビン特電五日發】匪賊に擄はれ拳銃を目の前につきつけられてゐながら賊の所在を陸戰隊に知らせ

自ら 犧牲となつて他の內外人人質八名を無事奪還させた村上榮太郎氏に對しては各方面から感謝と感激の言葉が浴びせられ日本內地や南滿方面からも感謝電報や見舞金を送るものが多い、森島總領事も四日外務大臣に表彰方を申請した、また在東京メトロ支配人及び遭難米人リウリイ氏の實兄は外務省に桑島亞細亞局長を訪問深甚な感謝を表し村上氏に對する感謝の方法を考へてゐる旨傳へたと當地領事館に

入電 があつた、なほ村上氏は赤十字病院で夫人靜子さん及び愛兒五名の手厚い看護を受けてゐるが手術の結果良好である、村上氏は

愛媛縣越智郡津倉村の生れ今年四十八歲、夫人靜子さんとの間に長女ひさ子さん(一九)を頭に三男二女あり、シベリア出兵當時特務曹長として出征、後關東廳地方課に勤務、滿洲國成立とともに民政部に入りハルビン辦事處勤務となり、彼匪事件を始め治安工作案の作成に、中央と現地との連絡にまた東北地區縣參事官の統制に非凡の腕をふるつてゐた

人質救出に
上海紙の所論

【上海五日發國通】北鐵遭難の人質救出に關し上海タイムスは左の如き論說を揭げた

日滿軍の海、陸、空より迅速な追跡と人質の一人村上の勇敢なる行爲により速に人質救出に成功せるに對し敬意を表す、尙ほ北鐵當局が最近頻發するかくの如き事件の再發防止に出來る限りの措置を講ずる事を望む

少年團の指導講習

既報の如く在滿日本少年團指導者六十名に對する指導講習會は日本少年團理事長三島通陽子爵、滿洲國童子團顧問鳴瀧少將の兩氏を迎へ兩氏指導の下に五日午後一時から市內沙河口水源地林間に於て開所式擧行後實習に移つたが引續き一週間に亙つて行はれる筈(寫眞は開所宣誓式後の國旗揭揚と實習)

鄭家屯乘車
檢診の上許可

鄭家屯に於けるペストはその後發をみないため是まで禁止されてゐた鄭家屯乘客は五日より檢診した上異狀なきものは乘車を許可されることゝなつた

東京の市內電車總罷業開始
從業員一名も乘務せず

【東京五日發國通】東京市電爭議は四日夜の最後指令に依り五日午前四時半の始發より從業員側一名の乘務も見ず完全なる總罷業に入つた、之れに對し市電當局側は前夜來各車庫に配置された臨時職員の手に依つて各線共非常運轉を行つてゐるが常時八百五十乃至八百九十臺を運轉するに對し約六百臺を運轉し一方バスも臨時運轉に依つて動かされてゐるが目下のところ割合平穩である

罷業中の事故

【東京五日發國通】大罷業一日から早くも電車三重衝突の事故を惹起し爭議の前途に交通不安の念を市民に與へた卽ち五日早朝六時二十分神田萬世橋交叉點に於いて新宿發萬世橋行と萬世橋發新宿行とがポイント誤りから正面衝突し兩車とも大破した、その混亂の折柄須田町方面から疾走して來た一輛も急停車したが間に合はず萬世橋行に側面衝突大破したが幸ひに死傷なし

首謀者を解雇

【東京五日發國通】五日早曉から豫想以外に整然たる足並を揃へて開始した東京交通勞働組合總罷業に對し日本交通勞働組合並に市電當局は斷乎たる態度に出でて今回の爭議の首謀者と目さるゝ者を解雇することゝなり先づ四十五名の馘首を發表した、目下罷業團の陣營は結束固く直に形勢に急變化を齎すものとも思はれないが警視廳では暫く形勢を觀望し調停に乘出さない方針の如くである

偵察機墜落
搭乘者生死不明

【所澤五日發國通】所澤より明野への途中、偵察機五五四號は伊豆半島附近で行方不明となり空中搜查により機體は熱海より五粁の山伏峠の山林に墜落大破せるを發見した、搭乘者山田、藤井兩曹長の生死は尙ほ不明である

婦人のミイラ大學に保管か
混血青年と諒解成る

【奉天電話】過般熱河省淩源において發掘された日本婦人のミイラは多年探し求めて居た自分の母親に違ひないと昂々溪天主教附屬小學校教員乾鑑旭(二〇)君は取るものも取り敢ず五日朝平齊線にてミイラを發見した滿洲醫科大學教授久保博士を

訪れ ミイラを私に返して下さいと歎願したが、滿洲醫大では好個の科學的資料であるから醫大に永久保管したい希望であつた所今回乾鑑旭君が來奉と共に一方遺族の行方を搜査して軍司令部に保管方を懇請したので醫大では貴重な資料であるから醫學のために

貢獻 させて呉れと話したので乾君も之を諒としてそれを早速嚴父乾榮沈(四九)に問合せ可があれば醫大に永久保管することとなつた

乾君の嚴父乾榮沈氏が北滿黑河で働いて居る時佐賀縣の古川ハル(當時十八歲)と結婚し現在の乾鑑旭、乾榮二と云ふ二人の男の子を儲け今より十數年前父親は單身北平に赴き王懷慶の部下となり母親は二人の子供を抱へて父の歸りを待つた

滿俱快勝
對八幡野球第一回戰
15A—3

期待されてゐた內地球界の雄八幡製鐵所對滿俱野球第一回戰は五日午後四時より松木(球審)吉田、岩瀨(壘審)三氏審判の下に八幡先攻で開始されたが、滿俱の打擊大いに振ひ十五A對三で八幡慘敗す、閉戰六時十五分

八幡　001 100 001＝3
滿俱　003 200 73A＝15A

◇一回　八幡加藤三振、高橋三匍坂戶見逃しの三振▼滿俱汐崎初球を右飛、小池遊飛、濱崎兄二匍

◇二回　八幡大岡見逃しの三振中村二匍後小鶴右前テキサスに出でたが酒井の三匍に封殺▼滿俱本田2—1後二越單打して出で杉谷三振後本田投手牽制悪投に二進宇佐美中飛に本田三進したが橋爪左飛

◇三回　八幡清徳三匍末松三振加藤ストレートの四球に出て高橋初球を右中間に三壘打して加藤先づ還り坂戶四球に出て二盜したが大岡二匍▼滿俱濱崎弟右を破つて濱崎弟還り汐崎もまた遊越單打に續き小池の一前バントに柴原三進汐崎二進濱崎兄の一前バントに柴原還り汐崎三進本田四球に出て續く杉谷遊撃左を抜いて汐崎もまた還り本田二進したが宇佐美投手

◇四回　八幡中村遊匍小鶴四球に出て酒井の二匍失に二進(この時八幡二壘走者小鶴、花田と代る)續く清徳の遊匍に酒井二壘封殺野手併殺を企たてんとして一壘に惡投しこの間花田還り末松打者のとき清徳二盜成つたが末松中飛▼滿俱(八幡花田捕手となる)橋爪投手強襲單打に出で捕逸に二進(八幡酒井退き角地投手となる)濱崎弟柴原とも四球に無死滿壘となる汐崎中飛に橋爪還り小池の二匍に走者それ〴〵進み濱崎兄打者のとき捕逸に濱崎弟還り柴原三進濱崎兄四球に出て二盜をはたてんとして挾まれこの間柴原本壘を衝かんとして却つて三本間に挾殺さる

◇五回　八幡加藤一匍高橋三振坂戶四球に出でたが大岡中堅に深い飛球▼滿俱本田中飛失に出でたが杉谷の二匍に封殺宇佐美打者の時杉谷二盜に刺され宇佐美二匍

◇六回　八幡(滿俱杉谷橋爪退き梅本一壘、高須左翼、濱崎弟二壘となる)中村投手右を拔く單打に出で花田の二匍に中村二進角地遊飛清徳四球に續いたが末松遊飛▼滿俱梅本右飛、濱崎弟遊匍柴原四球に出て二盜なつたが汐崎中飛

◇七回　八幡加藤右飛、高橋三振坂戶右邪飛▼滿俱小池二匍失に出で濱崎兄右前單打に小池二進本田三前バント單打に無死滿壘となり高須三振後宇佐美一越テキサスに小池還り濱崎兄三進本田二進梅本の投匍野手封殺せんとし二投せしも野手後逸して濱崎兄還り走者それ〴〵進壘續く濱崎弟三遊間單打に本田還り走者進壘續く柴原の左飛に宇佐美も還り汐崎投手足下を拔く單打に梅本二壘より一擧還り濱崎弟二進續く小池右中間二壘打に濱崎弟汐崎等を列べて還り濱崎兄左飛に終るも滿俱大量得點して大勢既に決す

◇八回　八幡大岡四球に出て中村の投匍に二進花田三振後投手惡投に大岡三進したが角地二匍▼滿俱本田右前單打に出でたが高須の二匍に二壘封殺宇佐美二壘強襲單打に高須二進梅本二越え進濱崎弟三振柴原四球に二死ながら滿壘となり續く汐崎右前單打に宇佐美梅本續いて還り柴原二、三進汐崎二盜小池中飛に止んだが滿俱更に三點を加ふ

◇九回　八幡清徳投匍末松遊匍低投に一擧二進加藤投手強襲單打に末松還りカバーせる中堅手の後逸に加藤二進高橋死球に出て坂戶中飛大岡打者の時加藤高橋の重盜なつたが大岡右飛

(八幡)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6 加藤	4	1	1	0	1	1	1	3	2	1
9 高橋	4	0	1	0	1	2	1	2	0	0
5 坂戶	3	0	0	0	1	1	2	1	1	0
3 大岡	4	0	0	0	0	1	1	7	2	0
7 中村	4	0	1	0	0	0	3	0	0	0
2 小鶴	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0
2 (花田)	2	1	0	0	0	1	0	2	2	0
1 酒井	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
1 (角地)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 清徳	3	0	0	0	1	0	1	4	0	1
4 末松	4	1	0	0	0	1	0	1	6	1
計	33	3	4	0	4	7	7	21	14	4

▲三壘打＝高橋、濱崎弟▲二壘打＝小池▲與へ七死球＝濱崎1(高橋)▲暴投＝濱崎1▲逸球＝花田2▲試合時間二時間十五分

(滿俱)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8 汐崎	6	2	3	0	1	0	0	3	0	1
5 小池	6	5	1	1	1	0	0	0	1	0
1 濱崎兄	3	1	1	1	0	0	0	1	0	2
6 本田	4	1	3	0	0	0	1	2	2	1
4 杉谷	3	0	1	0	0	1	0	2	2	2
7 (高須)	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
2 宇佐美	5	2	2	0	0	0	0	7	0	0
3 橋爪	2	1	1	0	0	0	0	6	0	0
3 (梅本)	3	2	1	0	0	0	0	4	0	0
74 濱崎弟	4	3	2	0	0	1	1	0	2	0
9 柴原	2	1	1	0	1	0	3	3	0	0
計	39	15	16	2	2	3	6	27	11	4

評戰

今シーズン中最も期待された一戰として球衆の興味を繫いで居た戰ひも八幡投手陣の不振に依つて遂に十五對三と言ふ問題にならない慘めな勝負で終つた、八幡の投手酒井君は一、二兩回無難な投球振りを示して居たが三回裏トップの濱崎(弟)君に右中間三壘打され續いて柴原、汐崎兩君に連續痛打さるに及んで全く亂れ遂に三點を與へ更に四回裏トップの橋爪君に單打されるのピンチに潰えて遂にプレートを捨てなければならぬ結果を招致した、而かもリリーフに起つた主戰投手角地君もまた前者同樣の亂調子で交代直後濱崎(弟)柴原兩君を連續四球で出だし花田君の二捕逸手傳つて二點を與へたこの賴みとする二投手の不振は八幡勢をして不安と焦慮を抱かせた、これに反し滿俱はヘルを三回表二死後不用意の一點を高橋君に三壘打を許したが內外角を突く曲球の制球力冴え球振りを示しけふの勝因はこの投手力の差はやがて隔さとなつて現はれ八幡打者は見逃し勝ちであるに以後の滿俱の攻擊は呼吸ず峻烈に攻め立て直球カーブは怯げず全員打ちに來つて前後十有六本の長打を飛ばし都市對抗戰に於て謳はれた酒井、角地兩投手陣を完膚なく粉碎したけふの戰ひは投手力、打擊力以て八幡勢を評價するに滿俱の勝ちであつたがナイン、試合をなげた感があるが遊擊加藤君が終始眞劍な進めて居たのが特に目立つた

大商慘敗
對滿鐵ラグビー

大連滿鐵對大連商業ラグビー戰は五日午後五時より工業球場で土井(主)、渡邊、澤村(副)三氏

八幡製鐵所滿洲俱樂部野球第二回戰

けふ午後四時半より滿俱球場で

蹴球選手一行
門司から神戶へ

滿鐵蹴球チームスケジュール

由比正雪 (22)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

放下師の曲技

淺草觀世音附近の並木に於ての放下師が精妙を極めた手練には見物一同只々感じ入つて咳一つする者もない。

スルト放下師は、今度は皿を手許へ引いて水を灌へて例の如く竿をつないで高くかゝげ、腰に挾んだ横笛を執つて吹き鳴らした。

是も亦巧なものです。やがて腰をひねると皿に灌へてあつた水はサッと散る。霧の如く風に吹かれて見物へその水が降りかゝる。

「あゝ快い心持だ、雨が降つて來たやうだ、素敵〳〵」

と、どつと聲を揚げる。皿の水が無くなるとポンと竿を放して落ちて來た皿をピタリと受取り、

「何うだな、見物見たか。さアさ觀た者は錢を投げた〳〵」

言はれてバラ〳〵錢を投げる。これを掻き集めて勘定して居たが、

「有難い〳〵、これだけあれば今日一日生きてゐることゝ出來る、さアさ、もうこれでお了ひだ、また明日こゝへ來るから見ておくれ」

これを聞いて見物は四方に散る。

この時、正雪は家來の清水八藏に對ひ、

「あの放下師を邸に伴れてまゐれ。門人共に彼の精妙な技藝を見せ然して文武を奬勵いたす助けといたす。宜いか、伴れて參れよ」

と言ひ說いて、鵜野九郎右衛門と共に櫻町の邸に戻る。

此方はそんなことは知らぬ放下師、見物の散つたあとでこの並木で水菓子と酒を賣つてゐる商人の許に來て、西瓜を肴にして燒酎を飲んでゐる。

其折それへ來たは清水八藏。

「コレ放下師」

呼ばれて放下師は八藏を見て、

「何か御用かれ」

「拙者は前觀世音へ參詣いたした主人の供をしての戻り、其方の技藝を觀て居た者だが」

「ハ、ア」

「拙者の主人は其方の技藝に感心して、邸宅へ同道してくれるやうにとの事である。大儀ながら參つてもらひたいが何うだの」

「それは呼ぶと云ふのならば往つても可いが、一體邸宅は何處だれ」

「江戸市中の牛込だ」

「牛込……牛込は神樂坂邊かな」

「神樂坂をズーと參つて矢來から右へ切れた櫻町と云ふ所だ」

「ヤ、それは大變だ。おれの家は下谷の山崎町、歸りが困るナ」

「其代り賜り物は澤山あるぞ」

「おれは物は貰ひたくはねえ。ただおれの苦勞した藝を、藝だと思つて觀てくれゝば有難い。それこそ金があれば遣つても宜いくらゐだ」

「無禮な事を言はつしやるな」

「アハヽヽ、腹を立てゝは困る。それでは往くか、斯うしておくんなさい、おれは飲みたいのが病だから美味い物で良い酒を飲ましてもらはう。そこで、もう一つ頼んで置くのは、好い氣持になつて下谷まで歸るのは大儀だ。納屋の隅でも可いから一晩泊めておくんなせえ。此の事さへ肯いてくれたら一緒に行かう」

「それは易いことだの。それでは同道いたしくれ」

「そこで、御主人といふのは何う云ふ人だれ」

「まゝ、それは往けば判る」

「アハヽ、往けば判る譯さ」

酒と西瓜の價を支拂ひ、放下師は露店の酒屋を出て清水八藏と共に櫻町を指して行く。往來の者は二人を見て、

「ヤア吉公、見ろよ、並木で皿を廻してゐる豆藏と侍と並んで往くぜ。顏が克く似てゐるから兄弟だらう」

「ウン、それに違ひねえ」

これを聞いて清水八藏は澁面を作り、

「コレ放下師、少し離れて行け、町人がつまらぬことを申して迷惑いたす」

滿洲日報　九月五日發行

紛糾せる在滿機構改革
政府愈よ折衷案作成
三相の政治的解決々意

【東京五日發國通】在滿機關改革問題に關し政府對拓務、陸軍、外務三省の局課長事務的折衝に於て政府が如何なる解決工作をなすかに就ては林陸相、廣田外相始め關係三省當局の注視する所となつてゐるが、河田翰長は四日の拓務省局課長との折衝において到底三省歩み寄りの餘地なしとして愈々折衷案を作成して政治的折衝をなす決意をなすに至つた、即ち五日陸軍六日外務の各局課長と事務的折衝を行ふが、右は形式的なもので可及的速かに岡田兼攝拓相、廣田外相、林陸相の三閣僚の參集を求めて、政府作成の折衷案を提示し三閣僚の政治的解決をなさんとしてゐる、而して河田翰長は樞密院に御諮詢ある場合を考慮してその折衷案を大體

一、全權大使、關東軍司令官の三位一體
一、關東長官を州知事に變更

の二點を骨子とする現行制度に多少修正を加へたるものに過ぎないものと觀られてゐる

折衷案でも解決至難

【東京五日發國通】在滿機關の改革につき首相の命を受け河田翰長は數日中に折衷案を作成するが、右案の作成を餘儀なくされたのは

一、全權大使の資格と權限、その監督權

一、關東州知事の監督權等に關し各省とも讓歩の意思なきため政府案は此等の主張を折衷したものでなければならぬが、陸軍としては現在の日滿關係よりみて自己の主張こそ絶對必要とし林陸相を始め確信を以つてその實現を期したる故、外務、拓務が讓らぬ限り政府案による解決至難で政局への波及さへも懸念されてゐる

拓務省 側では四日午後六時次官室に北島殖産局長、生駒管理局長を招いて翰長、法制局長官との會見經過を聽取し、陸軍案をも更に檢討したが、陸軍側が經濟政策の實權を掌握するは斷乎排撃せざるを得ないといふ點では更に強硬な方針を以て折衝するに意見一致した

自案成立を强調
機構問題と陸軍態度

【東京特電五日發】陸軍は在滿機構改革問題の急進展を策し林陸相は四日岡田首相と會見、再度進言したが、理論闘爭では太刀打ち出來ぬとみて首相の政治的處斷に俟つより外に解決の途はないとし、一方

關東軍 の意向を聽取する必要ありとして參謀長西尾中將に上京の招電を發したので、同中將は七日午後四時五十五分「富士」で着京、直に林陸相以下首腦部に對し在滿機構改革に關する現地の事情並に菱刈關東軍司令官の强硬決意を披瀝する筈で陸軍は同中將の報告に基き自案の成立を强調する筈で、政府首腦部は頗る苦慮してゐる、一方

兩大將會見

【東京五日發國通】林陸相は荒木大將を招き機構改革その他重要問題に關し意見交換の必要を認め四日午後官邸に先づ荒木大將を招き約二時間に亘つて意見を交換した

滿、蘇の水路協定調印
四日黑河で兩國委員間に

【新京五日發國通】滿蘇水路會議は六月二十八日午後二時黑河クラブに滿蘇兩國代表間に第一回豫備會議を開いて以來、非公式會議を重ねる事十數回、協定案に對する双方の基礎的意見の一致を見、八月七日第一次正式會議、爾來正式會議十五回を經て双方の意見完全に一致、最後決定を見、四日午後二時二十分黑河クラブで滿ソ兩國委員幹部出席の下に「滿洲國ハルビン航政局及び蘇聯邦國立アムール船舶局間における航路狀態改善に關する協定」の調印を了した

國境紛爭解決試案
大田大使提出說

【パリ四日發國通】モスクワ駐箚帝國大使大田爲吉氏は過般ソ聯外務人民委員部次長ストマニアコフ氏を訪問、タス通信の北鐵讓渡交渉經過發表につき抗議を提出したと解されてゐたが、佛國外務省の機關紙は同大使は右會見において更にソ滿兩國々境紛爭の解決試案を提出、ストマニアコフ次長の考慮を求めたと報じてゐる

右報道に關し我外務省は全然斯かることなしと否定してゐる

宇佐美中將等七日參内

【東京四日發國通】最近滿洲から凱旋した騎兵監宇佐美、武田兩中將、後宮、多田兩少將は來る七日午前十一時宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ、兩中將は在滿中の軍狀を奏上する事となつた

蔣介石氏全快

【南京五日發國通】蔣介石氏の病氣は胃病で三週間前迄は來客との面會を避けてゐたが現在は殆ど全快、要人とも連日會見宴席にも列席しつゝあり近く南昌に歸還の筈

軍縮對案の內容
華府條約の廢棄通告は愈よ來る十一月初旬斷行

【東京五日發國通】七日の閣議に附議される政府の軍縮對策內容は發表せざる方針のやうであるが、聞く所によれば案文は極めて簡潔で

一、昭和十年度に開催される軍縮會議で帝國が主張すべき新軍縮方式の根本原則
一、華府海軍條約廢棄通告の權利行使とその時期並に措置
一、十月再開のロンドン豫備交渉に臨む帝國政府の態度を明かにしたものである

而して帝國政府が比率主義による既存の平等條約を撤廢して軍備自主平等權確保の原則樹立のため總トン數主義の新軍縮方式を提案する事は屢々報道された通りであるがこの新軍縮方式を主張する帝國の態度を闡明するため最も重大視されてゐる華府條約廢棄通告を斷行すべき時期については即時斷行、十月再開のロンドン豫備交渉の結果をみてから、或は豫備交渉中の適當な時期とか種々取沙汰されてゐるが、外務、海軍、兩事務當局の折衝及び大角、廣田兩相の政治的解決により山本少將がロンドンに到着し松平大使に訓令案を傳達し諸般の準備を整へて帝國の新軍縮方式を豫備會議に提出する時期、即ち十一月初旬內外の情勢如何を問はず即時斷行する事に決定したなほ政府は右對策決定と同時に內奏の手續きをとり華府條約廢棄通告は御諮詢事項にあらざるも重大國務として聯盟脫退の例に倣ひ十月下旬迄に出來るだけ樞府の諒解を求める方針である

黃氏愈よ歸任
北支問題に關して近く上海で
有吉公使と意見交換

【上海特電四日發】黃郛氏は各方面の歸北運動阻止を排し蔣介石氏より最後の保障を與へられ歸北に決したので、一兩日中に上海に出でわが有吉公使と今後の問題につき意見を交換すべく會見する筈である、黃郛氏の北平歸任が一旦決定した後、かく遲れて遲延した事情は、蔣介石氏が第五次中央會議以前に停戰協定の廢棄を含む戰區問題の解決も外交々涉によることを主張したのと、反對……

蘭印防備擴充
日本に對抗の目的

【東京特電五日發】アムステルダム來電によれば、オランダは日本に對抗するため蘭領印度の防備を固める事になつたといふ確かな事が傳へられてゐる、即ち來年初めまでに蘭領東印度に輕巡洋艦三隻、驅逐艦六隻、潛水艦十二隻その他數隻の機械水雷敷設艦を增派する以外、航空母艦も近く建造して派遣する計畫を樹てたといふ事である、他方陸上ではボルネオのバリクパパン及びタラカン防備のため防備兵を增加し高射砲を設置し、日本の進擊に備へる準備をしてゐるといふ、なほこの問題をヘーグの議會が議した際、社會黨派はこれに對し日本の海陸軍はこれより遙かに優勢にしてかゝる經費を費消する事は無益であると攻擊した、之に對しデッカース國防相は

日本が戰時にこの方面に向け得る軍は實力の十分の一に過ぎないからオランダが此處に備へる實力で充分對抗し得ると考へると答へた

國境橋梁架設計畫
明年より着手

【京城四日發國通】朝鮮總督府及び滿洲國の共同による鴨綠江及び豆滿江の國際橋梁架設計畫は豫て兩關係當局において立案中であつたが、愈々成案を得た、右によれば昭和十年度以降七ケ年繼續を以て十五橋梁を架設せんとするもので、朝鮮側は約三百八十萬圓を負擔し、約半數の架橋を引受ける事になり、初年度分として明年度豫算に四十六萬圓を計上するに決定した

赤軍、外蒙で家畜徵發

【新京電話】最近興安北分省ハロンアルシヤンに外蒙より蒙古人五十餘名逃避して來たが、彼等の言を綜合するに六月初旬より下旬に亘り外蒙東臣汗部西方一帶の地區においてソ聯赤軍は家畜大徵發を行ひ牛五百頭、馬二萬頭、羊五萬頭を徵發した由で、彼等蒙古人は生計の糧を奪はれたので前記の如くハイラルに避難すべくハロンアルシヤンに立寄つたものである

大連驛新築費に百萬圓計上
滿鐵々道部の事業費

滿鐵々道部十年度事業費豫算は既に經理部に提出されたが、來年度は豫算編成當初の方針通り極力緊縮したが結局左の如く總計三千五百萬圓に上つた、即ちその內譯は

鐵道	二千八百萬圓
港灣	四百萬圓
旅館	六十五萬圓

で鐵道の二千八百萬圓は九年度決定豫算二千九百萬圓に比して要求豫算は百萬圓減少してゐる、これは車輛新造が十年度は千四百萬圓を計上し九年度の千八百萬圓に比して四百萬圓も減少してゐるためであるが、十年度の要求豫算中最も大きいものは大連驛の新築に百萬圓を計上してゐることが注目される、その他港灣の四百萬圓は鶴見、營口、安東及び大連の埠頭事業を含んで居り旅館は旅客增加に伴ひ新京始め奉天の增設が主なものである

州行政視察團

奉天省各縣公署總務科十六名よりなる第三回關東州行政視察團一行は省公署廳上野敎氏外二名東道のもとに十一日午後七時三十分大連驛着、九日間に亘つて州行政を視察する筈

"飛躍滿洲の姿を視察に來た"
初代滿鐵理事長 國澤新兵衛氏談

滿鐵初代理事長として知られてゐる國澤新兵衛氏は令息同伴、事變後の滿洲視察のため五日入港香港丸で來連した、船中語る

「この前後藤伯の銅像除幕式に參列の爲に來たのが昭和五年十月の事だから滿洲事變後の滿洲は今度が初めてだ、その後諸般の事情一變と共に滿鐵の機構も種々擴大され、その人員の上で、手がけてゐる仕事の上で、私等の居つた頃とは比較にならない程の

飛躍ぶり を見せて居る事で自分としてはその成長した滿鐵の姿を見、同時に滿洲國は事變以來着々獨立國家としての面目を整へつゝあるが、それも今度の視察旅行の樂しみの一つだ、在滿機構改革問題については內地邊りでも相當成行注目されてゐるが、私達としてもいづれが是か非を輕々にお話するわけにはいかない、結局歩み寄るといふ事になると思ふが、少しでも速やかにかうした問題は決定、將來の方針を確立させる必要はある、今度は朝倉文夫氏自身が傑作と自稱してゐる後藤さんの銅像に久方ぶりで會つて、奧は吉林まで行く、自分が滿洲で自動車

事業を起 すさか、その他何か仕事を初めるとかいはれてゐるが全然今そんな事は考へてゐない、吉林は舊い友人が多くしかも非常に山紫水明の所だから行くのだ」

約三週間の豫定で大連には三泊ヤマトホテルに投じた(寫眞は國澤氏と令息)

國澤氏歡迎會

五日久し振にて來連せる國澤新兵衛氏歡迎のため當地の舊知發起の下に來る七日(金曜日)正午大連ヤマトホテルに於て午餐會を開催することになつた、一般多數の來會を希望すると、會費二圓五十錢

當日持參のこと、申込は滿鐵社友會(電話八六八五)へ

滿洲國の實情はまだ非常時
けふ凱旋の 小松原少將談

ハルビン特務機關長より新に參謀本部附に榮轉の小松原道太郎少將は五日出帆のあめりか丸で華々しく凱旋の途についたが、離滿に際し左の如く感想を洩らした

在滿約二ケ年半、自分の目で見て治安の方も着々維持され見るべきものがあるのを心中よろこんで居る、しかし熟慮すれば表面だけの治安の安定で、換言すれば平常時の治安が整つたに過ぎず萬一非常時即ち軍事行動が起された際にも果して現狀のまゝであるだらうかを考へると憂慮せざるを得ない、政治經濟、治安工作も目下のところまだ非常時期で決して平常化してゐない事を承知して貰ひたい、從つて力づよい指導機關によつて滿洲國の建設生育に進まれば駄目だ、平常化したり內部的に爭つてゐる時期では無いと思ふ、全力を注いで滿洲國の健全な發達を助けるべきだ、そしてロシア國境における軍備を完了したといふ南支那邊りが滿洲國の弱點をよく知つてゐて何時どんな事を惹き起さないとも限らない、要するに皆の自重を切望する(寫眞は小松原少將)

大河內子歸國

【新京五日發國通】大陸科學院設立準備のため先般來滯京中であつた工學博士大河內正敏子は萬般の準備一段落ついたので、五日午前九時發はとで歸國の途についた、驛頭には丁交通部大臣、田邊參議を始め滿洲國政府要人多數の見送があつた

人事

▲佐々木滿鐵理事 ……

▲篠崎嘉郎氏(日滿實業協會常任幹事)同上
▲高野勇氏(國際運輸參事)同上北行
▲馮涵清氏(滿洲國司法部大臣)同上歸任
▲松隈昌隆氏(新京大使館一等書記官)同上
▲關野貞氏(東方文化學院東京研究所長)同上北行
▲田中德五郎氏(滿洲洋灰重役)同上歸任
▲林周介氏(滿洲陸聯常務理事)五日朝發飛行機で內地へ
▲富永岩雄氏(大連海務協會主事)着任挨拶のため五日市內各方面歷訪

一蛇角

◇帝國の軍縮方針確立、斯うなつたら強い、遲疑も逡巡もない、直線外交一本槍で突進する事。

◇蘇聯の抗議に對する廣田外相の反擊は近頃痛快、確にお面一本、蘇聯側數蛇の形。

◇それにしても北滿方面から赤い蛇の出ること〳〵、一疋々々叩き潰してやるがよい。

◇かと思へば一方新疆省では、英國の綠蛇と蘇聯の赤蛇が絡み合つて居る、その醜惡さを見よ。

◇一身を犧牲に他を救つた村上氏の俠勇、瀕死の戰友を救はんとて生皮を剝いだ二水兵の友情。

◇日本男兒の本領は非常時に際して遺憾なく發揮される。

◇種馬一頭十六萬圓也、人間の男共顏色なし。

◇秋晴や大きく映る肥馬の影。

七寶の柱 (109)
小島政二郎
岩田專太郎畫

妻の問題(一)

淩源のミイラこそ忘れ得ぬわが母
日滿混血の青年が涙に語る 運命流轉の思ひ出

【チチハル特電五日發】過般熱河省淩源に於いて發掘された婦人のミイラはその後奉天醫大に移されて醫學上の尊き研究資料ともなり且つは大和撫子の雄々しき進出を物語る證左とされてゐるが最近このミイラは「私の懷しい御母樣に違ひない」とチチハル領事館に申出て來た日滿混血兒の一青年があつた

件の青年は昂々溪在住の天主教教司乾繼旭(二〇)君と稱し涙ながらに物語る所によれば今より約二十年前彼の父が

黑河の金山 に働いてゐる頃同地に流れ込んで來た佐賀市生れの大和撫子と國境を越えた愛の實を結び二人の間に生れたのが龍一(日本名)と弟の英二であつたその後父親は單身北平に赴いたので母子は父歸る日を待ちかねてそ

母の面影であつた、暇あらば一度は展墓せんものと思つてゐる中圖らずも本紙記事によつて亡き母の肉體がミイラとなつて發掘されたことを知り一目會ひたさに前記の事情を物語り返還を願ひ出たもので內田領事も

大いに同情 して早速奉天總領事館宛の紹介狀を認め彼はその紹介狀を後生大切に一日の夜行列車で奉天に向け出發した

關東陸軍倉庫 創立卅年記念式

關東陸軍倉庫は日露戰役中に創設せられたる滿洲倉庫を繼承してより滿三十年を閲し今日の發展を見るに至り其の搖籃の地である大連支庫では來る十六日が三十周年記念日に相當するので同日午前十一時より同所構內に於いて盛大なる三十周年記念式を擧行する

村上氏の果敢な行爲 米國官民感激

【ワシントン四日發國通】去る三十一日北鐵南部線において列車が匪賊に襲撃された事件はアメリカ出先官憲から國務省へ報告されたが右報告中には村上粂太郎氏が自己を犧牲にして「日本人は此處に居る」と叫び搜査隊に人質の在所を知らせリユーリー、ヨハンソンの兩外人以下人質を救つた顛末が詳細に述べられて居り村上氏の勇敢な行爲はアメリカ官民を痛く感激させてゐる

日米陸上競技 メンバー種目きまる

【東京五日發國通】一日午後橫濱着の太洋丸で來朝した米國陸上代表チームと日本陸上競技聯盟との間に交換された東京に於ける日米陸上競技兩軍メンバー並に出場種目は左の如く米軍は豫想に違はず萬能選手のクラークを高障礙走巾跳走高跳三段跳砲丸投槍投四百米繼走等に出して其縱橫の活躍に缺點を補はんとして居り鐵鎚投のフエバーを棒に起用してトムソンを援けしめんとしてゐる、日本チームも豫想通り吉岡、靑地、柳、村上、朝隈、西田、大江、原田、田島、長尾等を第一線に配列してゐるが四百米は老巧西に代るに新進今井を以てし元氣な柳が千五百と五千と兼ねて米軍の最強陣へ突撃せんとしてゐる

△百米 (日)吉岡隆德、谷口睦生(米)メトカルフ、パーソン
△二百米 (日)吉岡隆德、谷口睦生(米)メトカルフ、パーソン
△四百米 (日)三柳將雄、今井慶二(米)グリーン、ホーンボステル
△八百米 (日)天近豐藏、靑地球磨男(米)ホーンボステル、カニングハム
△千五百米 (日)柳長春、田中秀雄(米)クローレイ
△五千米 (日)柳長春、南昇龍(米)クローレイ
△高障礙 (日)村上正、淸水孝太郎(米)グッド、クラーク
△四百米繼走 (日)佐々木吉藏、鈴木聞多、谷口睦生、吉岡隆德(米)パーソン、メトカルフ、グリーン、ホーンボステル、補缺クラーク、グッド、マーテイ
△瑞典繼走 (日)三柳將雄、西貞一、吉岡隆德、谷口睦生(米)パーソン、メトカルフ、ホーンボステル、グリーン、補缺マーテイ、グッド
△走高跳 (日)朝隈善郎、矢田喜美雄(米)マーテイ、クラーク
△棒高跳 (日)西田修平、大江季雄(米)トムソン、フエバー
△走巾跳 (日)原田正夫、田島直人(米)ウイルキンス、クラーク
△三段跳 (日)原田正夫、田島直人(米)ウイルキンス、クラーク
△砲丸投 (日)西村政平、高田靜雄(米)ダン、アンダーソン、クラーク
△圓盤投 (日)藤田喜代治、菊本耕作(米)アンダーソン、ダン、フエバー
△槍投 (日)長尾三郎、鈴木源三郎(米)クラーク、マーテイ、ダン
△鐵鎚投 (日)阿部功、塚本龍之助(米)フエバー、アンダーソン、ダン

尚日本陸上競技聯盟會長平沼亮三氏は米國代表チームを迎へ大要左の如きメッセージを發表した

世界陸上競技界に君臨する米國體育協會の嚴選にかゝる米國代表選手の精鋭を茲に迎へることを得るは無上の欣快とするところなり(中略)我々にとつて日米大會は來るべきオリムピック大會に對する好個の試煉である故に我競技界に向上促進の爲、並に國際親善の建設の爲、遙々太平洋の彼方より來朝せる諸君等に對し日本陸上競技聯盟の名に於て茲に滿腔の敬意と深甚なる感謝の意を表する次第である

"花嫁二軍"來る
簞笥、長持の代りに太刀を持參 骨は佳木斯に―と

"簞笥の代りに太刀を"嫁入り道具に二尺八寸の太刀を確かりと胸に抱きしめて、遙々山形縣から佳木斯に嫁ぐ花嫁第二軍十五名が五日入港のほんこん丸にて華やかに來連した。この頼もしい大和撫子の一行全部二十歳から二十五歳までの山形美人、拓務省の粹な計ひで佳木斯永豐鎭屯に活躍してゐる山形部隊に嫁ぐのだが、上陸に際して眼を輝かしながら、もとより佳木斯に骨を埋める覺悟ですと健氣な決心の程を示し、事あれば夫君を援けて二尺八寸の太刀を振りかざさうと云ふのだから勇ましい、一行の山形小隊長、安達政敏氏、片桐長治氏等六名が遙々花嫁をお迎へに歸國したので六名は夫君と相攜への旅であるが佳木斯に着いて後盛大な十五組の結婚式が擧げられるわけで船中新郎の安達、片桐兩氏は交々語る

佳木斯も段々發展します、現在山形部隊は約九十名ですが今度は十五名のお嫁を迎へることが出來ました、みんな頑健でやつぱり我々と同じく百姓の生れですから頼もしく思つてをります(寫眞は花嫁の一行)

中川良長男 匪禍に遭ふ
安否頗る憂慮さる

【新京電話】八月二十五日新京を出發した中川良長男爵は佳木斯移民地の視察を最後として二年餘に亙る全滿各般の熱心なる視察を終へて離滿の豫定であつたが情報によれば、二日午後佳木斯を距る百二十滿里の永豐鎭に相當優勢なる匪賊襲撃し來り、折柄同地方視察中であつた中川良長男の安否は頗る憂慮されてゐる、因に同男は十四、五日頃新京歸着の豫定であつたが各方面ともその無事なるを祈つてゐる(寫眞は中川男)

內外地柔道戰へ
滿洲代表選手出發す

來る九月二十三日東京神宮外苑相撲場の假道場に於て開催する拓務省主催の第一回內外地對抗柔道試合に外地側代表選手として出場する神田久太郎、小谷澄之兩六段以下十三名は關東廳佐藤警部補の引率の下に五日出帆のあめりか丸で寺田大連警察署長、伊佐滿洲柔道有段者會副會長以下多數會員家族等の見送りを受けて遠征の途に就いたが小谷六段は語る

今度國民精神作興のため拓務省が主催者となつて第一回の內外地對抗の柔道大會を開催せらるゝことになりましたことは實に時宜を得た催しと存じます、健全なる國民の養成具體化こそ今日の急務で、吾々は健全なる身體であつてこそ初めて健全なる國民となることが出來ると確信致して居ります、當初滿洲側ではベストメンバーで參るつもりで居りましたが勤務等の都合で二、三優秀選手のかけたことはかへすがへすも殘念に思ひます、八日着京と同時に樺太、臺灣、南洋、朝鮮の選拔軍と合同稽古を行ひ二十三日の試合に備へる豫定でございますが今回の遠征に依り幾分なりとも國民精神作興運動になればと一同非常に緊張致して居ります

艦隊員歡迎に値下げを懇請
奸商の取締り嚴重勵行 大連署保安係が

聯合艦隊の入港を控へて大連署保安係では大連市中の暴利取締に乘り出す一方艦隊員歡迎のため宿屋、料理店、花柳界、飲食店、カフエー、麵類の各業に對し普通値段より二、三割値下げさすやう懇談交涉中である

なほ宿屋は二割引、湯屋は一人三錢、電車は無料、タクシーは一割引、飲食店、麵類二割等は既に決定し、他の業者も漸次値下を決定大連署に屆出ることゝなつてゐる

毎年艦隊入港毎に問題となる滿人方面の暴利に對しては殊に嚴重取締り、所謂艦隊景氣で在庫品も賣惜み砂糖、煙草、酒類等は時に一般市價を吊上げることもあり、この方面の取締と共に奸商の跋扈を徹底的に檢擧すべく商店街に鋭い警眼が放たれてゐる

舞踏場異變
大檢ホールの三名引拔き 殘る四名も逃げ腰

大檢ダンスホールが苦心の結果先月初め上海から抱へて來たダンス藝妓七名に對し奉天の明星ダンスホールから引ッこ拔きの手が伸ばされて、既に

三名を 明星に奪はれ、あと四名のダンサーも逃げ腰にあり、開業を控へて大檢ホールでは頗る狼狽してゐる

右のダンサー藝妓七名は約一ケ月大檢ホールに抱へられて來連開業の日を待つてゐるうち、明星ホールの引ッこ拔きの手が伸ばされ、前借金のない三名は二三日前既に奉天へ飛んで終つた殘つた四人のうち草野若子(二五)坂井京子(二七)の二人は前借二、三百圓あるところから身の

自由が 利かず、そこで彼女等は二枚鑑札で檢黴されるとは抱へられる時聞かされなかつたとぐれ出し五日午前十時大連署保安係へ驅け込み「契約が違ひます何んとか解約させて下さい」と泣き込んだ、保安係沼部長が早速彼女等を上海から抱へて來た檢番事務員を呼んで取調べたところそんな筈はない、彼女らは檢黴を承知で抱へて來ましたと水掛論となつたが、坂井京子の如きは

上海の 夫に「危篤」の電報を打たせて前借踏倒しの計畫を企てゝゐたことが夫からの手紙で發覺し、君子も亦內緣の夫が大連へ來てゐて、裏面で糸を引いてゐるらしく、この點につき目下大連署で取調中であるが受難つゞきの大檢ホールこそ泣き面に蜂といふ形で、あとのダンサー補充策に狂奔してゐる

正次やーい
墮落ち息子に 有難い親心

五日入港香港丸で「日本國粹大衆黨挺身隊關西本部常任委員」と云ふ肩書の岡本辰夫氏並びに大阪市住吉區驛川町岡田永之助氏の兩名が二日

入港の はるびん丸で大阪市天王寺區大道二丁目ベビーカフエー女給きよみ(二〇)と滿洲に駈落中の永之助長男岡本正次(二〇)を搜査すべく來連、當地水上署に屆出た

しかるにはるびん丸入港の際前記若者兩名は同署員に怪まれ一應取調べを受けたが當時自分達はこれから兒玉町一番地前田方に行くもので新聞記者の經驗があるから當地の新聞社で働くのだと答へてゐたがその後

上陸と 共に行方をくらましてゐたもので當時僅か二百圓足らずしか所持金が無かつた關係で或は悲觀して心中でもしはすまいかと親心は有難いもの息子搜査に乘り出して來たものである

競馬第八日は

秋季本競馬最終日は四日開催の筈であつたが降雨のため中止、又五日は馬場コンデイシヨン惡くこれ復中止となり六日開催されることゝなつたが、同日は本季優勝レースを中心に相當にぎあふことゝ豫想されてゐる

間諜の嫌疑晴れ
川澄、石崎兩氏生還す

【ハルビン特電五日發】外蒙古の國境近くボイルノール湖畔に金塊を探しに行つて外蒙赤軍に捕はれたハルビン朝鮮鐵道駐在官川澄、六合商會主石崎兩名は外蒙に監禁されてゐたが軍事探偵の嫌疑が晴れたとの理由で三日國境から九キロの地點まで赤軍兵に送屆けられユルタに一夜を明かし興安分署の自動車でハイラルに向つた、兩名は衰弱し疲勞し切つてゐる、五日ハイラルに到着の筈

めざす陸の王座
背水陣の四百米
米國の强剛連を迎へて……
スポーツ座談會(四)

加賀 私は今度四百米の方に却てチヤンスはあると思ふ。なぜかといふと、負けて恥でない、勝いと思はれてゐるから……

それに甲子園でずつとやつて來ますと、今まで中間疾走のことをやかましくいつて居たけれども、完全に出來てゐなかつた。それは中島君の走法が自然に選手に移つて――スプリント系統のものが、四百米といふのは自分の特長を活かして走るのが一番いゝのだが、それを皆眞似てスプリントをその儘伸して行くといふフオームを皆取つた、それがマニラにおける一番の失敗の原因だつた。それで吉任君みたいな二十貫もある者が中島君の走法を眞似たりするから失敗する、增田君には增田君の特長を活かし、鈴木君には鈴木君の特徴を活かして行かなければならない

それが自分のコツで走るといふことが足らない、今度の練習を見てゐると、中間疾走の場合氣持の上にもうまく力を使ふやうにやつてゐる、さうして大體コンデイシヨンもいゝやうです。だから思ひきつて大膽について行けば……

必ずアメリカのやり方は最初の五十でずつと出ますから、その出た場合に樂な各自のスライドでついてそこを切り拔ければ、さう易々と負けるといふことはないと思ふ。實戰的神經に富む彼等には日本が負けるにしたところで日本の中島君のレコードは破れると思ふ。こゝで日本記錄を破らなければ、日本の選手は駄目だといふことになる。

それで僕は、四百米の一戰には勝算を持つていゝと思ふ。

今までの走法からいへば四百米は二百米の延長でなければならん、又二百米は百の延長でなければならんといふことになつてゐるが、四百米には四百米獨特のスプリントがあるのだからそれを試みるいゝチヤンスであり又その特長を發揮する一番いゝ機會だと思つてゐる、その點で四百米は自分では興味を持つてゐる。

記者 今、誰が一番强いですか。

加賀 今の所は、甲子園でタイムを取つて見たら、皆殆ど同じですれ。餘り同じで困つてしまつたです。三百を三十六秒九で走つてゐる。四百走るつもりで走つて――これは十日間ぶつつゞけて練習さしてゞすですから、後十三秒かゝらないから大いに有望だ一番へたばつた最後の日のトライアルがそれなんです、それですから、コンデイシヨンさへうまく持つて行けば、四十九秒フラットの中島君のレコード近くに持つて行ける、さうすれば、後は力次第で十分の一や五分の一上げることは決して四百米のレースで苦しいことはない

記者 今、合宿は鈴木君と今井君の二人ですか。

加賀 二人とも來てゐますれ。それから鈴木君は非常に元氣です。腕の動作が變つてゐるよ、いゝ方に改良されてゐるやうな氣がするですれ、私が見て居つて。

記者 米國のグリーンは、何うです。

星野 四十八秒位かれ。

記者 船から上つて一週間位で一戰交へるとなると、面白い勝負になるかも知れないれ。

加賀 いゝ勝負になるかどうか判らないけれども、あつちが强いといふことになつてゐるから、そのハンデイキヤップを考へずに一つ背水の陣を布かうと思つてゐる、それで四百米は、碁の方でいふと呉淸源が名人とやつた時と同じで、どんな手でも使へるといつた氣持の方が面白い勝負が出來ると思ふ。それに四百米は人が非常に多いから大阪と東京と或はその他の地方とでは人を變へて見ようと思つてゐる。實力が殆んど同じですから、メンバーを變へて面喰はさうかとも思つてゐる。

記者 四百米には百米、二百米に於ける吉岡君といふやうな人はないですか。

加賀 ゐないです、ですが新進の若手の氣持で向はして見ようと思ふ。

西君は來れないらしい、今の調子は西君と三柳君の差は其日其日によつて違ふけれども、さう大差のあるものだとも考へてゐませんから、鈴木君か今井君と組ませて出してもいゝといふ氣持を私は持つてゐる。

星野 インターミドルの時の今井君は强かつたれ、五十米位は樂に拔いてしまふ。

瀨戸 向ふはグリーンと誰です。

加賀 ホンボステルを出すのぢやないかと思つてゐる。

川本 米國も遂にバーリンスとグリーンを連れて來たといふ所に深謀遠慮があるのぢやないか。

記者 ホンボステルだつて四十八秒で走れるだらう。

加賀 走れる。とに角、リレーぢや相當走ると思ふ。千六百米リレーをやるとなると、頑張るにきまつてゐる、然しさうなると短距離では頗る有望ぢやないかと思ふ。

星野 今までの話では、どれも有望だれ。

加賀 やるまではそれでなければ、こんな大きな役を引受けてやれません。それでさういふコーチの氣持が選手のどつかに移つて行くことになります。

馬一頭が十五萬圓
內地へ婿入り

世界競馬協會がその購入に火花を散らし遂に英國から日本競馬協會が九千五百磅、邦貨約十五萬七千圓といふこの不景氣に氣の小さい人間が聞いたら氣絶でもしさうな價格で買上げた素晴らしい競馬用種牡馬が過般着連五日出帆郵船水戶丸で內地へお婿入りをする

この世界注目の的になつてゐる種牡馬は、レイモンド號といつて競馬界に有名なゲンスボローを父馬にニビシキントを母馬に持つた純英國サラブレットで昨年のダビー競馬に一着を占めたハイビリヨンの兄弟馬である

まだ年齢四歳、これから種牡馬として前途を嘱望されてゐるが、英本國における競走成績は出走回數十一回ゲンベリッチ・シヤイヤー競馬場で一着を占めたのを始め各競馬に六回入賞、八萬圓餘の賞金を獲得、昨年ダビーの競馬で六着を得て以來注目されてゐた良馬でこのレイモンドの外に農林省行きの軍用種馬が九頭、いづれも英國競馬協會のシーウッド氏に連れられて來たが航海中の保險金だけでも十五萬圓といふ話。(寫眞はレイモンド號)

工專學生柳樹屯へ

工專學生百五十名は秋季野外演習のため五日午前九時滿鐵小蒸汽鳳鳴丸で指揮官飯島中佐に引率され柳樹屯に向ひ同地一帶に亘り壯烈な軍事教練、機動演習を行ひ八日午前十一時柳樹屯發歸校する

天氣予報

六日 北西の風(晴)一時曇
午前六時警報解除
滿潮(午前九時 午後九時三〇分)
干潮(午前三時〇五分 午後三時四〇分)

各地溫度(五日午前十一時)

大連	二三	奉天	二三
旅順	二三	新京	一九
營口	二四	新義州	二二
哈爾濱	二一		

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十二圓八十五錢

新講談 丹下左膳 (216)

林不忘作　小田富彌畫

竹筒(七)

お槇は一生懸命に、身振りをつゞけて、背中を壁にすりつけたり壁の前に立つて、しきりに土を塗る手つきをするやら……左官の妹だけに、壁屋の手眞似は堂に入つてゐる。

かと思ふと、今度は、お蓮樣と、お美夜ちやんを指して、眼をつぶり、呼吸を詰めて見せるのは「死ぬ」といふ意味を表すつもりだらうが、まるで踊の手振りを見てゐるやうで、こんなことで判る筈はない。

お蓮樣とお美夜ちやんは、呆氣にとられて見守るのみ。

お槇は焦かしさうに、身悶えしてゐたが、やがて、新しい方法を思ひついたと見え、急に、につこりすると同時に

「ウヽヽ——」

と、異樣に呻きながら、母娘の手を取つてグイ／＼引き立てる。

雨中の隙間から、一瞬間、サツと青白い光が射し込んで、疊の目をくつきり描き出すのは、雷がちやうど頭の上へ來てゐるらしい。

戸障子のはためき、屋棟の唸り——この小さな家は、今にも碎け飛びさうである。

灯盞の暗い室内に、狂氣のやうに焦り動くお槇の影だけが、大入道のやうに搖いで、何とも不氣味な景色であつた。

啞美人……それは、うつくしい獸を聯想させる。

お美夜ちやんは、もうすつかり怯えきり、お蓮樣も、何ものかに憑かれたやうに、母娘はお槇に手を取られるまゝ、フラ／＼と膝を立て、

「コレ、何をするの、お槇」

「母ちやん、怖いよう!」

うわア、うわア!……といふやうな聲を、お槇はつゞけざまに發しながら、全身の力をそのか細い腕にこめて、母と娘を壁に押しつけた。

さうして置いて、手早く壁土を塗り込める手附き。

これでも解らないか!——と言はぬばかりのもどかしさが、顔一杯にあらはれて、お槇の眼は、必死の涙にうるんでゐる。

お蓮樣とお美夜ちやんは、白痴の相手をして遊んでゐるやうな、氣恥しい樣子で、される通りになつて壁の前に立ち並んでゐたが、お槇が何時までも、左官の仕事を繰り返すだけなので、お蓮樣は初めて、オヤ!これは變だ、何か重大な意味があるのでは……。

と、思つた時!

フと胸を掠めたのは、遠い子供の頃、乳母か誰かに聞いたことのある、あの、「物言はじ、父は長柄の……」の人柱のこと!

大きな土木工事には、土の神、木の神の御靈を安んぜしめるために、人柱を捧げるといふことは、ほかにも聞いた覺えがある。

するど、ちやうど今夜のやうに、

黒暗々の夜空を貫く一閃の稻妻のごとく、このときお蓮樣の心にすべての事情が頷首かれたのだつた。

人柱!あり得ないことではない。

何處かの壁へ、このわたしとお美夜を生きながら塗り込めて……さう言へば、思ひ當る節だらけである。あの鹿沼新田の關所で捕まつた時、母娘かといふことを、あんなに念を入れて訊いたのも、さては、母と娘の人柱が必要であつたのだ!

今はかうしてこゝに、自分たちを飼つておいて、その時が來るのを待つてゐるに相違ない。

血走つた眼で、空を睨んだお蓮樣は、

「お美夜!サ、しつかりして……!」

と、思はず、小さな肩を握り締めてゐた。

キネマと演藝

新興特作映畫 玉菊燈籠 映樂館上映

木村惠吾監督が自ら原作脚色に當つた怪談情緒物で「牧場の兄弟」に次ぐ作品で、鈴木澄子、泉清子、由利健二の主演で國城大輔、嵐岡若、小宮一晃等が助演してゐる

江戸芳町——賣出しの秋葉家玉菊と笛吹き幾三郎の戀は、秋葉家の女將にさかれて晴れて會ふことも出來ず、その上根岸の御隱居の身受け話が出てからは、手紙のさりやりさへ自由にならなかつた、苦しみ拔いて玉菊は仲のよい清元竹志賀の二階に幾三郎をかくしたが、竹志賀は何時しか幾三郎に迷つて秋葉家と連絡して二人の戀路の邪魔をした上奸策を以て幾三郎を我がものにす、これを知つた玉菊が、幾三郎、竹志賀を始め恨みある人々へ復讐の刃をふるつて行く

筋書は明治初年の江戸だ、從來ならば溝口監督が腕を揮はなければならぬ畑のモノだが、第二の溝口たらんとの野心に燃える木村監督がコツたセットと、しぶい演出によつてこの一篇を纏め上げてゐる

物語りの始めの方で多少時間と場所の觀念を迷はすやうな點が無いでもないが、大體の處見場の大衆を狙つた怪談ものとしては相當な出來ばえだといつてよからう、常に水を利用して江戸の感じを出さうと努めてをり、大膽な移動、鐵花趣味のタイトル等と木村監督の努力は相當買はれるべきものがある、[illegible]を出すためとはいへ生きてゐる筈の玉菊が飛んでもない處に現れ來るのは些か變だが、一念こつてといふか、生靈といふか大衆にはこれで受けるかも知れぬ

俳優では鈴木澄子の玉菊が年がらといひ、明治調の顔立ちといひ、一番ピッタリ來てゐる、戀の恨みに狂つて復讐の鬼となつてからは澄子の獨り芝居だ、泉清子の竹志賀、ちよつと若過ぎて感じが出ない點もあるが仲々達者な處も見せる、主演者中で一番落ちるのが由利の笛吹き幾三郎だらう、助演者一同かなり熱演——大衆には喜ばれる映畫である——S—

下加茂映畫 次郎吉格子 中央館上映

大曾根辰夫監督の第三回作品で、最初のオール・トーキー、原作は吉川英治、脚色柳川眞一、高田浩吉と飯塚敏子が主演してゐる

物語りは御存知鼠小僧次郎吉にからまる一挿話——有馬で湯治中次郎吉は湯女のお仙と馴染みとなり二人手をとつて浪花のお仙の兄「自來也床」の仁吉を訪れるが、ふとしたことから彼のために永代橋架替の公金を盜まれたのがもとで浪花に涙々する浪人親子の窮狀を知り、これを救はんとするが、金にころんで仁吉が浪人の娘お喜乃を與力重松に取り持たうとするので遂に仁吉を斬り、お仙の情けで御用の網を逃れて行く……

大曾根監督の成績については、原作とガッチリ四つに組んで、新人らしい意氣と眞摯な努力でメガホンを握つた映畫であるといへばよいだらう、唯ともすれば原作に捉はれ勝ちで克明といふよりも多少冗漫に亘る憾みがないでもないが情緒の盛り方、映畫的センスの清新さ等は充分この監督の將來を嘱望しますものがある、音響の處理も別に破綻がなく、第一回作品としては相當な出來である

配役のうちでは高田の次郎吉、飯塚のお仙、志賀の仁吉その他何れも達者だが中でも重松に扮する小林重四郎がよい演技を見せる、娯樂映畫としては充分樂しめる作—S—

米若讀物 大劇四日目

御國の華	壽々木 吉若
風呂屋の娘	壽々木壽々若
太閤記(續)	木村 友太郎
名花一輪	壽々木 巴若
大石瀨左衞門	東家 燕之丞
關東俠客傳	壽々木 馬生
吉原百人斬 新曲愛犬美談	壽々木 米若

私語線

前右太プロ宣傳部長といふよりも亦現大連會館ホール宣傳部長といふよりもチンドンヤ・タマキといつた方が人に知られてゐる玉置義一君が今回三光社アド・スタデイオといふものを開設した▲各方面の專門家をメムバーとして建築設計、美術圖案、映畫演藝脚本製作、演出監督、タイトル製作一般編輯、電氣照明等々何でもこいといふ觸れ込みで▲「如何なることでも一度御相談下さい」といふ看板だ、事務所は市内三河町三光社内、電話三〇〇六▲中央映畫館支配人道後勝三郎氏の愛嬢博子さんが四日午前六時になくなつた、葬儀は六日午前十時天神町明照寺にて執行

財界一言

再び苹果問題
不可解な農林當局

滿洲産苹果禁輸令撤廢運動に關して上京中の田邊、千葉氏等の委員連は過般相前後して歸連し關係當業者に運動經過を報告してゐるが、それによると先づ第一に不可解に堪へぬものは農林省由來の方針と態度である、農林省の言分は輸入果實の檢査はひとり日本ばかりでなく、世界各國の同樣に施行してゐるもの、これに對して滿洲側が彼是の抗議を試みるは斯界の情勢に通ぜざる迂遠の態度だといひ、禁輸令撤廢の如きは以ての外といはんばかりの強硬な方針を取つて居るとのことだ。

◇

よつて委員等は目下準備中の關東州檢査所開設の曉は現地において檢査を行ひ、以て二重檢査の煩を省かんことを要望したが、これに對してもなほ可否の回答を避け、何れ渡滿技師歸來の報告を待つて否やを決すべしといつたとのことである、要するに農林省當局の意肚はひたぶるに本土内の産業保護にのみ沒頭し、動もすれば北海道の如きさへ埒外に放置さるゝ倶あるとのことである。旁々省當局の見解が根本的に變らざる限り問題の前途は斷じて樂觀を許さない模樣だ。

◇

こゝにおいて關東廳當局に要望したいことは一日も早く輸出入果實の檢査所を設置し、輸出果實に對しては勿論嚴密な檢査を行ふと共に、輸入果實に對しても均しく檢査を勵行することである、現在滿洲から日本への輸出苹果は約三萬箱でこれは青森ものの出廻りまでのつなぎとして消費されるものに過ぎないが、内地より滿洲への輸入は年額二十萬箱に達し、滿洲からの輸出量に比して六倍強に及んでる、倘し農林省が依然自説を固持して、例令禁輸令は廢止しても再檢査の勵行はやめないといふ方針を持するのなら、内地産輸入品は當然滿洲への關門において檢査を受ければならぬことゝなる、然る場合の内地當業者の苦情の責任は農林省當局の甘受すべきものたることゝ言ふを俟たぬ。

◇

斯くして内地産苹果も乃至滿洲産苹果も共に當該當局の偏執的な方針の下に詰らぬ受難に喘がねばならぬ結果となる、傳ふる處によれば、在滿機構問題では鼎立の形になつてる外務、陸軍乃至拓務三省の如きも、この苹果問題に對しては何れも同一意見の下に滿洲側の言分を是認し、農林省を痛撃してるとのことである、輿論を無視して自説を固執する當事者の心事は正に不可解であるといはねばならぬ（高松生）

主力株一齊軟弱
五品拂込割れ

内地主力株は米國財界の不引立、日華會商及北鐵交渉の停頓、政府財政々策の不透明と增稅懸念等の内外環境不良に秋高待望の人氣裏切られ軟弱な狀を呈してゐるが五日前場大阪定期は諸株共五、六十錢乃至一圓四、五十錢安、東京期の新東は一圓六、七十錢安、日産は三圓二、三十錢安の百二十五圓臺と暴落を入れ大連五品市場もこれにつれて内地株は一齊安となつたが五品は當業者の繊維悲觀の賣物殺到し前日より一圓六、七十錢と慘落し延は遂に十九圓七十錢拂込割れとなつた

拉濱線の滯貨
大體五萬瓲の見當
國鐵配車繰りに懸命

【新京電話】拉濱線本營業開始前即ち八月三十一日現在の河下方面の在貨は航行中のもの七千瓲、配船手配中一萬瓲、同未手配一萬二千瓲、合計二萬九千瓲にしてハルビン市中在貨は新市街高臺二萬瓲八區二萬瓲、極樂寺二千七百瓲、三棵樹驛内六千瓲、濱江驛三千三百瓲、合計五萬二千瓲であるが、これが經路別輸送豫想數量は

一、江橋揚げのもの　河下在貨二九、〇〇〇瓲中、九、〇〇〇瓲程度

二、南部線輸送のもの　現在哈市八區、新市街高臺及び河下在貨數一六、〇〇〇瓲内外で外商北滿公司の手により南部線經由輸送の豫定

三、ハルビン輸送のもの　河豆の現在貨數八一、〇〇〇瓲中、江橋揚げ九、〇〇〇瓲、南部線經由一六、〇〇〇瓲

合計二五、〇〇〇瓲を差引いた五六、〇〇〇瓲は拉濱線經由となるも、地場消費を見込んで拉濱線今後の輸送數量は大體において五萬瓲内外と豫想されてゐる、これがためハルビン鐵路局では左記拉濱線にて輸送される五萬瓲の輸送に關し、一日平均百二十車の發送計畫をたてこれが順調に進行すれば十四日間を以て輸送完了する豫定であるが、降雨その他のことを含んで本月二十日頃まではかゝるものと豫想されてゐる

紐育銀塊市場
再開運動

あるが、一方目下休止中の紐育商品取引所銀塊部にても頻に再開運動を行ひ、會員並に會員外の銀塊商は近く右に關する官民協議會を開催し席上財務省當局と意見を交換すると聲明した

山西省政府が
外貨に許可制

【南京四日發國通】山西省政府は今回外國貨物の省内通過及び省内搬入に對し省政府の許可を要する旨規定し本月一日より實施する旨布告を發した右特別制度が如何なる目的に出でたるものなるか不明なるも我が商品の販路に相當の影響あり我が當局は成行き嚴重監視中である

滿洲向輸出貨物
通關手續省略

【京城特電五日發】京城驛發送滿洲各驛行貨物は全部京城驛において輸出手續を完了してゐるため通關手續に相當の日數を要し、鐵道當局並に朝鮮貿易協會の輸送日數短縮に關する努力と矛盾するので朝鮮貿易協會にては今後左記の方法により出荷を爲すよう會員に通知を發した

一、急送品（生魚、野菜、生果類）並に列車指定貨物は當然發驛に於て輸出手續することなく直ちに發送の手續を執ること

二、一般貨物にても急を要し、且つ日曜、祭日等に際會し、輸出手續を爲すため相當遲延の虞あるものに對しては運送店は荷主の希望に依り安東に於て通關手續を爲すことゝし直ちに發送の手續を執ること

各地支店と打合せの上決定する筈である

滿洲と州産に
舊慣を強制

「メイド・イン・ニッポン」がアメリカの稅關で物議を釀し日本輸出業者の苦笑を買つてゐる矢先、最近關東廳への情報によるとアメリカ大藏省では一九三一年改訂された關稅法第三〇四節及び關稅規則第五〇九條乙に基き本年七月八日以降「滿洲國産品」に對しては支那の一部なりとの見解からか依然「支那」（チャイナ）又は「滿洲」（マンチュリア）なる原産國の表示を要し、關東州の製造、生産にかゝる貨物に對しても「支那」又は「關東州租借地」（カントン・リースド・テリトリー）若くは「關東州」（カントン）なる英文名表記を要する旨發表し、滿洲國の嚴然たる獨立國に殊更耳を掩はんとしてゐる

四平街特産在貨

【四平街電話】四平街における八月末の特産在貨數は四百八十三車前月に比し三百七十四車の激減を示してゐるが、右は大豆、高粱、包米の値上りにより發送が激增せるためである、主なる在貨車數左の如し（單位車）

大豆九、莢豆九、高粱一六三、粟七二、玄粟三一、包米一七、蕎麥一五、吉豆五四、小豆三一、小麻子一九、芝麻四一、蘇子六

藤田土建顧問歸連

滿洲土建協會顧問陸軍主計總監藤田順氏は約二ケ月の旅程にて内地歸省中であつたが五日入港はるびん丸にて歸連した、五日土建協會にて諸般打合せの後北行する豫定

英視察團に寄贈
英譯〃滿洲經濟圖表〃

大連商工會議所が全能力を擧げて調査製作した、最近の滿洲經濟情勢の縮圖とも稱すべき「滿洲經濟圖表」は各方面より異常な好評を博してゐるが、近く來滿する米國記者團や英帝國の經濟視察團にも絕好の資料たるところから右會議ではマンチュリヤ・デーリー・ニウス社に依賴これを英文に翻譯してこれらの一行に寄贈し滿洲に對する關心を深めること〻なつた

恒裕錢莊披露

新開業の恒裕錢莊常深隆二氏は八日午後四時から遼東ホテルにおいて各方面の市場關係者及友人を招き開店披露の宴を張ると

硫化鐵のバラ積
船舶への影響を研究

滿洲化學工業會社の甘井子における硫安工場は大體十一月初めより作業開始の豫定で工場の運轉と共に原料の一部たる硫化鐵鑛が續々運搬されることゝなつてゐるが、右硫化鐵鑛運搬に當る船會社では「硫化鐵鑛をバラ積しても大丈夫か」と專門家に聞き合すなぞ對策に餘念ない、卽ち硫化鐵鑛は亞硫酸ガスを發生、しかも水に溶解し易い性質があり、同時に水に溶ければ稀硫酸化す恐れがあるので萬一バラで積んだ際船の內部の鐵板を損傷さすやも計られずといふので、その點に關しては目下埠頭側で調査中であるが、時たまの船積には影響あるまいが引つゞき同鑛の運搬に當るとすれば船側として對策を講ずる必要があるといはれてゐる

【上海特電五日發】近く開市する豫定のモントリール銀塊取引所は去る三十日會員の割當を發表し銀塊をストックする準備を整へつゝ

京城銀行團
滿洲視察決定

【京城特電五日發】京城銀行團の滿洲經濟視察參加者十名は九月十六日午後九時十分京城驛出發の豫定であるが大連以北の日程は鮮銀

松江筋新穀出廻
例年より早いか
特産商現物入手に狂奔

【新京電話】松花江河下方面よりの本年度新穀出廻りはドイツに於ける油脂原料輸入制限の緩和後一般的品薄に刺戟され特産商は現物の入手に狂奔してゐる狀態に鑑み出廻りは幾分早く行はれるものと觀測され、ハルビン工業輸合局及び國際運輸では松花江の結氷期を前に本年度大豆約二萬瓲を松花江下流地方より輸送する計畫をたてゝゐる模樣である

新京商品界
冬物仕向三倍

【新京電話】最近新京の商人は冬物の仕入れに大童となつてゐるが本年の冬物、メリヤス、合物洋服地等の取引高は前年に比し約三倍で今冬に於ける新京の商戰は可なり活況を豫想されてゐるが、一部では北鐵交渉中絕のため滿ソ國交の險惡化により商況の出鼻を挫かれるのではないかと見てゐる模樣である

大連證券現物團

大連五品取引所株式取引人の伊藤政三郎、鈴野與三平、後藤滝太郎、山本寅之助、橋本與一郎、渥子祥、關直之助、中村彌三郎、三谷嘉吉の九氏は大連證券現物團を組織し株式の引受其の他證券業務を行ふ

東北地方には
饑饉の兆
松茸が例年より早い
法政大學教授　小野博士談

五日入港香港丸にて天津南開大學で特別講義を兼ね拓務省囑託として佳木斯移民の實情視察のため來滿した農村社會經濟史學の碩學法政大學教授小野武夫博士を船中に訪へば語る

大連に五日滯在した後天津の南開大學の特別講義「日本經濟史」に臨みますが、これが終了次第目的の佳木斯に赴き移民實情を視察し約四十日後朝鮮經由で歸ります、八月中旬東北地方を踏査しましたが、天候不順で冷氣甚だしく、爲めに稻作も平年の五分作といふ狀態で、奇異な現象としては松茸が例年より早く盛に出てゐることで、これは常に饑饉の兆候をなすもので同地方ではすでに饑饉對策を講じてゐる次第です、農村疲弊の根本對策としては農村の統制組織化、部落の共同組織化、農村の工業化、農村の教育更新の點から綜合的に考究せねばなりません、特に農村教育は劃一主義を排し、これに農村郷土塾の如きものを人格ある塾頭を中心に勤勞を興し農村の生産的共同と同時に精神的共同社會が肝要です、滿洲の移民についても實情を色々踏査研究せねばはつきり申上げられないが基本的には滿洲農村と内地農林とを結ぶ一聯の精神的融和を通じて

滿洲國の成立の意義を見出すべきなので、移民問題に就ては七月二十日東京で學者、實業家を中心に日本の滿洲に對する啓蒙を開く爲め國策として滿洲移民問題を研究すべきであるとの建前から初顔合せをやりましたが秋頃から漸次具體的對策についての提案も出來やうかと思つてゐる（寫眞は小野博士）

茶と護謨の産地
錫蘭の經濟事情（上）

蘭領イギリス本國政府の方針に基き、住民の意向を無視して綿製品及び人絹類の輸入割當制を強行したセイロンの政廳が、今度はセメントの割當制を實施すべく目下その具體案を考究中だといふ、これもイギリス本國の利益主義から發足してゐる事論を俟たぬが、茲に少しくセイロン主要産業の近狀並びに日英兩國との貿易關係を檢討して見る。

◇

セイロンの面積は一千六百二十五萬エーカーで、その四分ノ一足らずの三百六十萬エーカーが耕作地帶となつてゐる、而してその耕作地帶の又三分ノ一が茶園かゴム園かに依つて占められてゐるのであつて、從つてセイロンの經濟界はこの茶園とゴム園の狀況如何に依つて左右せらるゝ所尠からず、例へば政廳歲入の少くとも五割は直接又は間接に製茶業の貢獻する所であると言ふ、尤も茶園の八割ゴム園の六割は白人經營の會社に依つて占められ、産額からいつても茶の九割五分、ゴムの七割五分は之れ等白人經營會社の産物である、故に之れを白人側から言はしむれば彼等は茶園とゴム園の經營に依つて土人に生業を與へ、その購買力を增加せしめつゝあるとも言へるのであるが、一方土人側から見ればその受けてゐる利益はたゞそれだけで、それ以上の積極的利益享受に預つてゐるものではないとも言ふ事が出來るであらう。

◇

兎もあれ、セイロンで輸出貿易上にも重要な地位を占めるものは茶とゴムである、然しセイロンの茶やゴムが世界の貿易狀勢乃至市價の變動に影響を受ける事はいふ迄もない、例へば一九三二年中の茶輸出高はその量二億五千三百萬封度、金額一億七百六十六萬二千ルーピーに上つたが、之れを一九二九年中の輸出に比すると數量は約二百萬封度の增加を來して居りながら、金額においては正に一億ルーピーの減少を見せてゐる、之れ全く茶の一封度當り價格の低落に基因したのであるが、一九三三年四月に國際茶業制限協定成立の結果市價の騰貴を來したので、昨年中の輸出高は數量に於て二億一千六百萬封度と一昨年よりも三千七百萬封度減を示しながら、その金額では一昨年よりも約一割近くの增加を示した事になつてゐるゴムに於てもほゞ同樣の事が言はれ、一九二六年の輸出量一億三千百八十四萬封度、その金額一億七千萬ルーピーなるに對して、ゴム市價低落の結果一九三二年の輸出はその量に於て二千萬封度減を示せる所その金額は正に一億五千七百萬ルーピーを減じて金額上のゴム輸出額は實に採るに足らぬ程になつてしまつた、然るに之れも昨年中はゴム制限協定の成立を見越せるゴム市價の騰貴に幸ひせられて漸次改善の跡を見せた。

◇

而して之れをセイロンの貿易全體の立場から見るに、昨年中の輸出入貿易の總額は三億七千七百二十萬ルーピーと一昨年の三億八千四百萬ルーピーに比し却て減少してゐるが、輸出入のバランスは一昨年の七百三十萬ルーピーの入超に對して昨年は實に二千二百九十萬ルーピーといふ大出超を示してゐる、而も右の出超は茶及びゴム市價の恢復による輸出金額の增加に負ふ所頗る多く、他の輸出商品はシトローネラ油及び黑鉛の少增を除き他はその金額上一昨年よりも減少を來してゐるのである、セイロンに於ける茶とゴムの重要性は昨年益々その偉力を發揮したと言ふべきである。

黄塵

◇…五日來連した小野博士のはなしによると、ことしは東北地方の松茸がいつもより早く市場に出たが、これは饑饉の兆であるとのことだ、農村研究の權威者である博士が親しく現地を踏査しての觀測だからウソではあるまいが、この上凶作に見舞はれる内地の農村こそ全く助からぬわけだ。

◇…おのづから滿洲への移民問題は從來よりさらに一段の深刻味と眞劍さとを加へることゝなろう、緊褌一番を關係當局へ望まねばならぬ。

市況（五日）

特産　賣物旺盛に

市場電報（五日）

銀塊及爲替

銘柄	値
倫敦銀塊	二十片二分五
同先物	二十片一六分三
紐育銀塊	四九仙八分五
孟買銀塊	六〇留比八分三
スチール	三三弗四分一
アナコンダ	一三弗八分一
英米爲替	五弗〇一仙八分七
米日爲替	三〇弗〇五仙
米支爲替	三五弗七五仙

神戸日米

回	値
第一回	二九弗一六分一五
第二回	二九弗一六分一五
第三回	二九弗一六分一五

棉花

●米棉

限月	値
現物	一三仙一五
十月	一三仙九九
十二月	一三仙一一
一月	一三仙一七
三月	一三仙二〇
五月	一三仙二〇
七月	一三仙三〇

●印棉

銘柄	値
ベンゴール	一四三留比
ブローチ	一三五留比

大阪株式、東京株式、大阪期米、東京期米、神戸期米、大阪棉糸、横濱生糸、大阪棉花、印度麻袋、大豆暴落、豆粕（低落）、豆油（低落）、高粱（低落）、定期前場、現物前場、日産株放れ五品暴落、株、銀、鈔票反落、材料不足に、上海爲替情報、上海標金、手形交換高（五日）、爲替相場、鮮銀、奧地相場、錢鈔、商品、麻袋軟弱、綿糸低落、前場、特産、小麥、株の知識、株式秘報

大阪商船出帆　松浦汽船出帆　阿波共同汽船　川崎汽船出帆　島谷汽船出帆　大連汽船出帆　朝鮮郵船出帆　近海郵船出帆　日本郵船出帆

朝夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替大連一三五・六〇

代表電話 編輯局 四・二〇〇〇 營業局 四・六七七〇 廣告部 四・六五九四 印刷所 四・〇四四〇

支社 東京 大阪 新京 奉天

軍用列車顛覆事件 ソ聯關係の實證歷然

ユ駐日大使の申入れに對し 廣田外相より回答

【東京四日發國通】四日午後七時外務省發表＝北鐵從業員の檢擧に關し當地ユレニエフソ聯邦大使より八月二十二日附書翰を以て廣田外務大臣に對し申入れありたるに就き廣田外相は九月四日附書翰を以て左の通り回答した

書翰を以て啓上致候陳者八月二十二日附貴翰を以て北滿鐵道東部線に於ける鐵道從業員の檢擧に關し御申越しの次第閲悉致候然る處右檢擧はソ聯政府に於ても夙に承知の通り過去數ケ月に亘り東部線に於て頻發せる軍用列車顛覆の陰謀事件に對して行はれたる滿洲國司法權の發動に基くものに外ならず尚又前記列車顛覆事件に關しては**帝國陸軍省**に於て何等御來示の如き聲明を公表したること絶對に無之他方本邦新聞紙の掲載する各種報道に對し帝國政府に於て何等その責に任ずべきに非ざることは詳述を要せざるところに候、ソ聯側に於ては本件列車顛覆を以て單なる匪賊の所爲なりと甚しきは右は日滿側故意の怠慢乃至作爲に出づるものなりと放言するものあるも日滿兩國側に於て何を好んで北鐵線上の軍用列車顛覆を企つるものならんや、他方現に右匪賊が列車襲撃に際し貨物の掠奪を行はざるが如きは以てその普通匪賊の所爲と同一視すべからざるを實證するものに候、近時本邦新聞紙に東部線事件に關する報道の増加したるは日本國民の關心大なるを示すものにこそあれ此種記事並に**本件檢擧を**以て一部帝國官憲の侵略的企圖强化の兆なりとするソ聯邦政府の主張は全然事實を曲解するものなること前述するところに依りても明白なりと云ふべく却つて近時ソ聯邦に於ける要人の無責任なる對日放言、政府及び共産黨機關紙の挑發的對日記事論説がソ聯邦政府の提唱する平和政策の趣旨に背馳し日ソ國交關係の良好なる發展を阻害しつゝあることに就き本大臣は**ソ聯邦政府**の深甚なる注意を喚起し候、更に本件軍用列車顛覆事件その他北滿における累次の治安攪亂事件に關聯し今春以來多數のソ聯邦人が臨時檢擧せられ來りたることはソ聯邦政府に於て夙に承知し居らるべきところなるに特に最近行はれたる檢擧を以て北鐵讓渡交渉の停頓と何等か關係あるが如く思惟しこれに依り鐵道作業を破壞し北鐵に於けるソウエート聯邦の權利を侵害するものなりとする貴國政府の見解に對してはその全然無根にして事實を誣ふるの甚しきものなることを指摘せざるを得ず、蓋し**鐵道運行の**確保並に沿線の治安維持上絶對に必要なる此の種司法事件は假令同交渉が停頓せざりしとするも當然生起すべかりしものに有之然るに拘らず前記の如き臆測を逞しくするはソ聯邦政府の眞意果して那邊に存するや、帝國政府の全然諒解する能はざるところに候、抑々本件陰謀が如何なる**方面の指揮**に出づるものなるやに就ては帝國政府に於ても重大なる關心を有するものに有之右に關聯し本件列車顛覆事件に於て事故の發生が北鐵東部線のみに限られ被害列車の大部分は軍用貨物列車にして而も貨物の掠奪なく又被害者は主として日滿兩國人にしてソ聯人には殆ど被害者無き等普通の列車被害事件に於けると全然異る諸現象、並に今次檢擧せられたる東部線從業員の殆ど全部は滿洲國の治安攪亂を企圖する非合法結社に參加しをり且つ匪賊に對する**鐵道爆破の**指令及び所要爆藥の供與が同鐵道從業員に依り行はれたる事等に關する報道あることその他諸般の事態に徴しソ聯邦人の一部が何等か**本件計畫に**關係ありとの見解を持するものあるは當然の儀と存じ候、右回答申進め旁本大臣は閣下に向つて重ねて敬意を表し候 敬具

ソ聯の陰謀 北滿多事

滿洲國近く重大意思表示か

確證し得る非違

【ハルビン特電四日發】ソ聯極東軍司令部の滿洲國に對する陰謀は益々積極的となり隨所に正體を暴露してゐるが殊に最近(一)東部線の軍用列車及び貨物列車顛覆がソ聯の積極的指導によること明白となり(二)南部線十一號列車顛覆匪賊がいづれも二十歳前後の青年でロシア語を巧に話し確固な共産主義者なる點よりしてソ聯で訓練され派遣されたものなることほゞ想像し得ること(三)また佳木斯に於ける無電機を以て一味を操縱してゐたこと(四)東支鐵道爆破訓練をした一味を續々全滿に潜入させてゐること、その他最近北滿に於て發生した毒瓦斯、炭疽病菌の撒布等ソ聯の陰謀は各方面に亘り戰慄すべき殘虐手段を用ひてゐるので滿洲國は近く重大なる意思表示をするものと期待されてゐる

無電機で匪賊操縱

一味憲兵隊に檢擧

【ハルビン特電四日發】ソ聯は文明の利器を利用し滿人を使嗾して滿洲國内における日滿軍の行動を探り無電を以て匪賊を操縱しつゝあつたがハバロフスクの極東軍司令部第四課で訓練された河南省生れ露人名ウフトムスキー事王宗濤(二三)ワシゲイウイチ事張榮和(二七)ブーリン事田滿徳(二一)スーコク事鄭金堂(二一)等は昭和八年六月半ば頃より露領ミクロセミロノフスクより吉林省佳木斯に潜入し來り表面廣濟室(藥店)と言ふ看板を掲げ地下室にソ聯製の精巧な無電機を設置し日本人の行動を逐一ハバロフスク局へ報告して居た事がこの程暴露し佳木斯日本憲兵隊に檢擧されソ聯の陰謀が白日下に晒け出された、尚一味は毎月一回首謀者王より軍資金の供給を受けて居たがソ聯は右方法手段で引續き全滿的に反日滿工作を續けて居るので官憲はその急所を摑みこれが摘發に躍起となつて居る

賀陽宮兩殿下 桑港御發

秩父丸御乘船

【サンフランシスコ四日發國通】賀陽宮同妃兩殿下には四日午後三時サンフランシスコ出帆の秩父丸で愈々御歸國の途に就かせられた

鄭國務總理 チチハル着

【チチハル五日發國通】北滿地方視察の途にある鄭國務總理は本日午前九時四十分飛行機にて鄭禹、白井兩秘書等を從へ着齊した、之より先き飛行場には張司令官、伊藤○團參謀長、内田領事、日滿官民數百名詰めかけ鄭總理の到着を待つ例の温顔に微笑をたゝへつゝ飛行機より降り立つた鄭總理は出迎への官民に一々挨拶し一たん貴賓室に入り同五十五分自動車を連ねて宿舍中銀支行に向つたが市内に入るや沿道兩側に始めてチ、ハルに總理を迎へて喜び溢れる日滿學校生徒、一般市民一萬餘が手に手に國旗を打振り歡迎し十時十分宿舍に入つた

奉天着は七日

【奉天電話】目下各地巡視中の鄭國務總理大臣は七日午前來奉し城内博物館其の他を視察ヤマトホテルに一泊午前八時より奉天神社、忠靈塔に參拜し軍關係を視察し午後七時よりヤマトホテルに於ける日滿官民合同の歡迎宴に臨み九日

鄭國務總理出發

鄭國務總理は四日早朝より雲低く垂れて細雨降りしきる中を豫定のごとく七十五歳の老軀を以て北滿熱河方面の状況視察に赴くべく滿洲航空會社のフォッカー式(へ松井飛行士操縱、寺島機關士同乘)に搭乘、白井、鄭兩秘書官等隨員五名と共に午前八時張軍政、丁交通各大臣その他顯官要人百餘名の見送りを受け元氣よく出發した＝寫眞は機前に立つた出發前の鄭總理(中央)

歸京する筈である

スイスは反對投票

ソ聯々盟加入

【ベルリン四日發國通】スイス政府は聯邦議會外交委員會及びスイス聯盟代表部の共同勸告に基き四日會議を開き同問題を審議表決の結果滿場一致でソウエート聯邦の聯盟加入に對し反對投票を行ふに決し直にスイスの聯盟代表部に對しその旨訓令した

檢察當局極度に硬化

三土氏僞證事件の展開

【東京特電五日發】疑獄事件に關して頑强に否認しつゝも檢察當局を極度に硬化させてゐる三土前鐵相いはゆる三土僞證は某筋から**否認を**覆へす事になつたが、小原法相は金山次官、光行東京控訴院檢事長、木村刑事局長、岩村檢事正らと協議の結果、同問題に關する全司法部としての最後的態度が決定するに至つた、即ち司法部の意向は三土氏の事件關係は收容被告の自白により明瞭な事實であつて、氏が如何に抗辯しても信を措けるものではないとしてゐる、而も氏の關係事實は犯罪を構成しないが、事件に重大關係ある事實だけに氏が司法檢察の立場を誤解して事實を證言しない限り事件全體に亘り意外の成行を來すので飽迄も究明せねばならない然るに三土氏は八月二十一日以來前後五回に亘る取調べにおいては眞ッ向から否認しつゞけ**裁判の**神聖を冒瀆してゐる以上、法の命ずるところによつて適正の手段に出づべきであるといふに意見一致し、三土氏は文部、遞信、大藏、鐵道と四回も大臣となり國民の範となるべき社會的地位を顧みず、更に氏の反省を促し出來得る限り僞證罪の如きものを以て處斷したくないとの軟論も出たが、檢察部としては三土氏の軟化は全く期待出來ず、直に最後の手段に出でて可なりといふのである、一方三土氏は當局の取調べが急になるに從つて益々硬化し某問題に關する限り俯仰天地に恥ざるものであつて、眞實を主張する事が假令僞證罪で律せられたとしても亦止むを得ないこれがためには自己の榮譽も地位も一切を**犧牲に**して抗爭する事勿論であると眞ッ向から當局との抗爭を決意してゐるから、同問題は今や全く正面衝突となるべく、今後兩者孰れかゞ折れない限り當局は方針通り、氏に對し一擧僞證罪を以て處斷する事確定的のものなつたが、今後の事件の展開は司法的に又政治的に大衝突を起す形勢である

罷業の進行と當局警戒嚴重

米綿織物工罷業擴大

【ニューヨーク四日發國通】四日から愈々本舞臺に入つた綿織物、毛織物勞働者の罷業は早くも罷業團と會社側との間に衝突を惹起する一方南カロライナ州では罷業團の一隊が本部の指令を無視して操業を續けて居る工場を襲撃するため工場に押し掛けたので遂に軍隊の出動を見、各工場は執れも軍隊の手で嚴重に警戒されて居る又ニューイングランド諸州では萬一の場合に備へて非番の警官まで非常召集して待機の姿勢を執りつゝあるマサチユーセッツ州フォール・リバーでは各工場とも殆ど全部操業を停止し從業員二萬二千は結束して罷業本部に立籠つてゐる、工場の周圍には多數の警官が絶えず巡回して警戒は時と共に嚴重となりつゝある

謝介石氏來連

滿洲國外交部大臣謝介石氏は四日午後七時三十分着急行で單身來連星ケ浦の私邸に向つた、氏は出迎への記者に
何も問題があつてやつて來たのではない、ほんの私用で明後日(七日)に歸る

“昂奮をしては出來るものも毀れる”

在滿政治機構改革問題

東上の途安東にて 西尾關東軍參謀長談

【安東電話】西尾關東軍參謀長は五日午後零時三十分安東通過上京したが停車中語る
着任以來始めての上京だ、在滿機構改革問題で行くのかつて、さあどうだかね、出て來いと命令があつたから行くだけでどんな用事か自分にも解らぬ、然し機構問題は餘り昂奮しないがよい、昂奮したら出來る話も出來なくなる、北鐵讓渡交渉再開の話は未だ何も聞いて居ない、自分は一週間もしたら歸つて來る歸りは多分船になるだらう

橋本次官首相へ陳情

陸軍案の實現强調

【東京五日發國通】橋本陸軍次官は五日午前九時二十分首相官邸において岡田首相と會見、河田書記官長も加はり在滿機關改革につき陸軍側としては軍事參議官の意見も極めて强硬であつて主張は依然變らざる旨を述べ之が實現を强調し種々意見を交換して辭去した

貴州省亂兆

小軍閥の小ぜり合ひ

【南京五日發國通】貴州省に於ける省主席王家烈と主席の位置を狙ふ地方軍閥猶國才の紛爭は最近遂に表面化しこれに賀龍の共産軍もその渦中に投ぜんとして貴州省は大いに亂れんとしてゐる、即ち猶國才は省内に於ける小軍閥七、八名(孰れも部下二、三千名)を誘ひ省内各所で省軍と小競合ひを演ぜしめ一方雲南省主席龍雲にも出動、王家烈打倒を慫慂してゐる將介石は貴州内紛の惡化を憂ひ龍雲を貴州、雲南、綏靖主任に任命し貴州省統一を命じたが龍雲は未だ明確な態度を表示しない、尚ほ賀龍の共産軍は曩に四川方面より出動して目下貴州省境にあり兵力三萬と稱せられ貴州侵略の機を狙つてゐると

滿洲第一の禿つぷり 小澤新之輔氏

◇…七、八年も前の話である、兒玉禿頭長官時代に杉山事務官、加茂方外軒等の肝いりで旅大の禿頭大會を千勝館で開いたが、光彩陸離たる出席者の内にも斷然群を抜いて光つたのが時の豆信支配人小澤新之輔氏で、滿場一致滿洲第一の禿つぷりと折紙をつけられたものだ。
◇…全く小澤さんの頭はその圓みといひ、桃色珊瑚のやうな光澤といひ、横からみても縦からみても申し分のない禿つぷりで、圓轉滑脱なお人柄を反映してゐる
趣味なども澁い好みで石州流の茶道、觀世流の謠、長唄、書畫の鑑賞など頭の禿つぷりと同じやうに磨きがかゝつてゐる。
◇…そこで小澤さんに禿の感想を聞くと「禿も夏分などは誠によい、頭から水をかぶるとか、瀧に打たるゝ涼味は何ともいへない、到底有髮人種の味へない醍醐味ですよ、それに第一人に印象される事、笑ひを起させる事など禿の功徳は廣大なものだ」と禿頭禮讃の言葉はつきない。
◇…只困るのは夏の汗で、これは朝鮮の山みたいに汗の止まる樹木がないので洪水となつて流れ出る、床屋にも人並に二十日に一度は行かないとウブ毛が生えて氣持が惡いさうだが、床屋の主人の挨拶が面白い「旦那又お磨きになるんですかい」

板垣少將 チチハルへ

【ハルピン五日發國通】新任挨拶かたがた第四軍管區視察のため來哈中の軍政部最高顧問板垣征四郎少將は本日午後一時二十分當地發飛行機でチチハルに向つた

と言葉少なに語つた

增收見込一億圓

歳入第一回見積結果

【東京五日發國通】大藏省は既に十年度豫算を査定中であるが、二十八億圓を突破し財源難の折柄頗る査定困難に陷つてゐるので本年は昨年より早く歳入の第一回見積りをなし主計局の參考に資するため四日主税局の査定に基づき津島次官、賀屋主計局長、中島主税局長の間に十年度租税收入增額の見積りに關し協議した、而して右見積りによれば十年度は九年度豫算に比すれば租税收入において五、六千萬圓の增收をみる模樣で、其の他印紙税、專賣益金等を加算すれば約一億圓の增收と豫想されてゐる、而して租税收入は一般的に增加する傾向にあるが、就中法人所得税の增加率著るしく酒税は前年に比すればさほどの增加なきものと推定されてゐる、なほこの見積りは七月末までの趨勢にみたものであるので十月に入つて初めて本格的見積書を作成する筈である

豫算編成諒解を求む

【東京五日發國通】藤井藏相は豫算編成に關し豫備的政治工作に努力中だが、先づ政界、財界名士の代表的意見を聽取すべく出來得る限り有力者と會見して編成に對する政治的裁斷の基礎觀念を作成し且つ政府部内の閣僚とも接觸し意思の疏通を圖るべく、なほ明年度豫算國防費膨脹は止むなき故、軍部、外務と隔意なき意見の交換を絶對必要とし、機會ある毎に意見を交へて自己の信念を披瀝し諒解を求めると

滿鐵三理事の紹介

旅大官民招待會

ヤマトホテルで

新任滿鐵理事郡山智、佐々木謙一郎、宇佐美寛爾の三氏を紹介する林滿鐵總裁の旅大官民招待宴は四日午後七時より大廣場ヤマトホテルに於て開かれた
出席者はオースチン、ヴインセント、ウイニング、ジホールトグライザーの各國領事、枝原要港部司令官、御影池大連民政署長、杉浦高等法院長、下田檢察官長、寺田、久下沼兩署長、高田商議會頭、西正金、阿部三井、中谷三菱兩支店長、入江滿電、白濱瓦斯、築島國際、增田大汽各專務、寶性大連、村田滿日兩新聞社長ら百五十名
デザート・コースに入り林總裁は立つて三理事の經歷と今後の擔當箇所について紹介し、終つて枝原司令官來賓を總代し非常時滿洲の使命重大の際三理事の健闘を禱り主客酒盃をあげて健康を祝し午後八時半散會した

司法當局重要協議

三土氏僞證事件

【東京四日發國通】三土前鐵相僞證問題で光行檢事長以上岩村檢事正、平田次席檢事、枇杷田主任等午前十時半より檢事局で小原法相より木村刑事局長の來邸を求め正午過迄重要協議をなしたが株券收受の問題に就き在監中の贈賄者側が口を揃へて提供の事實を自白し居るに三土前鐵相のみが頑强に否認の態度をとつて檢事局と正面衝突の狀態にあるので一兩日中に召喚の際三土前鐵相の態度變更を見れば僞證罪として强制處分の手續きを執り起訴收容せよと强硬論も起つてゐる現狀よりして三土前鐵相の處分は次の召喚で決定するものと見られてゐる

廢棄通告

外相海相協議

【東京四日發國通】我帝國のワシントン條約廢棄通告の時期に就いては世間一般に重大の關心を以て迎へられてゐるが大角海相は既に海軍首腦部の間に於て一致せる本精神に鑑みその時期に對する外交工作の要領に就き廣田外相と屢々打合せを重ね四日閣議前後に於て兩相協議の結果通告時期に對する意見一致を見た、その内定せる時期は山本五十六少將のロンドン到着後豫備會商を中心とする列國間の情勢に鑑み適當と認むる時を選ぶ運びであるが大體早ければ十一月初め遲くも中頃と見られてゐる

新站指令處を廢止

【新京電話】拉濱線の運輸連絡系統は從來ハルビン鐵道建設事務所において新站に臨時通計指令處を設置し新京鐵路局、滿鐵當局と連絡し運輸上の圓滑を期してゐるが九月一日より本營業開始により建設事務所廢止と共に新站の指令處を廢止し今後新京鐵路局とハルビン鐵路局との間において直接連絡することに決定し、諸般連絡上の事務打合並びに連絡事項の協定を行つた

駐哈米總領事更迭

【新京電話】駐哈米總領事ハンソン氏はモスクワに轉任し後任には支那通で永らく漢口總領事を勤めてゐたワルター・アダムス氏が就任した

奉天駐在員協會

【奉天電話】奉天駐在員協會では各府縣から正式に派遣された駐在員を會員にして組織されたもので從來の半官、半駐の人々は會員から除外する方針である、現在の駐在員協會は三府十數縣より派遣の駐在員を會員として居るが將來は全滿駐在員協會聯合會を組織して會員の指導統制に當る意向である

顧顔兩氏赴青

【南京五日發國通】廬山を下つた顧維鈞、顔惠慶兩氏は四日南京經由再び青島へ向つた

社說 協和會今後の更生方針

暫らく內外大衆の視野から疎隔し、而も潜行的に意義ある使命に努力して居た滿洲協和會は嚮に暴露された會內部の或る事件から遂に一般人の注目を喚起し、爾來組織人選の改善に猛擧して居たが、最近漸く大體の新陣容を整へ得たやうだ、これに就て當事者の語る所によればこの更生期に際して會創立の精神に鑑み、益々王道政治の眞諦實養に奮鬪する覺悟だといふ、元來吾人は滿洲建國の初期に於て、この種社會團體の必要を痛切に承認した者である。他の政治、經濟に關するものと異なり、非常に地味な且つ煩瑣な事業だけに、その局に當る人々の見えざる苦心を諒として居る、唯だその間注意したいのは創立當時の協和會と、今後のそれには使命の實行方法に大なる相異あることだ、卽ち當初は滿洲國出現の意義を宣揚して、それに本づく種族協和の精神を強むるにあつた、忌憚なくいへばポスターと、パンフレットと、巡回講演の時代であつたが、漸次新政權の安定を見るに及んで、萬事が專門的に又具體的に分野づけられねばならなくなつた。

◇

卽ち抽象的王道論の空念佛でなく、新政治が直ちに大衆の實生活に齎すであらう功德の廣被だ、治者の側から人民を飢ゑしめないことであり、被治者側には、自治自營の精神を養はすことだとは、協和會の誰れもが主張して居る所である、勿論さうだ、併しさうした大きな輪廓の仕事を遂行し得べき力を、今の會は何の程度に包擁して居るであらうか、住民の大部を占むる農業にしても、之れが指導誘掖は容易なことでない、生產物の處理、金融問題、賑救に關する社會施設など如何にその內容の多端にして且つ切實なるかは言を須たぬ、就中永續的問題として農事改善の如きがある、農村教育の如きがある、それに對して從來の協和會は果して如何なる記錄を作り得たか、又專門的に如何なる資料を討究し得たか、不幸にして吾人は何等聞知する所がない、世間から彼此れ雨注される批評の原因は其處にあるやうだ、王道政治の原理を宣布する宗教的見地に立つのも、會の性質として決して惡くはない、併しそれには餘り俗人的形式運動が濃厚過ぎる、自から身を內外農工業者の間に置き、大衆生活の利福に貢獻することは殊に必要だ、所謂「民をして飢ゑざらしめる」爲の聖業だ、併しこの使命の遂行に對し會は專門的常識經驗を持合せて居ない、否縱し持合せて居ても實行力に缺けて居る。

◇

之は吾人が協和會を冷遇しての批判でない、寧ろその使命の重要點を離れて外觀の粉飾に之れ汲々たる觀あるを惜むからである、殊に前述の如く建國草創時の使命は、今や實質的に集約的に、別な協和的原動力を深むべく轉向されねばならなくなつた、王道政治だの、人民の利福だのと觀念的宣揚工作だけでなく、それに立脚した實際運動を地方の個人間に若くは團體間に浸潤さすべきだ、例へば農業方面に於ては種子の改良や耕作法の利害を講じ、教育方面には私立自營の機關に依つて、子弟の實學養成に貢獻するなど、協和會としての眞の仕事はこの方面に多分に存在する筈だ、斯くいへば世間では直ちに資力如何を云爲するが、そこにこの種機關に就ての錯覺がある、權力に據り豐資を擁して試みられる官公諸業以外に、身を挺して犧牲的運動を各地民生の實際問題に遂行してこそ、協和會の立脚るべき所はある、でないと單に地方事情の通信事務や、都市に於ける社交機關に過ぎない結果となる、形式的王道主義の空念佛は飽かれた、飢じい腹に水粥を振舞ふやうな社會運動も效果は薄い、寧ろ專門的に集約的に會として傾注すべき事業項目を策定し、その實績に依つて感化力を周圍に擴充するのが、更生協和會の今後に止るべき本筋ではあるまいか。

四日調印結了の滿ソ水路協定
協定全文十箇條より成る 內容六日正式發表

【新京電話】夕刊既報＝滿洲國ハルピン航政局、ソ聯國立アムール船舶局間に於ける航路狀態改善に關する協定は九月四日午後四時二十分兩國委員出席の上調印を了した、右ソ滿兩國の交渉は六月二十八日の顔合せ以來豫備會議十數回を經て大體成案を得八月七日第一次正式會議を開催し爾來會議を重ねること十五回に及び漸く最後の決定を見たものでその內容は六日正式に發表を見るはずであるが要點は卽ち滿ソ國境を流るゝ河川湖等に於ける船舶の航行狀態の改善に關するもので全く技術的立場から双方對等なる關係に立つて技術委員會を組織し萬一困難なる問題發生せる場合には特別委員會を開きこれを解決すべく全文十ケ條より成りこれを發表と同時に效力を生ずるものである

協定內容

【新京電話】別項滿ソ水路協定內容左の通り

一、滿蘇兩國は國際河川湖の水路改修及び之に關する一切の工事を共同事業となす
一、共同事業遂行のため兩國より委員を選定、共同技術委員會を設置す
一、共同技術委員會に關する規則に疑義を生じたる時は特別委員會を設置す
一、標識設置並に河岸作業は滿ソ兩國にてなす
一、水中作業は共同となす
一、右共同作業の費用は折半とす

銀流出靜觀 人爲策は無効
支那行政委員會議

【南京五日發國通】銀問題討議の行政委員會議は四日汪精衛、孔祥熙、唐有壬、褚民誼等出席の下に開會されたが先づ孔祥熙氏より米國の銀國有發布以來旺んに銀が海外に流失するところから銀輸出禁止或は輸出稅の引上げが行はれるであらうとの說が專ら傳へられてゐるけれども自分としては斯かる對策を執る意思は全然無き旨を述べ討議に移つた、討議の結果は姑息なる人爲策が銀流失に何等の效果を齎し得ないとの見地から當分靜觀といふに決した

訪日英實業視察團 ニューヨーク到着

【ニューヨーク四日發國通】英國產業聯盟の滿洲視察團員チャールス・セリグマン、ジユリアン・ピゴツト、ガイ・ロコツク諸氏は四日午後マヂエスチツク號でニューヨークに到着した、觀察團の使命に關し一行を代表してセリグマン氏は語る

今回の滿洲國訪問は純然たる經濟的動機に出たもので政治的諸問題には全く無關係である、最近に於ける滿洲國の發展は誠に素晴しいものあり一行は現地に赴いて產業狀態を詳細視察し發展の實狀及び滿洲國と英國との貿易促進の可能性に關し本國の產業界に報告する方針である

一行はサンフランシスコで團長バーンビー卿と落合ひ九月十三日出帆の郵船龍田丸で日本に向ふ豫定である

訪日滿米紙記者團 四日桑港出發

【サンフランシスコ四日發國通】日本及滿洲國訪問の途に上つた米國新聞記者團一行二十八名は四日午後三時秩父丸で桑港を出帆したホノルル經由十八日橫濱着の豫定

山梨鹽務科長

【新京五日發國通】財政部山梨鹽務科長は來る九月二十一日より東京に於て約十日間に亘つて開催される鹽業調查團委員會に出席その他日本の曹達工業視察並に鹽業調查等用務を帶びて本日午後四時半新京出發大連經由日本に向つた約一月滯在の上十月七日頃歸京の豫定である

日印通商條約審查
樞府委員會で可決

【東京五日發國通】日印間の通商條約及び附屬議定書御諮詢に關する第一回樞密院審查委員會は五日午前九時より樞府事務所に開會、一木、平沼正副議長以下各委員、政府側より廣田外相、町田商相、藤井藏相以下各省各關係者出席、廣田外相より日印條約案の內容に關し說明あり、次いで栗山外務省條約局長より補足的說明ありたる後各顧問官より

一、今回の如き輸出入制限を附したる條約は紳士協約としては兎に角公然と條約として締結したのは始めてゞあるが、此の條約によつてわが經濟界產業界に齎らす影響如何
一、印度商品と邦品との價格の相違如何

その他主として條約の實體につき細目に亘り質問ありたるに對して廣田外相、町田商相その他關係官より

一、印度政府は邦品に對して關稅障壁を設けたが輸入の制限を斷行し邦品の輸入を禁止的狀態に置かんとしたのであるが、この條約の締結によりバーターシステムを採用した、幸ひに我產業界經濟界に好結果を齎らすものであつてこの條約の精神は目下日印當業者間に於て實行され非常に良く調節が行はれてゐる點などを說明

更に制限量、關稅、爲替關係等を中心にして二時間半に亘る質問應答あり十一時半、政府側退席し樞府側のみ委員居殘り委員會の態度につき協議した結果、政府側の措置に信賴して之を承認するに決定した

右條約案は十二日樞府本會議に上程され可決を見る豫定である

木稅納附手續

【新京電話】過般公布された新制木稅法による納稅手續を左の如く決定された

一、納稅義務者 木材の伐採者又は他人の伐採したる木稅未納の木材を運送するもの
二、納稅手續
イ、木稅の納稅義務者は木稅の納付の際木稅と共に木稅額の百分の二十五に相當する地方稅木捐を稅捐局に收めることを要す
ロ、木稅を納付したる時その木材に稅記印の押捺を受くることを要す
ハ、木材を運送するものは運送中納稅濟照を所持し稅捐局員の檢査の際これを提示し檢記印の押捺を受くるを要す
三、罰則
イ、木稅を捕脫し又はその捕脫をはかりたるものは正稅を追徵する外その稅額の一倍以上九倍以下の罰金に處す
ロ、稅務官吏の職務執行を阻害し又は之に支障を加へたるものは三百圓以下の罰金に處す

比島關稅政策轉向
日本品に差別待遇

【東京特電五日發】ニューヨーク來電、フイリツピン關稅政策は最近日本品に重稅を課し、米國品と差別待遇をせんとしてゐるが、米國々務省はフイリツピン總督から送附された原案につき研究を開始した、米國はフイリツピン貿易で第一位を占め、殊に輸出に比しフイリツピンから輸入する額が多いので米國品の輸出增加に優先權を持たせようと考へてゐる、且又獨立を許しても商權は米國が握つて行かうとする空氣が貿易上に殊に強く動いてゐるので、今回の日本品に對する差別待遇もこの結果と見られてゐるが、一方農民方面でフイリツピンの椰子油、胡麻油に累進稅を主張しまた煙草、砂糖の關稅引上げを主張してゐるので、この間政府も對策に窮してゐる、殊に米國が關稅を引上げてフイリツピン產物の輸入を喰ひ止めれば自然之等は日本に輸入される事になり、從つて日本品がこれと交換にフイリツピンに輸入される結果を來すので、この間に處する苦肉策として先づ日本綿糸布を槍玉にあげて差別待遇まで敢てし商權を維持せんとするのである

"時憲書"の普及
惡質の曆書を一掃

【新京電話】滿洲國政府では建國後の曆法を陽曆本位とし舊慣を重んじて陰曆を併用することにし大同二年以來逐年時憲書を刊行し頒布してゐたが未だ民間にはなほ舊法による內容杜撰な曆本を流布し時刻並びに季節は實際と符合せず一般民衆の生活上不都合を來すところ少からず、これがために今回興安總署、民政部、實業部連記の佈告を公佈してこれら內容杜撰なる曆本並びに國曆に類するものは嚴重取締り國民の公私生活を國曆に準據せしめることになつた、因に政府編纂の時憲書は來る十月一日發行しその販賣權は滿洲國協和會に附與することになつてゐる

罷業中の事故

【東京五日發國通】大罷業一日から早くも電車三重衝突の事故を惹起し爭議の前途に交通不安の念を市民に與へた卽ち五日早朝六時二十分神田萬世橋交叉點に於いて新宿發萬世橋行と萬世橋發新宿行と須田町方面から疾走して來た一輛の車とも大破した、その混亂の折柄がポイントン誤りから正面衝突兩車も急停車したが間に合はず萬世橋行に側面衝突大破したが幸ひに死傷なし

東京市電
總罷業開始

【東京五日發國通】東京市電爭議は四日夜の最後指令に依り五日午前四時半の始發より從業員一名の乘務も見ず完全なる總罷業に入つた、之れに對し市電當局側は前夜來各車庫に配置された臨時職員の手に依つて各線共非常運轉を行つてゐるが常時八百五十乃至八百九十臺を運轉するに對し約六百臺を運轉し一方バスも臨時運轉に依つて動かされてゐるが目下のところ割合平穩である

優秀巡捕渡日

【天津五日發國通】當地領事館警察では優秀な巡捕長を內地に見學せしむるに決し五日午前九時半長谷川巡捕長は四名を引率東站發長江丸で日本へ向つた

相川 投書歡迎 五十行以內 中傷不採用

道路清掃如何が
新京 呼吸器病患者

◇雨が降ればオシルコのやうな道になり日照りが續けば土ホコリが二、三寸も積る新京の道路（中央通りより大豐西）その道をバス、タクシー等が時速三、四粁の速度で走り去つてしまふ

◇その後に來るもの！土ほこりと馬糞の混合された物が黃塵萬丈紳士、淑女はいふに及ず馬車輓の苦力から馬に至るまで可笑しく顔を顰めてしまふ。

◇陸軍官舍附近より新發屯に住む人の顔はもう少し經てば變形してしまふんぢやないかしら、マア顔の變形位は少々我慢もするが不治の病にでも取付かれたら事だ。

◇發展途上に有る新京だけに無理からぬ點もあるとはいへ衞生保健並に國都の體裁上から考へても早急にその對策を講ずるのが當然である。

◇エライお方は自動車で後をも見ずにブツ飛ばされるから御存じないかも知れないが、步行者や馬車に乘つてゐる我等プロこそ好い迷惑、全く毒ガス以上ですナ！。

ラヂオ體操
S・O・生

◇先日から晝のラヂオ放送の中にラヂオ體操が加へられて居るがあれはあのラヂオ體操の朗かな音樂を聞かす爲めのものか、それとも體操をさせる爲めのものだらうか。

◇前者とすれば如何に朗かな音樂であらうと每日では飽いて了ふし後者とすれば晝食前後に何十分かの體操は決して健康增進に貢せぬのみか、否むしろ甚だ有害のものと思ふ。

◇プログラム編成には充分愼重であつて欲しいと希望するものである。

早川頑鐵翁は語る ⑫
板隈內閣時代
日清戰爭の直後

明治七年の橫綴りになつてゐる官員錄を見ると榎本中將は海軍の筆頭で、次ぎが正五位川村純義中將の二人切り、あとは皆少將以下だから榎本は帝國海軍の先頭を切つた人だ。その頃埼玉縣の五等屬に濱淵金吾、七等屬に權田國臣の名が載つてゐるのも面白い。

かういふ次第で榎本さんは勳位、敍位、任官の天恩に感泣して自分はもう死んでゐたのだからこの上行賞などには預りたくないと固い決心をしてゐた。以前支那公使だつたから李鴻章が狙擊されると早速見舞に行く、李大人が來ると直ぐ榎本農相を訪れるといふ關係で、日清戰爭前後に至り餘程隱れた功勞があつたけれども他の人が競うて敍勳授爵されるのを他所に見て知らぬ顔をしてゐた。

お蔭で吾輩もお附き合ひをさせられたがこの敍勳漏れよりも一番弱つたのは、一切官等の上らぬことで吾輩は他人のことはドシ／＼やつて志村（源太郎氏）などはウンと昇任さしたが、自分のことは手盛が出來ぬ性分で大臣が何とかして吳れるだらうと痺れを切らしてゐた。しかし右の如く大臣は甚だ無關心だからさう／＼匙を投げて、自分のことは放任し頻に後進を引立てたから同情だけは集めてゐた。

▼……▲

三十年の春になつて早川も氣の毒だといふやうなことで小村（外務次官）が「外務省へ歸つて來い何とかする」といふからその氣になつたが、併し吾輩は勅任局長格だから勅任でなくては駄目だと念を押した。當時日清戰後で驟進日本の外交舞臺は急に展開し今迄外務省から他省に出てゐた者を呼び戾さうといふことで吾輩もその仲間に入つた譯だ。それで書記官として外務省へ歸つて見ると小村が總領事にするといふ。總領事ならこの頃はロンドンとニユーヨークより外になかつたからどちらでも結構と待つてゐると今度はシドニーに總領事を置くからそこへ行けといふ。シドニーでも可いから早速洋書を取寄せて濠洲事情の研究を始めたがこの方も容易に埒が明かず、その內小村は又上海はどうだイヤ蘇港へモウ一遍行つて吳れとか段々ボンヤリしたことを云ひ出すから、そんなことなら吾輩は辭めると、嚴重談判してゐると政變があつて大隈さんが又外務大臣になつて來た。

▼……▲

所が大隈外相は農相兼任となつたから農商務省の方もやつて吳れといふので書記官兼任としたけれども、本官の勅任問題が停頓してゐるから大隈さんに直談判すると「ソリヤ君辨理公使になつたら可からう、辨理公使ならアキがある筈だから」と妙案を授けて吳れたが小村に話すと「困つたことに公使の豫算がないから來年度まで待つて吳れ」といふので、色々研究の結果、本省に勤務する者はその方の俸給を受けて無給で無任所公使になる特例があつたから、結局無給の辨理公使で豫算が取れるまで我慢することになつた。然るに高田（早苗氏）などが盛んに吾輩の惡口をいつて「早川は大隈さんの睾丸を握つてゐる」とか「大隈夫人に取り入つてゐる」とか散々なことを吹聽するから癪に觸つて辭めて了はうと思つてゐると、又政變、松隈內閣から伊藤內閣を經て愈々改進、自由兩黨の聯合に成る隈板內閣が出來上つた。

それは三十一年の春から夏へかけてのことで目まぐるしい政爭時代だが、大隈さんが總理になつて吾輩も外務省の政務局長と內閣書記官とを兼任することになつた。武富（時敏翁）が內閣書記官長で勇敢に切廻し、南（弘氏）などは內閣書記官で隅の方で小さくなつてゐた時だ。

▼……▲

隈板內閣は初めから反りの合はぬ兩黨の寄合世帶だから隨分面倒な內閣の實情だつたが、政府は行政の根本的整理を大方針として掲げ、吾輩が內閣書記官兼任になつたのもこの整理に當るためだつた。武富書記官長は最も物分りがよくて「宜しく賴む大にやつて吳れ」と云ふし、大石農相（正巳氏）は「シツカリやれ」「萬事君に委せるから」と云ふやうな譯で夏の暑い最中に大馬力をかけて整理案を拵へ上げた。彼の大隈首相の「各省大臣に告ぐ」といふ整理方針の聲明も實は吾輩が書いたので、當時の公刊官文書には記載されてゐたが後に削除されたのは、政黨內閣の業績を嫉む官僚派の仕業であつたらう。出來上つた整理案は閣僚や政務事務關係官の大會議を開いて審議することになり、武富書記官長が說明して我輩は詳細の點を補足し贊否を問ふた所が、林有造（遞相）が反對して「この案はなほ調査の必要がある、粗漏杜撰である」といつたからサア大變だ。（東京Y・H生）＝寫眞大隈侯（上）と松方公

後場市況（五日）

株式 ◇諸株軟調

內地主力株依然軟調を見せ其氣配變らず地株保合東新は一十錢高、日產二十錢に引けた

◇現取引

銘柄	寄付	大引
奉天製麻	一九五、二〇	[illegible]
大連精糧	六一	[illegible]
撫順窯業	一三六、	一三五

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
土木（寄	二五六	二五
五品（寄	一九四	一九
五品（中	九七	九
五品（引	九七	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一九四	一九七	一九四	[illegible]
新豆	三三七	三三九	三三七	[illegible]
銭鈔	三二五	三二六	三二五	[illegible]
氷新	二二六	二二六	二二六	[illegible]
大新	八〇五	八〇五	八〇五	[illegible]
東新	一四四	一四六	一四三	[illegible]
鐘新	一三五	一三五	一三五	[illegible]
滿鐵新	六〇七	六〇七	六〇七	[illegible]
滿鐵第二	一七七	一七八	一七六	[illegible]
日産	二二三	二二九	二二四	[illegible]
土々	二三四	二三七	二三三	[illegible]
電々	一七〇	一七〇	一七〇	[illegible]
電乙	一〇二	一〇二	一〇二	[illegible]
朝取	二六八	二六八	二六八	[illegible]

特產 大豆續落

後場の定期は大豆は邦商の賣續落を辿り豆粕は南支筋の賣りて低落を告げ豆油は仕手薄豆に伴れ低落を示し、高粱は薄く軟調を辿つた

◇定期（銀建）

▲大豆（續落）單位厘 ▲豆粕（低落）單位厘 ▲豆油（低落）單位錢 ▲高粱（軟調）單位厘 — 限月 九月末 十月末 十一月末 十二月末 一月末 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

出來高 三百五十二車 三萬九千枚 五千五百箱 五十五車

◇現物（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四三〇〇	四二九[illegible]
普通大豆（袋込）	四一五〇	四一五[illegible]
大豆（裸物） 出來高	五車	
豆粕	出來不申	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔 鈔票保合

後場材料薄で氣乘らず保合つた

◇定期（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 期近 三二九 三三〇 三二八 三 出來高期近二百二十六萬

◇現物（單位錢） 銀對金 銀對洋 金對

	銀對金	銀對洋
一時	三二八五	三三七〇
二時	三三〇〇	三三七五
三時	三三九〇	三三七五

出來高（銀對金三萬四千円 銀對洋一萬二千円）

商品

出來不申

奥地市況

品名	相場
奉天奉票對金票	三一、三〇
奉天國幣對金票	一二三、四五
同 先限	八九、一〇
奉天國幣對鈔票	一〇八、三〇
新京國幣對金票	一二三、四〇
哈爾濱國幣對金票	一二三、四五
安東鎭平銀	一、三五六

病苦の元使傭人に 一年半の仕送り
撫順稲葉氏の警世的佳話
戸口調査で明みへ

【撫順】兎角勞資對立の社會相にこれはまた麗しくも病苦と貧困に喘ぐ一従業員に恵まれた勞資相互扶助の警世的佳話が撫順署の田中巡査によつて發見され街の話題に大きな感銘を與へてゐる

撫順西七條通二一番地電機鎔接業稲葉幸太郎氏(三七)方に傭はれてゐた木口秀晴(二二)は肺疾患のため昨年六月郷里に歸り熊本縣天草郡二江村で

静養 につさめてゐるが、妻子ある身の病身にその生活にさへ困窮し病體は益々惡化するばかりであつたがこれを知つた稲葉氏は毎月これに五十圓づつ仕送りすることを約し爾來今日まで一ケ年半に亘つてこれを實行しつゝあることがはからずも戸口調査から撫順署巡査田中松雄氏によつて發見されたものである

病體の木口は昭和六年頃まで撫順炭礦に勤務してゐたが肋膜を患ひ炭礦を辭し一旦歸國療養の後再び渡滿、稲葉方に働いてゐたもので病氣再發に際しては既に炭礦より支給されし退職金の如きも殆ど費消し

病と 貧とに困窮してゐたそこへ雇主の意外な救ひの手に妻の照子さんは八月二十三日附の手紙で——

貴方様のお恵みによつて今は生活の心配もなくひたすら療養につさめて居ります、わたしはどんなことがありましても夫をこのまゝでは死なせたくありません、今一度元どほりの身體となつてこの大恩にお報ひ出來るよう懸命に看護致して居ります

と感謝の心を披瀝して居り、また本人の七月廿一日附の手紙にもなんと御禮申上げてよいやら判りません、お蔭で病氣は

次第 に快方に向つて居ります、必ず全快して今一度お仕事に協力しこの御恩にすこしなとお報いせなければならない

と固い感謝の決意をにじませてゐるが稲葉氏が病苦の従業員に如何に手厚い面倒をみてゐるかゞ窺はれる、なほ稲葉氏は日頃自家に働く従業員達から情愛の人として尊敬されて居り一般世間からも徳望家として評判のある人である、現在經營してゐる鎔鋼車等は同氏の發明による電機鎔接のパテントを基礎としたもので非常な好成績をさめるに至り日本人三十人滿人百三十人の従業員を擁してゐるが近くこの個人的經營組織を株式會社に改め従業員にも株式を與へ稲葉氏と従業員との協同經營體とすべく目下手續をさつてゐる稲葉氏は右につき訪れた記者に語る

木口君はわたしが炭礦に勤めてゐた頃同じ工事工務所に働いてゐたので以前から知り合ひの仲でした、大變眞面目な働き手なので早く全快して今一度手傳つて貰ひたいとこちらも期待してゐるのですが、私が木口君の面倒を見てゐるなんて公表されては恐縮ものです（寫眞は稲葉氏と家族）

野菜など賣つて 國防費献金
四平街に少女四人連

【四平街】去月下旬頃野菜、婦人用前掛、糸類を携へ社宅や官舎を毎日の如く賣り歩く小學生風三人連れの少女があつた……この少女は四平街小學校尋常六年二組、市内南四條通八番地益田満喜子(一三)同平田芳子(一三)中央通五番地平田美津子(一二)の三人で遊ぶ暇を利用して何かお國のために盡したいとの健氣な祖國愛から相談の結果國防獻金を申合せ樂しい日曜や放課後の餘暇を利用し三人が貯への小遣銭より資金を醵出し滿鐵消費組合や昭平橋通り野菜消毒場において前記の如く野菜、婦人用前掛け糸類を仕入れ各家庭に賣つてその利益を非常時日本の國防費に獻納しようとしたものであつた、その純益金五圓六銭は驛前派出所を通じ四平街署へ送金手續方依頼あり署では奇特の至りとして昨日關東廳内務局長宛送金したがすべてが自發的に計畫、行動されたもので非常時が生んだ美談として賞讃に値するものである

安東附近の植林は 寧ろ焦眉の急
水に備へ當局も考慮

【安東】鴨緑江右岸の原始林は過去數十年間——鴨緑江採木公司が伐採を始めてからも二十五年に及んで大半を伐り盡してゐるので木材都市安東の百年の大計は上流一帶に植林するに在るといふことは久しき前から識者が提唱したところであるが今次の安東空前の大水害の教訓で百年の大計は第二義として鴨緑江の氾濫と安東附近の出水を防ぐために植林は緊急な今日の問題として當局者が眞劍に植林を考慮するに至つた

先月十八日の水害は鴨緑江の増水が直接の原因でなく市街の浸水は安東を半圓に圍む山の出水と市内に降溜つた雨水が合流して排水設備の機能を失はしむるほどの猛威を振つたのであつたそれで地方事務所當局では復舊に當つて第一に安東市背後地の植林に注目せしめて水源池の周圍だけは是非とも密林化しやうといふ計畫を樹てゝゐるがこれ等の地域は全部滿洲國側に屬して滿鐵が直接手を出す譯に行かないので機會ある毎に滿洲國側要人に植林を慫慂してゐるが島地方事務所長は大出水を防ぐには五龍背から以内一帶に植林する必要を力説してゐる

滿鐵の囑託で來滿した都市計畫の權威者山田博愛博士は一日から四日に掛けて安東市の内外を具に調査四日正午奉天に引返したが同博士も鴨緑江の河底が年々淺くなり水位が年々高くなるのは非常に危險な現象である、このまゝでは一寸した降雨でも氾濫するし、また安東附近の出水を防ぐためにも安東の周圍は勿論上流に掛けて徹底的に植林するのが急務であると強調してゐる

相次ぐ記念日に 奉天の催し

【奉天】十五日の滿洲國承認記念、二十日及び十八日事變三周年記念、二十日滿洲國訪問飛行、二十一日の聯合艦隊末次司令官の來奉祝賀催しに就き四日午後一時より地方事務所會議室に於いて省公署、總領事館、守備隊、地方委員、滿鐵其他各代表機關代表者二十數名參集種々協議したが次の如く大體決定した

滿洲國承認記念日（十五日）
午後一時より日本側附屬地滿洲國側城内にて各旗行列を行ひ午後三時忠靈塔に集合萬歳を三唱して解散、滿洲國側では十王亭にて講演がある筈

事變三周年記念
▲十七日午後七時より春日小學校に於いて講演會
▲十八日午前九時より忠靈塔にて日滿官民參列慰靈祭執行、十一時より市民代表者衛戍病院慰問午後二時より西飛行場にて爆撃演習、午後十時各市民神社に參集、正十時より三分市中一齊に燈下管制を行ひ點燈と共に萬歳を三唱して解散

訪問飛機歡迎
二十日午前十時半着十二時新京へ、二十二日午後二時半新京より飛來六時より公會堂にて歡迎宴、二十三日午前八時出發

聯合艦隊歡迎
▲二十一日夜忠靈塔にて海軍々樂隊演奏會
▲二十二日午後十一時三十分末次司令官以下五十名來奉
▲二十三日午前十一時半より高女講堂にて官民合同歡迎會

等を決定し午後四時散會したが、尚ほ細目については各關係機關にて協議する筈である

兩勇士戰死

【チチハル】一日午後三時ごろ泰安鎭西北約六支里の新屯附近に約八十名の匪賊來襲し掠奪暴行中との報に接し、泰安鎭〇〇隊〇〇名は急遽出動の上、敵匪と激烈なる遭遇戰を演じ、銃火を交ゆること實に四時間に及び遂に之を撃退したが、此の戰鬪に於て高橋實伍長、廣江外吉一等兵の兩士は敵匪の包圍圏中に飛込んで縦横無盡に斬りまくり、一昨年冬の泰安鎭の血戰さながらの壯烈なる戰死を遂げた

鞍山商工會議所 設立に決定
實業協會臨時總會

【鞍山】商工會議所設立に關する鞍山實業協會の臨時總會は三日午後二時より輸入組合樓上會議室に於て開會されたが出席會員委任者を合せ九十餘名あり、加藤會長より過般の第三回役員會に於て決議された實業協會改組鞍山商工會議所創立に關する經過報告とその主旨を述べて會員の贊否を問ふたが滿場一致を以つて會議所設置に贊成、次いで創立準備及九年度豫算編成等につき協議したる結果末宗氏の動議にて準備委員は現實業協會役員に依囑、加入資格及び會費徴收率、豫算等を決定することに一決した、會議所加入資格者は大體滿鐵公費等級二十五等以上とし會費は八段階とし特等百圓、一等三十圓以下七等一圓程度となる模樣である

見よ、この元氣!
横斷飛行準備に 太平洋往復廿回
お國自慢に氣焔萬丈の 米人七十六歳翁

【奉天】二十年間飛行家として暮して來た目下七十六歳といふ老年を舍みて而もなほ往時の熱情失せやらず「太平洋無着陸横斷飛行」を目指して飛行に最も影響ある天候調査のため約二ケ年の間に「船で」空をにらんで太平洋を往復する事二十回餘といふアメリカの老飛行家ディッキンソン氏は、今回八月十四日横濱の清水氏と共に滿支見學に來た、滿支においても能ふ限り飛行機を利用しての旅! 既に北滿の視察を終へてひよつこり來奉ヤマトホテルに居をかまへる、氏を訪れた記者にトルストイも斯くやと想はれる

純白の美髯 を撫で乍ら清水氏を通じて語る

滿洲は野蠻國ぢやと思うて居たが案外發展してる、一昨年以來數回來たが飛行機等わしの豫想を裏切つて發達しとるぞ飛行機の旅を續けて來たんぢやが下界滿洲は鐵道だ、新築家屋だと忙しい發展振りだと素晴らしい元氣だ「アメリカの飛行機の發展水準は?」と問へばふむ滿洲等とは比較にならんね第一滿洲では五人と乘れないではないか、今日など三人も乘れない狀態だつたぢやないか之をアメリカの十二人から十五、六人乘りのと比較しろつては無理だ、いろ〳〵説明するよりも今度わしがどんなにして來たかといふ事を語つた方が判りいゝだらう、即ち七月十七日午前五時シカゴを發つて其の夕方七時にサンフランシスコに到着だ

千八百哩を 二十時間も寢臺の中にゆられて飛ぶといふ事も出來るかれ、こんな事がこちらで出來るかれ、わしの方は國が大きいだけでなく科學も矢張り進んでるれ、第一わし等の頭はこんなに大きいと手を擧げて頭の大きい形を表はす、最後に

必ず無着陸で太平洋横斷 飛行を決行したいと思つて居る、もう太平洋わしがまだ二三年生きて居ればな二十回近く船で通つて天候の調査を進めて居ると宿望を述べる、老の熱情にうたれると「貴君も飛行家になつて大いに活躍されたい」とおあいその言葉、老飛行家の最後の希望はいつ實現されるか、五日大連經由汽車で歸途についた（寫眞はディッキンソン氏）

呼蘭縣の水害
梅原參事官談

【チチハル】梅原呼蘭縣參事官は約一ケ月に亘る縣下水害調査を終へ黑龍江省公署にこれが報告を兼ねて救濟金交付方交渉のため三日朝來齊したが、往訪の記者に語る

呼蘭縣の水害は大分大袈裟に傳へられたが、實情を調査の結果豫想ほどでもなかつた、しかし浸水戸數二六五八戸、罹災民一九〇五三人に達し、被害總面積は約三二%に及んでゐる、これを金額に算出すると約百四十萬圓で、避難民は減水に伴ひ逐次歸村しつゝあるが、救濟するのは容易な業でない、省公署も財政難で苦しんでは居らうが、罹災民の救濟が急務だから少しその方に廻してもらふ心算だ

匪賊の頻出で瀋陽警察廳では豫防の爲め奉天市内の各商家に對し、夜七時には店を閉めさせることにした。

◇

奉天省公署では次の五名の巨匪に對して、生擒一萬圓、首級五千圓の賞金を懸けた。徳林、周太平、吳義成、孔憲榮、謝文濤

◇

至藝の妙境に入った名老生馬連良を筆頭に、花旦小翠花、靑衣吳碧雲、小丑馬富祿など北平一流どころの役者が今秋大連奥町の宏濟舞臺に來演するといふ消息が傳はつてゐる。劇界だけでもかうした名優の來往する大連になつて欲しい。

◇

山東省主席韓復榘氏は赤縣を視察して、公安局の巡警を檢閲したとき、國民黨の黨歌を歌はせ、歌へなかつた者を罰俸處分に附した。

◇

南京政府を吃驚させた四川省主席劉湘氏の失踪につき、絶え間なき内憂外患に疲れきつた彼れの苦痛は察するに餘りあるが、實は彼れの信ずる娥眉山の老道士から「亡身の禍近きに迫る」と豫言されたのが原因だといはれてゐる。

◇

支那安徽省懷遠の葛星五といふ男は、幼時藥用として活きた蝎を喰べたのがやみつきとなり、その後蝎なくては一日も活きて居れず、人に會ふごとに蝎の美味求眞を説き、今年は蝎が少ないので身體がめつきり痩せたといふ。

鄭家屯方面ペスト 終熄の見込みつく
乘客取扱禁止も緩和

【四平街】鄭家屯方面のペスト狀況調査を終へ歸任の途に就ける千種滿鐵衛生課長は當地防疫各關係者に對してペスト流行地の狀況につき左記の如く説明した

一、後六家子の狀況
後六家子に發生したるペストは眞性と確定直に部落の交通遮斷をなすと共に一般住民に對して豫防注射を施行し極力之れが制遏に努めたる結果去る二十一日迄罹病者廿一名（現患者なし）を出したるも其後續發の兆なく此の狀態を繼續し八月末日迄に發生を見ざれば終熄するに至るべし

二、前六家子の狀況
後六家子の近隣前六家子の調査を爲したるに既に八月十日一名十五日一名の死亡者あり之等は當時後六家子に出稼中罹病し歸宅の上死亡したるものにして其の病狀等よりしてペストに疑ひなきも其後同村に傳染病發生を見ず二十五日調査班の調査に依り淋巴腺腫張し有熱者（三十九度餘）二名ありしも二十六日再診したるに體温三十七度に低下しペスト症狀として疑ひ薄弱なる點あるを以て二十九日第三回調査のため防疫班出張したるを以て其の結果何れ共決定する筈

三、鄭家屯の狀況
鄭家屯天齊廟に隔離中の容疑患者三名中八月二十一日一名二十三日一名の死亡者を見たるも他の一名は現在健康狀態にあり天齊廟外廓には鐵條網を繞らし其の一廓内に居住する二十名及患者の宿泊したる李永三の家屋周圍にも鐵條網を張り一家族二十九名の交通遮斷を嚴行し豫防制遏に努めつゝあるも其の後何れも健康狀態を繼續し發生の模樣なく八月末日迄に發生を見ざる限り終熄の見込みなり

尚ほ前述の狀態にして八月末日迄に再發を見ざれば平齊線及び鄭通線各驛の乘客取扱禁止を幾分緩和し一般滿人乘客に就いては當分一定の場所に五日間收容の上停留檢疫を施行し防疫醫の健康診斷の上異狀なき者に限り乘車せしめ漸次解禁をなす意嚮である

鞍山附近の 各村落警備

【鞍山】鞍山附屬地には目下附近各村落よりの避難民だけでも一千人に餘り以て現下の高粱繁茂期における匪賊の跳梁振りが窺はれ、從つて鞍山警察署では目下これ等匪賊の警備に全員不眠不休の努力を續けつゝあるわけであるが、三日は長山署長自ら親しく騎馬にてゴルフ場及び製鋼所構内危險地帶を實地巡視し四日は執行係主任田子警部補以下七名の騎馬隊午前午後に亘り東方管外七嶺子方面に警備工作を行つた

安東水源池 近く送水

【安東】沙河鎭第二水源池の復舊工事は進捗著しく十日頃には送水を開始し得る見込みである

人妻の自殺

【奉天】市内春日町六帝國生命外交員平田袈裟次郎(二六)の内縁の妻馬場フキ子(二一)は、四日朝夫を送り出して後臺所より瓦斯管を引込み覺悟の自殺を企てゝゐるのを二時頃歸宅した夫に發見されたが、時既に遲く絶命して居た、原因はフキ子は現在妊娠してをり少しくヒステリー氣味で家庭内にも相當複雑した事情があつた模樣である

縣下六十個村に 電話を架設
梨樹縣當局で決定

【四平街】梨樹縣當局は警備上其他一般行政の敏速を計る目的を以て縣下六十ケ村に電話を架設すべく豫て計畫中のところこの程之れが經費四萬三千圓を縣費に計上愈々架設に決定した、既に電柱電線の材料は梨樹縣協和會主事平岡敬道氏をして電々會社其他に交渉せしむることゝなつて居るが本計畫完成の曉は各種工作上多大の便益を齎すものとして一般より期待されてゐる

自治政府設立で 百靈廟は大混雜
代表や蒙古兵集合

【チチハル】確なる筋に入つた情報によれば、百靈廟の蒙古自治政府に目下各代表者及び各種蒙古兵約六百名參集し、各旗代表者は各自の蒙古包に、兵は廟内ラマ僧の家屋内にそれ〴〵居住してゐるがこれが經費として同政府より國民政府に月額八萬元を要求したところ、自治政府の開設費として三萬元及び自動車六輛、無電機九臺を送付して來た、斯くの如き自治政府の組織に對し俄然列國の注目を惹き外國武官、外交關係者、新聞記者等百靈廟の視察者は引きもきらず同地は大混雜を呈してゐる

大安丸の 死體引上

【安東】沈沒した大安丸船室内の死體引上作業は順調に進捗し三日四十二個（内男三十七、女五）の死體を引上げた、これで二日の十二名を合せて五十四名を收容したがまだ船室内に殘つてゐるのは五六名位しかないので四日中に全部を引上げる筈である、從つて百名近くの死體は全部流失したものと觀られてゐる

奉天清潔檢査

【奉天】奉天の秋季清潔檢査は左の日程で施行される
▲九月二十五日 隅田町、加茂町、末廣町、毛織會社各派出所管内
▲同二十六日 直轄、日吉町、芳野通、文官屯、虎石臺各派出所管内
▲同二十七日 驛前、宮島町、新城子各派出所管内
▲同二十八日 浪速通、千代田通各派出所管内
▲同二十九日 平安通、青葉町各派出所管内
▲同三十日 紅梅町、南七條通、白菊町各派出所管内（尚は雨天の際は順延となる）

衛生思想宣傳
塵埃箱の設置と假裝宣傳隊

【奉天】不潔なる習慣を打破し新らしき衛生思想普及の爲奉天市衛生委員會では早くより瀋陽警察廳と連絡をとり市内の衛生設備の改善に努力してゐるが、現在でも市内の居住者が汚物を諸所に拋棄してその爲街路の不潔は勿論、之等によつて傳染病蔓延の恐れもあるので一つは市街美の見地から同委員會では去る二日より市街の清潔法につき市政公署會議室で協議を進めてゐたが、今回より
▲市民から金を徴集し塵埃箱を作り市内各所に設置すること
▲衛生思想普及宣傳の爲毎年四季を通じて四回衛生に關する假裝宣傳隊を繰り出し市民の反省を促すこと
等を決定、近く實現の運びに至る模樣である

會と催し

◇遼陽神社秋季大祭奉納大弓會　三日午後神社境内で（一等姫野、二等金衛、三等兒玉、四等長澤、五等平井）
◇營口在鄉軍人役員會　五日午後七時半、警察署講堂で
◇盛り花講習會終了式　九月五日午後二時より倶樂部に於て
◇盛り花展覽會　九月五日午後三時より午後八時迄滿鐵倶樂部日本間に於て
◇于洪屯戰蹟記念日除幕式　十二日同地にて
◇教育研究發表會　十五日鞍山富士小學校に於て
◇鞍山家事講習和服部開所　休所中のところ專任講師稲川スイオ女史を迎へ五日から開始

遼陽神社大祭

【遼陽】遼陽神社の秋季大祭は四日午前九時から平井神職の司祭で執行されたが藤田少將、寺倉大佐、青木少佐、平山少佐を初め軍部在郷軍人、警察、小學校、商業實習所、日語學校の團體と多數氏子の參列あり九時五十分大祭終了十時神輿は八十名の輿丁に依り社頭出發順序に依り渡御それに各町内醵出の子供神輿が供奉市中を渡御したが當日天候は降りす降らすみの鬱天で沿道には在住者家族が堵列拜禮午後四時過ぎ神社に還御午後七時からは境内で軍隊からも多數兵士が參加して奉納相撲が催された

沿線往來

▲岩佐祿郎少將（憲兵司令官）一四二列車にて來石第一二列車にて南行熊岳城へ
▲稻垣副官少佐（同上）
▲金井章氏（關東廳事務官）同上
▲末松吉次氏（大使館警務課長）同上
▲愛甲直剛氏（大石橋、蓋平、瓦房店電燈專務）四日第一二列車にて瓦房店へ六日歸石の豫定
▲伊藤謙次郎氏（大石橋地委員）奉天全滿日本人聯合會出席中の處三日午後九時歸石
▲伊藤達三氏（三菱常務取締役）四日朝來鞍製鋼所を視察はさにて赴奉
▲安部敬四郎氏（新任鞍山郵便局長）四日着任
▲岩佐憲兵司令官　三日來營、同日清林館に投宿、四日營下各官衙を巡視し午後三時離營

十五チーム參加し 靈南球場の爭霸戰
八日から 第二回全旅順野球大會

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は既報の如く本年は新舊兩市街即ち官公吏、地方人を合し十五チームの出場を見るせ事實上全旅順の野球黨を網羅し百五十餘に達する健兒が登場する盛觀振りである、三日主將會議の結果第一回戰は愈々八日（土曜日）午後一時入場式と共に新鋭スター倶樂部對老巧靈南クラブに依つて火蓋は切られ引つゞき三時からは百戰の强者交友クラブA組對强豪學臺倶樂部A組の好試合が本大會の劈頭を飾る事となりファンの期待と興趣は彌が上にも高潮され一方榮光輝く眞紅の優勝旗を目指し善戰健鬪を綵る各チームの秘策は寸時を利用して作戰に餘念が無い有樣である、今回雄々しくも靈南の球場でその覇を爭ふ十五チームのメンバー左の如し

▲學臺倶樂部（A組）松本、飯島、神川、石黒、谷山、大岩、富山、久野、吉永、河内、細島、竹治
▲交友クラブ（A組）村山、今道、得居、藤田、越智、加藤、平道、黒田、清水、小久江、田中、原、杉村、榊原
▲明伍倶樂部（A組）須賀、岡(文)、吉田、村上、木村、小島、岡(忠)、杉田、宮本、村山(正)、田中、沼田、服部
▲OBクラブ（A組）磯谷、杉浦、上村、早瀬、仲野、境、早瀬、山縣、橋本、細川、山本、新見、小川、新井
▲ふかみどり團（A組）井口、齋藤、平山、高橋、和田、加來、竹治、本田、平岡、前田、大藤、深井、新野、杉村
▲紅葉倶樂部（A組）太田、鮫島、白石、林田、益田、岩田、井村、前田、岩島、羽場、牛島、新井、江崎、青柳、石橋
▲交友倶樂部（B組）永井、野口、澤村、池田、小松、倉本、龍野、竹川、生駒、山田、西坂、西本、高橋、桑原、市川
▲TP倶樂部（B組）横田、林、山田、世長、市川、渡邊、秋月、住本、久堀、河野、鶴崎、櫻井、島田、三上、前田
▲吳服商倶樂部（B組）北村、江崎、古賀、山口、西川、堤、丸岡、田口、辻野、山口
▲一小職員クラブ（B組）勝尾、村田、西井、後藤、松下、馬場、緒方、餘吾、山田、阿部、生野、愛場、内野、兵頭
▲靈南倶樂部（B組）外池、長瀬、春山、住田、青木、岡田、宮崎、積、松元、平方、柳田、岩部、大竹、林原
▲學臺倶樂部（B組）近藤、鈴木、佐々木、村田、馬場、乙森、山田、山ノ井、佐藤、濱田、中馬、清島、町原、康通
▲スター倶樂部（B組）平田、久米、米野、永尾、高橋、永田、吉村、小林、原口、伊藤、清水、村上、渡邊、蒔野
▲協和倶樂部（B組）上島、山元、越智、吉武、鬼塚、森岡、前田、城取、宮内、岩島、潮海、松本、井上
▲法友倶樂部（B組）高橋、富永、木村、弘中、渡邊、眞島、安藤、佐々木、西村、島村、大森、熊本、藤原

製鋼所實業團 第二回戰

【鞍山】二日擧行された昭和製鋼所對鞍山實業對球團の野球戰は新興鞍山最初のマッチとて全市民の多大なる興味のうちに催されたが市民の野球熱高潮の折柄とて實業團では前回の雪辱戰をかれ九日午後二時より第二回戰を決行することにした、技倆殆ど伯仲せる兩軍の第二回戰は前回にも増してファンの熱狂的人氣を博してゐる

營口野球 三巴戰

【營口】本社營口支局主催滿實滿洲の三巴戰は雨に祟られグランドの浸水に延々となり第二回戰は九月三日消防隊構空地に於て午後四時審判藤井（球）高橋、酒（壘）三氏の下に實業對滿鐵のプレー實業先攻に開始したが實業第一回に二點、滿鐵第四回に二點を入れたまゝ接戰を續け九回にて日沒のためドロンゲームとなつた、試合時間二時間六分

實業團　永野田田木田越出原城島原
　　　　飛海片山村太宮平福宮飯高
　　　　6 1 3 8 2 7 4 9 5
滿鐵團　宮渡細藤青角小吉松佐
　　　　越逢野崎山田柳田尾賀
　　　　2 7 3 1 6 8 9 4 5
實業　2 0 0 0 0 0 0 0 0＝2
滿鐵　0 0 0 2 0 0 0 0 0＝2

遼鞍對抗相撲

【遼陽】遼陽と鞍山の對抗相撲競技は前二回遼陽側優勝後は事變の爲め中止となつて居たが事變後稍平靜に歸したので兩地の有志協議の上三日午後七時から遼陽白塔公園に於て兩地から十名宛の手選を出し三回ポイント戰に依り勝敗を決することになり定刻選手土俵入り發起者代表の挨拶優勝カップ返還式があつて直ちに試合開始第一回は五對五第二回は鞍山六遼陽四、第三回五對五で結局二點の差で鞍山側に三年振りで凱歌が揚り終つて二勝者以上の個人競技に移り鞍山の二上一等に、山田二等に、遼陽豐田三等となり午後十時閉會賞品の授與があり井之上遼陽署長の發聲で相撲協會の萬歳を唱へ解散した當夜は恰も遼陽神社の宵祭りで日滿官民の觀衆約五千名の多きに達し近來になき盛觀であつた

家庭生活の合理化 "參考案"・七つ

「こんなのは、どうでせう!?」工夫して御覽なさい

家庭生活の合理化は決して遠いところにあるのでなく極く目前に轉がつてゐる、これは極く一例で、これに類するものは各ご家庭でどんどん工夫されて直に實行に移されることが必要です。

（一）箒の使ひ方 大概の御家庭では購入して一ケ月も經たない中に薙刀の形にしてしまふ、これは一方ばかり使つて他方を遊ばせて置くからです、必ず兩方を交互に使ふやうにしたら二倍以上に長持することを請合ひ。

（二）下駄箱の購方 大人の下駄ならば一段に二足半、子供の下駄なら三足半、靴を入ればやつぱり半端が出るといつたやうな寸法のものを平氣で買つて來る方が相當多い、ちよつと寸法を計るだけでこの不愉快さはなくなります。

（三）洗ひ物の籠 何處の御家庭へ行つて見ても、洗ひ物をきちんと整理されてゐるのは稀で押入れや何かに丸め込んで置かれるのが多い、これは目の荒い籠を二つ用意して置いて家人は決して主婦の手を一々わづらはせないで自分で洗濯屋に出さねばならぬものか家で洗濯出來るものかの見わけをし二つの中その定つた方に入れるやうにする、洗濯屋はその數だけを調べて持つて行かれるし、女中は主婦に命じられなくとも洗濯が出來る。

（四）購入年月日 家具その他の用品には一寸レッテルを貼つて購入年月日を書いて置けば、その品物の持ち工合がわかつて、次に購入する時の參考になります。

（五）物の置き場 今日は机の上に、明日は戸棚の中にといふのでは能率を下げること夥しい、各自が注意して定つたところに物を置く習慣をつけること。

（六）出張旅費 滿洲で働くものは度々各地に出張する機會がありますが、その都度主人はその出張旅費で自分勝手に享樂する傾きは見逃し得ない、これを出張度びに天引きして貯金するやうにしたら家計は益々樂になりませう。

（七）電話連絡 電話のある家は別ですが電話はなし一寸近くにもないと言ふ場合主人の歸宅が遲れるとか夕飯を外で食べねばならぬやうな場合、近所の雜貨屋、そば屋等から何か品物を電話で屆させる、これには豫め家人同士で約束をして「キヤラメルを屆けた時は遲れる知らせ、ソバを屆けた時は一緒に來客があるから何か用意して置け」とかの暗號になる譯で、これならメッセンヂャーボーイを雇ふより手輕で早く濟みませう。（滿鐵本社審査役附能率班玉名勝夫氏案）

ネオン街からの學生驅逐策

關東廳當局の意向

九月一日から警視廳では、學生にカフエーやバーに出入することは絕對に禁止するといふきついお達しを出した、關東廳管下にある各警察署は一齊にこの思ひ切つた處置に對して注意を拂つてゐるが、やがて何等かの具體的方法によつて、漸く學校が增設され學生の增加する機運にあるこの際、學校當局と連絡を取つて紅燈の巷から學生を完全に驅逐しようと目下その具體方案を考究中であると

充分注意を拂ふつもり

大連署保安主任談

警視廳が實施したから直にこちらでも同じ方法によるとは限りませんが、學生がカフエーに出入する例はしばしば大連あたりでも見受ける事であり、非常時に處する學生の態度としては誠に遺憾であると考へて居た矢先きですから、これをきつかけにして學生のカフエー、バー、喫茶店等への出入に對しては充分注意を拂ふつもりですが、何せよ警察としては現在はカフエー出入の學生を認めても未成年者が禁酒、禁煙を犯してゐるか風紀をみだしてゐる現場を見た上でなければ、これを處分することは出來ないのですから徹底的に取締ることは不可能です、どうしても學校當局の力を待つて學校側で防止していたゞくより現在のところ方法はないのです、徹底的に防止するためには警視廳で發したやうな取締り法が必要になつてくると思ひます、然しかゝる法規の出ることなどは決して好ましいことではなく、それ以前に學校、家庭、警察等で協力して學生の自覺を促しカフエー行きの學生を絕滅させなければならないと考へます、學生救護運動なども大いに活動してもらひたいものです。

"卓子クロス"に秋の清一色

旣に九月の聲を聞いては食室のテーブルクロスだつて白一色のレースやカットウオークでは寒さうです。應接間の卓子でしたら相當ドッシリした華やかなものがよいでせうが、ダイニングテーブルだのお茶の卓子にでもおかけにならうといふには、お洗濯の利く丈夫な木綿や紬風のザラザラした

布地 にあつさりとアップリケ（布置刺繍）かパッチワーク（布はぎ）かフランス刺繍でも施したお手製のテーブルクロースの方が却つて秋の清味と親みが感ぜられます。洋裁をなさる方なら貴女のお洋服の殘りぎれ例へばスポックロスとかラフシルク、レザークロス、インデアンヘット、ミスニッポン等今年の夏から秋への服地には相當厚手のザラザラしたものがあるし、帶地か何かの

厚手 の小紋、サラサなどの端物をはぎ合せてもなかなかいゝものが出來るし、ゴツゴツした手織風の帆木綿と淺黄木綿のはぎ合はせで大きな縞格なども面白いでせうし、支那人の夜店などで賣つてゐる安もの、木綿だつて使ひ樣によつてはなかなか馬鹿になりません。すべて刺繍其の他の加工はごく大まかに太い絲を使つてザラザラした布地と一緒にラフな感じを強調し、配色はオークルやライトブルー、ライトグリーン等の極くうすい色を土臺としてハッキリした

明快 なデザインが季節にふさはしいと思ひます。切はぎや縁などにはピコミシンを使つたら一層引立ちます。但しテーブルの寸法だけは豫めよく計つておいてキッチリと合ふ樣に、垂れは七、八寸乃至一尺位が頃合でせう。

極くうすい色を土臺とし 明快な季節の意匠

奥さまの手帳

顏の皺除け お顏の小皺なんかに悲觀なさる必要はないです、まづバナナを二、三分位に切つて、これにひたひたに純アルコールを注ぎ一週間位おきます、そしてその液で每日お顏を拭いてゐますと皺は忽ち解消するし又美しい艶も出て來ます。

織物打診法 織物の絲を二三本取つて火をつけて燒いてみます、毛織物はブスブスとくすぶつて鳥の羽を燃やすやうな臭がします。絹はそろそろ燃へ毛織物と同じ臭がし木綿は紙を燃やすやうな臭がして忽ち燒けてしまひ、あとに白い灰が殘ります、人絹は一寸水にぬらしてみますと切れ易いので直ぐ解ります。

果物の生命 果物をいつまでも新鮮に保つには近頃お菓子などの袋に使用してゐる薄いセルロイド樣の透明な紙、セロファン紙に包んでおくのです。すると何時までも水分を失はず新鮮な感じで頂けます。

まつげ美容 まつげを長くしたい方はひと月に一回位の割にまつげを少しかり込んで御覽なさい、さうすると長くて立派なまつ毛が生えて來ます。

廢物利用法 コーヒーの出がらしをよく乾燥させて、これに炭酸ソーダ少量を混じて藏つておき、食卓ナイフやフォーク、スプンを磨きますと艶が出て重寶です。

家庭顧問

蛋白尿はどうしたらいゝか 原因は腎臟から 醫治を要す

【問】十九歳の處女で或試驗を受けましたら蛋白尿だからとてはねられました。特に自分では何處が惡いとも氣づきませんが、どうしたのでせうか？これを治すにはどうしたらよろしいでせうか？又このまゝ結婚生活に入つて差支ないでせうか？（鐵嶺、龍尾子）

【答】蛋白尿は主に腎臟に疾患のある時に起るものです。起立性蛋白尿など單に輕い運動をしたり暫く立仕事をしたりする事によつて起るのがあります。何れにしろ放置しておきますと或機會に重症となつて視神經を犯されて失明したり尿毒症を起したりするおそれがありますから即刻醫治を要します。結婚は病狀と程度によつて決定しなければなりません。時には姙娠すると重症となつて危險な事もありますから親しく醫師の診察を受け御相談なさい（岩男其二郎）

學藝

日支人書風の相違（一）

原田恕堂

昨年の初夏京都にて長尾雨山翁を訪問したるに先生が自分の主宰して居る平安書道會が丁度今展覽會を開催して居るから一見して行かぬかといふので、同伴して一巡、觀覽し畢つて感想はと問はれて、どうも假名文字は能書もある樣だが漢字は著しく見劣りがある樣だと答へたが、先生も支那人の字を多く見た人には日本人の書は甚だしく見劣りがするらしいと首肯した。元來この平安書道會は素人の好事者の揮毫を出陳したので、これを以て直に日本人の書の代表とはいへぬが、兎に角書は支那人が日本人よりも上手であるといふ事は定論である。然らば何故に日本人が下手か、その匡正改良の途は無いかといふ事に就き管見を少しく述べて見る。

法帖を手本とす

日本人の書も藤原時代までは支那人に對して遜色無き多數の能書家を出した。光明皇后、嵯峨天皇、釋空海、橘逸勢、菅原道眞、小野道風、藤原行成、藤原佐理その他多數の名流が輩出して、何れも晉唐の大家二王以下智永、歐陽詢、張旭、顏眞卿、懷素等に比して光彩を爭ふに足りると思はれる。然るにその後戰國時代を經過し、豐臣氏末期より德川時代に於ける書風は著るしく低下した。試みに荻生徂徠、細井廣澤、賴春水、市川米庵、卷菱湖、貫名海屋、皆川淇園、賴山陽等の書は宋元は姑く措き明清の大家たる文徵明、沈石田、許友、張瑞圖、祝枝山、顧炎武、董其昌等に對照すると、何となく筆力が弱く、見劣りがする。その第一の理由としては法帖を手本とする事に原因すると思ふ。

元來法帖は宋に於て完成したもので、その以前には双鉤塡墨の手本はあつても刻版した法帖は極めて少ない。日本でも唐とは交通が盛んであつたからその時代の大家の眞蹟も相當に渡海した事と思はれる。現に帝室御物に王羲之の眞蹟が儼存してあるのでも分る。又入唐した人達も唐朝の名士に親炙して勉學したもので、吉備眞備は張旭に、釋空海は韓方明に、又橘逸勢は柳宗元に各々筆法を學んだといふ事も記錄がある。この時代の人は直接大家に就き、又は大家に非ざる迄もそれぞれ親筆を手本として習練したものと想像される。然るに宋に於て淳化閣帖が完成され歷代の名筆を一帖に集めて鑑賞せしむる事が出來て、非常に便利のために大に流行して官版のみならず覆刻又は私版の法帖も刊行され坊間で賣られる樣になつて、追々と僞造も出、遂に救ふ可からざるに至つた。

元來法帖は最初は眞蹟を雙鉤塡墨して之を石に刻して後印刷するものであるが故に形だけは似せる事は出來るが筆勢の緩急張弛の妙味は寫し出す事が出來ない。故に書法第一の要訣たる風神は全然見ることが不可能である。この法帖が更に覆刻され、又は棗木更改され轉々して遂にはその原形をも失ふことになる。これが德川時代に支那商人の手に依り輸入されて日本人の手本になつたのであるから、書風の階落も當然である。こんな法帖をいくら熱心に習つたところで妙趣が出るもので無い。支那でも法帖は觀るもので、習ふものでは無いといふてある。德川時代日本書家の字に碌なものが無いのも不思議でない。（寫眞は「道風眞龍大字」水戸德川家寶藏）

關東大震災記念川柳募集

▲題 大震火災の思ひ出
▲選者 高橋多佳次
▲應募心得 一人五首以内、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺内通大連海務協會内高橋多佳次氏宛
▲締切 九月二十五日
▲當選發表 十月一日滿洲日報紙上（尚天賞入賞句は明年九月の震災記念ポスターに掲載す）
▲入賞 三光、五客（粗賞並に滿洲日報社の副賞を呈す）

主催 大連教化團體聯盟
後援 滿洲日報社

東都洋書展 雜記（一）

石原龍一

平穩な航海であつた。八月十三日大連埠頭の土を始めて踏んだ。が、我等二人を迎へて呉れる友人も、知人も無い。二人は微苦笑を浮べざるを得なかつた。東京出發の時テユウリスト・ビユウローからヤマトホテルに打つて呉れた電報が唯一の通信で、展覽會も交渉もして無いのである。冒險であり、無謀であつた。然し二人には固い信念があつた、確固たる自信を持つて居た。船中で二人はよく同じ事を話し合つた。「よきものは必ず迎へられる。ホントにわかつて呉れる人が一人あればいゝのだから、その一人に見てもらへば滿足もし、又我々の仕事が意義ある事になるのだから」。二人はお互に救け合ひ激勵し合ふ事を誓つた。

ホテルに投ずるや直に滿鐵理事U氏に面會を申込んだ。幸ひ其の夜U氏邸で親く面接の光榮を得た。U氏の理解——これが私等の今度の仕事の太い綱となつた。續いてT理事との面接、奉天鐵路總局のK氏、總務部長のI氏、課長のH氏、旅客所長のO氏と面會毎に深い理解と激勵の言葉を與へて下さる。地方課のS氏やY氏は引き廻つて案內して下さる。M新聞社長や事業部のK氏にT氏など双手を擧げて迎へて下さる。事業部長やY氏など早速實行にとりかゝつて下さる。D新聞社專務のM氏は「藝術に國境なしですよ」と美術部のI氏や其の他の人に紹介して後援して下さる。二人は夢中になつて仕舞つた。手を握り合つて喜んだ。其の夜感謝と感激でベットに横はつた時、喉の熱くなるのを感じた。二人しか知らぬ感激と感謝であつた。着連四日目始めて、やすらかに眠りに就いた。

滿日柳壇

軍縮　寄島 滿喜朗　編輯局選

軍縮は條約破棄と腹をきめ　大連 市村 喜一
軍縮の裏でこりない爪をとぎ
軍縮をよそに玩具の新兵器　奉天 公 孫樹
軍縮のファッショが怖い口を緘じ
軍縮のコーラス裏に裏があり　大連 竹内 律子
軍縮を前に勝手な腹探り　旅順 桃井たかし
危機到り軍縮論者改宗し　大連 今宮 樂靜
バラックのやうに軍縮案は出來　遼陽 永淵 雲碁
軍縮は戰ふまでの化し合ひ
怖いのがいつも軍縮云ひふらし　大連 旅野美名都
誤破算の比率へ日本眼も呉れず
ヤンキーの鼻へ突出す平等率　本溪湖 郡司島里柳
軍縮の祟りで一本減るお酒　新京 赤平 吐月
軍縮で肩のきら星にぶく見え　山海關 高貝澤呑牛
軍縮へ氣紹が上る五錢風呂　大連 尾道九十八
軍縮の祟り閣下も歛をもち
軍縮のたゝりと逃げる停年期　新京 溝渕 吐月
軍縮の看板へ非常時の風強し　山海關 南家 忍子
軍縮へ危ない首を撫でてゐる
軍縮は預金帳を輕くする　大連 荒川 春路
不合理な軍縮殺人罪を出し

◇秀逸

軍縮へ世界は無駄な汗をかき　大連 今宮 樂靜
軍縮と今更騷ぐ新兵器　大連 市村 喜一
纖拳をかため軍縮の鬼怪し　奉天 南澤 北村

俳壇次回課題

▽題 蜻蛉・殘暑
▽締切 九月十日
▽句數 自由
▽宛先 東京市牛込區若松町八 二島田青峰

新刊紹介

轉換期に在るアメリカ經濟の解剖（淺宮政夫著）アメリカの經濟を史的發展の形に於て眺め、現在の產業復興運動ニラに及び社會科學的立場より之を批判す（發行所東京本郷區弓町一丁目丁酉社、價一圓五十錢）

▽玉藻（九月號）發行所東京麴町區丸之內二ノ二丸ビル八七六區其社、價四十錢
▽石楠（九月號）發行所東京中野區西町四〇其社、價五十錢
▽金融會パンフレット（第百二十六號）發行所上海黃浦灘路二四上海日本商工會議所內金融會
▽ぬかご（九月號）發行所東京赤坂區新坂町八二其社、價三十五錢

スポーツ

弓道の教義【下】

加藤幽厓

かの芭蕉がその臨終に於て「物慾を排して本來の人間生活を確立するのが所謂精神生活であり、その確立を常に自覺によつて深めることが眞の學問である。學問の第一義は志を立つるにあり、志は士の心と書く」と。これは芭蕉が人生に徹見した時の言葉として見る事も出來るが、この境地が出來てこそ誤らざる人世に處することが出來るのである。即ち何事もこの心この用意が出來て、初めて眞の人間が完成するのである。總ての藝術もこの用意の多寡によつて、その程度の差になるが、特に弓道においては完成にこの用意を必要とし、亦この道に據つてこの用意を體得するに極めて捷徑とする處である。一度此用意に達すれば即ち丹田の有る處が判る。腕と力で引いた弓が丹田の力で開弓する事が出來、力味の弓が呼吸長く極めて安樂に引く事が出來る樣になる。的にのみ走つた心が自分の丹田に落付いて居ることが判る。眩んだ眼が澄んで來る。心悸の昂進を感じなくなる。矢勢が好くなる。弦音が冴える。疲れがなくなる。結局弓の理想の心氣爽快となるのである。この間の心的狀態を形容して弓道の古賢を造る。一神論は結局一神論だが同時に多神論となる、只誤つてはならぬのが、この最初からの他神論である、射型を教へんとして多神論を說き、遂に一神への歸結を教へずして突放し、又習はずして慢心し、弓はこんなものとして多寡を括ることである。世上萬般人間の爲すことには魂が這入られば仕事にならぬ玆に日本人として處世の上に終始徹した信念の必要が起る所以である。

◇

以上を以て日本人に弓矢の道の必要性を知ると共に、弓は物慾雜念を排して精神的努力により丹田を知り、これによつて修業する。即ち弓は丹田で引くもの、更に一歩進めば呼吸で引く、なほ進めば無我で引く、達人の弓はこの境地に在らねばならぬものである。

弓道を學ぶ者は、最初の觀念からこの順序を以て進み、射型に拘泥する事を戒め、心教を先とし體教を後とする體の努力を大切とするのである。面白きことには人間が自由自在に動かして居る四肢五體が或一點を押へることに依つて完全に統一され、その間自分の手足が今何れに在るやを知らざる體の心境に入ることがある。その一點とは即ち心、雜念を丹田の一所に片付けた時の境地である。その方法としては禪で教へ、心靈學で說き、武道で學び、近來靜座法でも宣傳して居るが、見方に依つては或仕事を貫徹せざる統一法には往々感違ひのあることを發見する。それは理論と併行しない姿勢である。換言すれば精神的肯定のない動作であるからである。本然の形相ではないからである。然るに劍道、馬術、柔道、弓道、即ち古來武士的訓練に成る日本固有の體型から來る丹田の固成は凡そその一致を得たものである。これに反して靜的修養から來るものには苦心の割合に完全なる結果を見ることは頗る難事と目されて居る。同じ武術中でも弓道を除いたものは最も端的なものとしてその變化が激しく從つて心臟の活動に異狀の變化を及ぼし、許さない結果、體質に據つては身體に異和を生じ、或は偏重なる發育部分を生ずるのである。人體中心臟を最も大切とするは、現在精神に觸るゝ處の靈はこの心臟が統制してゐる血液を以て唯一無二のものと目してゐる。一朝人間から靈が離れた刹那血液は靈化して體中一滴の血を殘さず(後天的創痍の部分は靈化せず)屍は白色の物體となるを見ても容易に判明するところである。この靈を統制し淨化し以て人體の生々化育を司る處は神秘に屬するのである。この神秘境を以て重要視するは當然であるが弓を引て力味を生ずる時は必ず心臟の正調を拒み血は逆流し甚だしきは顏色紅潮を呈するに至る下腹部と、胸部と、肩胛下の筋肉と、腰部の筋肉との連繫緊張を斷つ時は、五體は浮き、足元は中心を失ふ。亦肩臂を以て引く時は力腕に上り弓に釣られこれ亦重點を失ふ是れ何れも心臟の正調を缺き丹田空虛となる爲め的中することなし、依つて力即心の働きが總ての業に編するものであることが悟らるゝのである。然らば心を一所に押込めてその偏を斷つは心臟の平調を妨げず、隨つて靈力の百パーセントを働かすこととなるは必然である。こゝに氣力が顯はれ、氣魄の閃きが出る。所謂心頭を滅却すれば丹田には氣合が流入充實し初めて弓の完成となるのである玆において丹田の固成は開弓に初まり仕事の充實より完成迄の神秘境である。所謂呵呍の呼吸の働きである。この完成刹那の働きこそ乾坤一擲であり、爽快なる氣合を濺らす處である。これを即ち丹田の妙用といふ。

◇

弓は先づ是れだけである、禮式作法は別段六ケ敷いものでなく心整へば自ら禮節は成る。今や我國は空前の大難を豫感し國民全體の一日も早く一人殘らず魂を込めたる奉仕に目醒め丹田の充實を計るべき時である。滿洲に弓の入りて三十年、弓の品位の向上したことと眞面目なる射手の增加したことは誠に同慶に堪へない處である。又企てゝ成らず、その後翹望久しかりし武德殿の段級試驗が愈々九月末大連に於て開催されることゝなり、結果幾多の高段者增加と共に一段の發達を期待し得る處偏に諸先輩に感謝する處である。時恰も弦聲の冴ゆる秋、考試開催と聞き想ひ起す儘に所感の一端を記して此稿を終ることゝする。

新進選拔棋戰【其七】

平手 先 四段 中村熊治
四段 鈴木禎一

【圖は五八飛成迄の局面】

△中村氏持駒 金歩
鈴木氏持駒 歩歩

△五九金 ▲六七龍 △九八玉 ▲五八銀打
△同 金 ▲七八金 △六四歩 ▲同 金
△六九金 ▲同銀不成 △八二飛 ▲同 玉
△六二飛成 ▲七二金
累計九十二手

土居八段講評 鈴木君は敵の五九金打の安全策に對して六七龍の切りは無理、勿論不利は免かれざるも七八銀成、同玉、二八龍、六四歩、同金、五三銀打なら六三金と打つて防戰に努むる方が優る、本局の如く、折角龍を切つても成算なく、敵に飛車を渡した爲め自玉が反對に忙しくなる。

萩原七段解說 中村氏の五九金は六四歩と取つては七八銀成、同玉、六九銀、八八玉、六七龍、六三歩成、同龍と攻防に活用されて面白くないので五九金と打つたのである、鈴木氏の六七龍は七八銀成ては同玉で次に龍を逃げては六四歩の取込みが嚴しいので六七龍と切つて敵玉に迫つたのである、中村氏の六九金は、次に譜の如く八二飛と打つて一氣に敵を攻め倒さんとするもので、はたして即詰めがあるや否やの問題となつたのである。

日本棋院 春季大手合戰譜(十四局)

先相先 先番 四段 中村勇太郎
三段 村田整弘

制限時間各八時間(但し一分以内は切捨)

い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ

—【1】—

●一 はノ四
○二 れノ五(8分)
●三 にノ十七(4分)
○四 ほノ三(4分)
●五 れノ十六(4分)
○六 よノ十六(9分)
●七 よノ十七(21分)
○八 たノ十六(7分)
●九 たノ十七
○一〇 れノ十五
●一一 かノ十六(4分)
○一二 れノ十七
●十三 そノ十六
○一四 れノ十八
●一五 そノ十五
○一六 れノ十四
●一七 たノ十八(6分)
○一八 かノ十七(6分)
●一九 かノ十八
○二〇 わノ十七
●二一 かノ十五
○二二 よノ十四
●二三 わノ十八(1分)
○二四 をノ十七(2分)
●二五 かノ十四(1分)
○二六 たノ十九(6分)
●二七 よノ十八
○二八 そノ十七
●二九 そノ十四(2分)
○三〇 れノ十三

所要時間累計(白 四十二分 黒 一時七分)

對局者の言葉 (白)八て(た十五)の時、右下隅三の黒との關係上、右邊にとらく工合がうまくありません
十八に押へるのは、黒九白十二黒二(黒)十一で十八にノビてゐるのは緩いやうに思つたので―(白)十六を(た十四)の通則に據らなかつたのは、次いで黒二十九と押された時十八を切る事が出來、黒(よ十五)白(た十五)黒三十となつてもシチヤウの當りに四が待つて居るのが自慢なのです(黒)十七で(そ十八)にツケて居るのが定石ですが―(黒)二十三と押した爲めに二十五を急ぐ事になつたのですが、單に(そ十八)だと直ぐ白二十三と押へ込まれるのが嫌だつた(白)二十六、二十八と押へ込む事になつてはうまいやうに思ひました

戰の跡 ◇黒一、三、五の秀策流、新布石を追はぬところに古雅な趣が偲ばれる、白も二、四、六と追隨して舊正法に戰は開始された、本對局者、中村四段は中年より棋士の列に加はつた人で素人出身では異數の俊材として將來を期待されて居る、村田三段は舊名「一」現綱田五段など同時代に修業を積まれた後輩鞭せられ春秋の大手合に續々九州より上京參加せらるゝ篤志家で、棋道に熱心なることは中村四段と共に決して人後に落ちない◇白八、十は六の時からの趣向らしく、黒十一のハネ以下十五まで定石であるが、白十六では(た十四)とカケッグ參考圖に據るのが普通だが、此際シチヤウがよいので臨機の處置に出たのは首肯出來る

(參考圖)

◇黒二十一のノビには無駄はないが二十三の備ひは疑問であらう、此のため二十五を打急ぐ必要を生じ、白二十六、二十八となり黒二十九と再び此方を備はねばならぬのは辛かつた、此處までの折衝は、黒の面白からぬ形勢と見られる

ラヂオ 六日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部
六・〇〇 朝の挨拶、ラヂオ體操
一〇・〇〇 家庭講座「姙婦、産婦、褥婦の攝生法」醫學博士原正平

午後の部
〇・〇〇 ラヂオ體操
一・〇〇 (新京より)滿洲音樂
四・〇〇 野球試合實況=中央公園滿俱球場より中繼=八幡對滿俱(第二回戰)アナウンサ美濃谷
五・〇〇 (東京より)子供の時間 ヴァイオリンとトランペット一、ヴァイオリン獨奏(イ)ヂプシー踊り(ロ)からたちの花 二、トランペット獨奏(イ)私の太陽(ロ)夜の調べ(ハ)ロシアの歌と變奏曲 ヴァイオリン獨奏鷲見三郎、トランペット獨奏阪本朝六、ピアノ伴奏上田仁
六・三〇 (東京より)講演「軍縮問題に就いて」軍事參議官海軍大將山本英輔
七・〇〇 (東京より)通俗名曲の時間(第一回)獨唱一、(長坂)(イ)舞へや歌へや(ロ)獵逸の歌(ハ)荒城の月(ニ)四つ葉のクローバ二、(澤崎)(イ)皇馬高德(ロ)故郷(ハ)ウオーターロー(ニ)箱根の山 獨唱長坂好子、澤崎定之、ピアノ伴奏小田雪江
七・二〇 (東京より)寄席めぐり(第三夜)=神田小柳亭より中繼=一、村上座の喧嘩(神田伯治)二、柳生二蓋笠(神田山陽)三、崇谷の鏑矢(寶井琴凌)
八・五〇 映畫物語「唄祭三度笠」藤原愛、伴奏日活館管絃部員
九・三〇 滿洲音樂(レコード)

奉天(MTBY 八九〇KC)

午前の部
六・〇〇 (新京より)ラヂオ體操(滿語)
六・二〇 (東京より)ラヂオ體操(日語)
六・四〇 (新京より)「滿語講座」高宮盛逸
七・〇〇 「日語講座」近藤喜助

午後の部
〇・三〇 ニュース
一・〇〇 (新京より)演藝(滿語)
四・五〇 (新京より)ニュース(英語)
五・〇〇 (ハルビンより)子供の時間
五・三〇 (新京より)講演(滿語)
六・〇〇 (東京より)全國ニュース
六・三〇 (東京より)講演「軍縮問題」(大連同)
七・〇〇 (東京より)通俗名曲の時間(同前)
七・三〇 (東京より)寄席めぐり(第三夜)(同前)
八・四五 (新京より)ニュース、氣象豫報
九・〇〇 滿洲音樂一、奉天太鼓「憶佩妃」演劇金二、京韻大鼓「草船借箭」李保榮、伴奏五俊川、同白蓮生

新京(MTCY 五七〇KC)

午前の部
六・〇〇 (滿語)ラヂオ體操
六・二〇 (東京より)ラヂオ體操
六・四〇 滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇 (奉天より)日語講座講師近藤喜助
一一・一〇 ニュース(滿語)
一一・四〇 (東京より)ニュース 經濟市況

午後の部
〇・二〇 ニュース(鮮語)
〇・三〇 演藝、レコード(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)大觀樓小桃慶級
一・三〇 講演(滿語)「關於馬匹防疫衛生事項」馬政局技士于
二・四五 ニュース(日語)
三・二〇 ニュース(日語)
三・五〇 ニュース(滿語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 (大阪より)子供の時間、お話と歌「山の便り、海の便り」若草こども會
五・二〇 (東京より)コドモの新聞、村岡花子
六・〇〇 (東京より)ニュース
六・三〇 (東京より)講演
七・〇〇 (東京より)通俗名曲の時間、獨唱(大連同)
七・三〇 (東京より)寄席めぐり(第三夜)(同前)
八・四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝、艶春院少云、ニュース

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部
六・〇〇 (東京より)ラヂオ體操

午後の部
〇・〇五 和洋合奏一、長唄秋色種二、長唄曲集ツル調和樂團 唄吉柳メ松、指揮村谷美翠
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 趣味講座「海の話」東京商船學校教授須川邦彦
六・〇〇 お話「朝鮮滿洲で穫れる秋の虫」(二)京城師範學校教諭上田常一
六・二〇 (東京より)コドモの新聞村岡花子
六・二五 (札幌より)講演「樺太奥地土人の風俗」農學博士河野廣道
七・三〇 (東京より)講演(大連同)
八・〇〇 (東京より)通俗名曲の時間「獨唱」(同前)
八・三〇 (東京より)寄席めぐり(第三夜)(同前)
九・三〇 (東京より)ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

キング
雑誌週間
無駄を省いて先づキング！見よ名記事・傑作小説満載の十月號
彼が一旗擧げるまで
無學を母の力で 宗教家 友松圓諦
恩愛に噎り泣く 映画俳優 坂東好太郎
激戦中讃辞に感激 八段 金子金五郎
恋愛小説 金環蝕 久米正雄
野間清治と和田邦坊の漫画問答
当代日本人物素描 島崎藤村 鶴見祐輔
珍談秘話 アナウンサー打明け話
明治・大正・昭和の巨人を語る 碁敵感銘記 小室翠雲
珍名所漫画めぐり
大入満員 漫画大レヴュー舘
高橋箒庵氏に茶道の奥義を聴く
驚！驚！大冒險實話 ロープに縋って決死の二時間半
新女性講座 名士の風格
落語 相撲放送 三遊亭金馬
現代小説 宿命 正木不如丘
探険小説 密林の血闘 池田宣政
女性哀史 大いなる朝 牧逸馬
躍る熱血 血染仁義 橋爪彦七
大特輯 陸上競技上達の急所
強豪米國選手を迎へてスポーツの秋來る！
痛快小説 任侠一代男 前田曙山
現代小説 珠は砕けず 加藤武雄
時代小説 戀山彦 吉川英治
武侠小説 青空無限城 三上於菟吉
諧謔小説 勝ち運負け運 佐々木邦
時代小説 鬼伏せ頭巾 村上浪六
長篇小説 日像月像 菊池寛
ユーモアコント 笑ひの山
漫画 田河水泡
外国小説 身代り
武家小説 若き日の家康 三木愛太郎
怪奇探偵 妖蟲 江戸川亂歩
長篇講談 稻葉小僧新助 神田伯山
定價五十銭 (送料四銭)
發行所 東京小石川 大日本雄辯會講談社
(全國各地書店にて販賣)

又も昨朝東部線で國際列車脫線顚覆
地雷火のため先驅車は爆破 匪賊の猛射を受く

【ハルビン特電五日發】五日ポグラを發してハルビンに向つた第三號國際列車の先驅車一〇二二五號は小城子と穆陵驛間一三八三キロの地點に差しかゝつた所五日朝十時四十五分線路の下に埋沒してあつた地雷火が爆發し線路及び後部に連結した貨物車を木葉みぢんに破壞吹き飛した、之と同時に匪賊が猛烈な射擊を加へた、右先驅車は惰力で其のまゝ約四キロ進んだ所後から續進して來た國際列車は地雷火で線路の破壞された箇所に乘上げ機關車は脫線顚覆し匪賊は掠奪を開始せんとしたが警乘の日滿軍これに應戰し激戰の末十一時二十分擊退した、賊は多數の死體を遺棄逃走したが我軍の損害なは不明、我軍は先驅車の現地に引返すを待つて線路下を掘つたところ不發の地雷火を發見した、阿城及び橫道河子から十一時三十分救援車が急行した

生皮を剝いで病める戰友を救ふ
奇特な二水兵の友情

瀕死の重傷者に自らの生血を分つてこれを救ふ輸血美談にもまして生皮を剝いで輿へ暗黑のドン底に呻吟する戰友を救つた麗しい友愛を發露した佳話が旅順海軍病院で傳へられてゐる

去る八月上旬第三艦隊が旅順に入港中、同艦隊第二十六驅逐隊「栗」の機關部で八月三日午前五時四十五分頃燃料の重油に

引火し

火災を惹き起した際機關部にあつた三等機關兵德永勇（二一）君は同僚を急報に赴かせた後單身極力消火に努め遂に大事に至らず消しとめたが、爲めに兩脚に大火傷を負ひ直に旅順海軍病院に收容手當の結果一命だけは取止め爾來加療中であつたが右大腿部中央部から足先にかけての大火傷は頗る重傷で、その皮膚は

殆んど

燒けただれて赤裸となりこのまゝでは假令癒つたところで甚だしいひきつりとなつて足の自由は全く失はれ不具者となるの外なく悲しい運命となり醫長以下は皮膚の移植をなすの他はないと診斷したもの、衰弱甚だしい患者自身の皮膚は全く生氣のない移植の用をなさぬ狀態で一同心痛してゐたが偶々德永君と同室に入院中の旅順要港部一等水兵吉玉嘉次郎、第十五驅逐隊一等水兵畑中武男の兩君はベッドを並べて橫はる德永君の病狀に痛く同情し、自ら

進んで

皮膚の提供を申出でたので原軍醫大佐以下は兩君のこの麗しい申出でに大いに感激すると共に去る三十一日兩君の兩大腿部から各掌二倍大づゝ總計八倍大の皮膚を德永君の患部に移植する大手術が行はれたが、その結果は非常に良好なる經過を示し、全癒の上は多少の瘢痕を止める程度で步行には何等差支へないまでに治癒すること確實となり、闇い運命から德永君を再び光明の將來に浮び上らせることが出來た、從來自分の皮膚を剝ぎ取つて輿へる如きことは母性愛の極致から母親が我が子に輿へることは間々傳へられる例であるが、赤の

他人に

進んで提供するが如きは旅順海軍病院は勿論のこと全國にもその例を見ない奇特な行爲であり校原司令官以下は頗る感激しその友愛に厚き兩名の行爲を深く稱讚してゐるが近く表彰の手續きをとることゝなつた＝寫眞は（上）吉玉（下）畑中の兩一等水兵＝

日米陸上選手の滿洲訪問決定
新京では特に演技

【東京四日發國通】日米陸上競技選手の滿洲國訪問の件は米國選手到着後日本陸上競技聯盟よりマギー監督に交渉中であつたが米選手一行としては新興滿洲國見學の絕好の機會だと快諾し新京において は特に一同新運動場でプレーする筈で日程は左の如く決定した

九月二十五日午前九時大連發、同午後七時三十分新京着、廿六日謝外交部大臣の招待會出席並にプレー、廿七日午前九時新京發午後一時二十八分奉天着、二時四十分奉天發、廿八日午前八時五十五分京城着

而して歐滿行の日本選手は學生選手を除き大體十五、六名で大連或は京城地元選手を數名加へる豫定その人選は目下指導員が銓衡中である

寫眞（上）一行の二日芝公園トラックに於ける初の練習、1スタートの練習メットカーフ君（右）とパーソン君（左）2トムソン君の棒高跳3アンダーソン君の砲丸投、4マーティ君の走高跳5全チーム6クラーク君の高障礙（下）揃ひのユニホームを着けた日本選手

荷役が一向捗らず雨を恨む大連港
叫ばれる防備の必要

〝大連港を雨から防げ〟例年に比較して本年の降雨量は遙かに多く雨傘を持たぬが自慢だつた大連ッ子も止まぬ雨天續きに天氣までが內地化したかと

雨空を

睨んで歎息してゐる、さらぬだに荷役の順調を缺く、船繰りが惡いとやれ荷役座談會だ、それ海運聯合會の決議だなんて大連港が俎上に乘せられてゐる今日、東洋一を誇稱に總まつてゐる大連港もこゝのところ雨に悩みが數々御座ると云ふ形、それがつて雨に對する諸設備の完成が叫ばれる事となつた、埠頭待合所の渡橋は林總裁のよき意味の鶴の一言が

利いて

硝子高架橋になる事に決定したが、一體貨物の方はどうするんだと云ふのである、由來大連は雨に對する諸設備は氣候柄おろそかになり勝ち、殊に埠頭は殆どその點で一步遲れてゐたが、今年の如く雨また雨と雨天が續けば自然現場作業の方に支障が起きて百％の效果を期待するわけにはいかない、肝腎の埠頭荷役の原動力たる華工連は國民性の發露で生れついての雨嫌ひ、親會社の福昌華工でも一萬五千の

華工に

レーンコートに防水靴までは一寸取揃へかねると云ふ始末、自然荷役時間を切上げるとか麻袋でもかぶつて荷役に從事させてゐるが一向作業がはかどらない、埠頭ではいふ

どうも今年みた樣なお天氣には困らされる、內地邊りでは大々雨の場合でもテント張りなどしてやるとか色々適當な對策を講じてゐるが、大連には雨に對してはまだ好い方法がない、福昌華工邊りも苦力に雨具一揃位は持たす丈の骨を折つて貰ひたい、どうも雨が荷役の出來高の上に相當影響してゐるのは事實だ

滿俱快勝
15A—3 對八幡野球第一回戰

期待されてゐた內地球界の雄八幡製鐵所對滿俱野球第一回戰は五日午後四時より松木（球審）吉田、岩瀨（壘審）三氏審判の下に八幡先攻で開始されたが、滿俱の打擊大いに振ひ十五A對三で八幡慘敗す、閉擧六時十五分

八幡	0	0	1	1	0	●	0	0	1	＝3
滿俱	0	0	3	2	0	0	7	3	A	＝15A

◇一回　八幡加藤三振、高橋三振、坂戶見逃しの三振▼滿俱汐崎初球を右飛、小池遊匍、濱崎兄二匍

◇二回　八幡大岡見逃しの三振中村二匍後小鶴右前テキサスに出たが酒井の三匍に封殺▼滿俱本田2—1後二越單打して出て杉谷三振後本田投手牽制惡投に二進宇佐美中飛に本田三進したが橋爪左飛

◇三回　八幡清德三匍末松三振藤ストレートの四球に出て高橋初球を右中間に三壘打して加藤先づ還り坂戶四球に出で二盜したが大岡二匍▼滿俱濱崎弟右越三壘打に續き小池の一前バントに柴原還り汐崎もまた遊越單打に出で續く柴原遊擊を破つて濱崎弟還り汐崎三進越三壘打に續き小池の一前バン

◇四回　八幡中村遊匍小鶴四球に出で酒井の二匍失に二進（この時八幡二壘走者小鶴、花田と代る）續く清德の遊匍に酒井二壘封殺野手併殺を企だてんとして一壘に惡投しこの間花田還り末松中飛▼滿俱（八幡花田捕手となる）橋爪投手強襲單打に出で捕逸に二進（八幡酒井退き角地投手となる）濱崎弟柴原もさに四球に無死滿壘となる汐崎中飛に橋爪還り小池の二匍に走者それぞれ進み濱崎兄打者のとき捕逸に濱崎弟還り柴原三進濱崎兄四球に出で二盜をくわだてんとして挾まれこの間柴原本壘を衝かんとして却つて三本間に挾殺さる

◇五回　八幡加藤一匍高橋三振坂戶四球に出でたが大岡中堅に深い飛球▼滿俱本田中飛失に出でたが杉谷の二匍に封殺宇佐美打者の時杉谷二盜に刺され宇佐美二匍

◇六回　八幡（滿俱杉谷橋爪退き梅本一壘、高須左翼、濱崎弟二壘となる）中村投手右を拔く單打に出で花田の二匍に中村二進角地遊飛清德四球に續いたが末松遊飛▼滿俱梅本右飛、濱崎弟遊匍柴原四球に出で二盜なつたが汐崎中飛

◇七回　八幡加藤右飛、高橋三振坂戶右邪飛▼滿俱小池二匍失に出で濱崎兄右前單打に小池二進本田三前バント單打に無死滿壘となり高須三振後宇佐美一越テキサスに小池還り濱崎兄三進本田二進梅本の投匍野手封殺せんとし二投せしも野手後逸して濱崎兄還り走者それぞれ進壘續く濱崎弟三遊間單打に本田還り走者進壘續く柴原の左飛に宇佐美も還り汐崎投手足下を拔く單打に梅本二壘より一擧還り濱崎弟二進續く小池右中間二壘打に濱崎弟汐崎相を列べて還り濱崎兄左飛に終るも滿俱大量得點して大勢既に決す

◇八回　八幡大岡四球に出で中村の投匍に二進花田三振後投手惡投に大岡三進したが角地二匍▼滿俱本田右前單打に出でたが高須の二匍に二壘封殺宇佐美二壘強襲單打に高須二進梅本二越え單打に高須一擧に還り宇佐美二進濱崎弟三振柴原四球に二死ながら滿壘となり續く汐崎右前單打に宇佐美梅本續いて還り柴原二、三進汐崎二盜小池中飛に止んだが滿俱更に三點を加ふ

◇九回　八幡淸德投匍末松遊匍低投に一擧二進加藤投手強襲單打に末松還りカバーせる中堅手の後逸に加藤二進高橋死球坂戶中飛大岡打者の時加藤高橋の重盜なつたが大岡右飛

八幡		滿俱	
加	6	崎	8
高	9	池	5
坂	5	兄	1
大	3	田	6
中	7	谷	4
小	2	美	2
酒	1	瓜	3
清	8	弟	7
末	4	原	9

船客消える
扶桑丸の怪事件

去る一日入港した定期船扶桑丸船客中原籍熊本縣下益城郡本田九州男（二九）が門司より乘船間に照會電が頻に來往しつゝある連絡切符を買ひ船內まで乘込んだ事は間違ひ無いが投身自殺でも企てたか否として消息を絕つた一乘客の行方を中心として當地水上署大阪商船、門司水上署、原籍地の

ぜんと出帆前乘船二等十三號船室ボーイに奉天迄の連絡切を符渡し座席を作らしそのまゝ甲板の方に上つたが同船が拔錨門司を出帆後、本田の姿が見えない事が判つたものである

船側としては單に同人が出帆に乘り遲れたものと簡單に取扱ひ、扶桑丸入港の際も別に報告もせずそのまゝにしてゐたが水上署の感知するところとなり事件は急に深刻化したのである

水上署では引つゞいて入港したはるびん丸、あめりか丸に就いて取調べたが一向本人らしいものを發見せずそこに或ひは扶桑丸に乘船してゐたが航行中投身でもしたのではないかと疑念が生じ萬一投身が行はれたとすれば扶桑丸の入港時とつた態度は餘りに輕率であると取敢ず同船鈴木事務長に警告を發したが、同時に四日當地支店より原籍地門司支店等に連絡方を交涉せしむるところあつた

各方面から村上氏に感謝
—その後の經過良好

【ハルビン特電五日發】匪賊に捕はれ拳銃を目の前につきつけられてゐながら賊の所在を陸戰隊に知らせ

自ら

犧牲となつて他の內外人人質八名を無事奪還させた村上条太郎氏に對しては各方面から感謝と感激の言葉が浴びせられ日本內地や南滿方面からも感謝電報や見舞金を送るものが多い、森島總領事も四日外務大臣に表彰方を申請した、また在東京メトロ支配人及び遭難米人リウリイ氏の實兄は外務省に桑島亞細亞局長を訪問深甚な感謝を表し村上氏に對する感謝の方法を考へてゐる旨傳へたと當地領事館に

入電

があつた、なほ村上氏は赤十字病院で夫人靜子さん及び愛兒五名の手厚い看護を受けてゐるが手術の結果良好である、村上氏は愛媛縣越智郡津倉村の生れ今年四十八歲、夫人靜子さんとの間に長女ひさ子さん（一九）を頭に三男二女あり、シベリア出兵當時特務曹長として出征、後關東廳地方課に勤務、滿洲國成立とゝもに民政部に入りハルビン辦事處勤務となり、依蘭事件を始め治安工作案の作成に、中央と現地との連絡にまた東北地區縣參事官の統制に非凡の腕をふるつてゐた

人質救出に
上海紙の所論

【上海五日發國通】北鐵遭難の人質救出に關し上海タイムスは左の如き論說を揭げた

日滿軍の海、陸、空より迅速な追跡と人質の一人村上の勇敢なる行爲により速に人質救出に成功せるに對し敬意を表す、尙ほ北鐵當局が最近頻發するかくの如き事件の再發防止に出來る限りの措置を講ずる事を望む

密輸失敗—
三萬五千圓の丸損

密輸する勿れ、三萬五千圓丸損の話—市內奧町天泰豐は天津方面へ綿布類の大々的密輸を行ひ、ひともうけせんものと

過般

內地より發動機船星雲丸（一九噸）を價格五千圓にて購入、船長老虎灘九八曲永泰（三七）機關長ロシア町栗本德（七）外八名を一航海六十圓で契約、大連稅關で正規の手續をとり同船に人絹百二十四箱、木綿四箱、其他計三萬餘圓の

品物

を積込ませ去る二十九日午前十時第一回の密輸を行ふべく天津に航行させたところ、一日午前八時頃天津南方沖合で支那稅關監視船に發見され船體共沒收船員八名は塘沽に下船を命ぜられ四日入港長平丸でしよんぼり

着連

一應水上署で取調べを受けたが大連では何等法規に牴觸しないのでその儘放還された

延吉市內に共匪侵入
市民の不安多大

【延吉四日發國通】三日午後八時頃延集岡方面より潛入せる武裝共匪五名は延吉市內甲子街守備隊附近に潛入し延集岡から避難中の雜貨商を襲擊主人崔昌憲（四九）の居室に入り居合せた來客を縛り上げ崔を拉致し去つた、急報に接した日滿軍警は直に出動追跡したが夜陰のため足跡不明で引揚げの已むなきに至つた、共匪が延吉市內に出沒するに至つたことは市民に多大の不安を輿へてゐる

入選滿洲唱歌

過般南滿洲教育會教科書編輯部に於いて募集した滿洲唱歌は審査中のところこの程終了左の如く發表された、尙同部で別に募集した讀本教材の審査も略終了したので不日發表される筈である

▲二等當選
あかしや　大連市清水町　大平　元子
同　駱駝の鈴　大連市三河町　平山　順子

▲三等當選
人影　安東大和小學校　西本　秀郎

▲選佳外作
土にぬかづけ　奉天　大山　芳郎
スケーティングの歌　大連　大平　元子
南滿本線　安東　西本　秀郎
軍旗へ　奉天　大倉　茂
あゝ百七十六騎　新京　重園　營雄

官吏の俸給中から差引く
奉天省水災義捐

【奉天電話】奉天省水災救濟委員會は目下省公署內に設置され一般救濟義捐金の募集中であるが今回左の如く各職員の俸給より救濟金として差引く事となつた

委任官　百分の一
薦任官　百分の二
簡任官　百分の三

二警官を表彰

【奉天電話】奉天省警察隊第一大隊は去る六月以來東邊道一帶の討匪工作に出動し多大の功績を收めて歸奉したが、右討匪工作中に同隊第三中隊巡官及び大隊本部附徐增仁警士は家族の訃報をも秘めて滿洲國警察官としての任務を果した事が此の程判明したので三谷警務廳長は張巡官、徐警士の行爲は滿洲國警官の模範であるとて金一封を贈つて之を表彰した

偵察機墜落
搭乘者生死不明

【所澤五日發國通】所澤より明野への途中、偵察機五五四號は伊豆半島附近で行方不明となり空中搜查により機體は熱海より五粁の山伏峠の山林に墜落大破せるを發見した、搭乘者山田、藤井兩曹長の生死は尙ほ不明である

鄭家屯乘車
檢診の上許可

鄭家屯に於けるペストはその後續發をみないため是まで禁止されてゐた鄭家屯乘客は五日より檢診した上異狀なきものは乘車を許可さるることゝなつた

奉天驛の慰靈

【奉天電話】北鐵南部線において遭難した愛媛縣教育視察團員池田氏他二名の遺骨は遺族友人に護られ五日午後十時三十分過奉內地へ歸還したが奉天驛においては愛媛縣人會の懇ろな慰靈祭が行はれた

蹴球選手一行
門司から神戶へ

【門司五日發國通】滿洲國蹴球選手よりピックアップされた訪日スポーツ親善使節ア式蹴球部代表一行二十五名は近藤監督に引率され五日朝門司入港の扶桑丸で來航、海路神戶に向つたが、一行は三週間の豫定で神戶着後關學、關大各チームと對戰して後、東京に赴く

八大勝つ
9—7 對慶應大學戰

【東京四日發國通】ハーバード對慶應大學野球第一回戰は四日午後三時五分ハーバード先攻で開始九對七でハーバード勝つ、スコア左の如し

ハ大	0	1	2	0	3	0	3	0	0	＝9
慶大	0	0	4	1	0	0	0	0	2	＝7

三航路の連運實施
島谷汽船　森重氏談

【奉天電話】京圖線、拉濱線の開通に依つて北日本と滿洲國を繫ぐ交通界に一エポックを劃する事となり北日本汽船、島谷汽船、北鮮新潟直航の三線連絡航路に於いては去る八月十日より日滿旅客小手荷物の船車連絡輸送を實施しつゝあるが明年一月よりは更に貨物の連運實施を見る筈で之が打合せのため島谷汽船重役森重喜作氏は四日午後來奉し總局其他と種々打合せ中であるが同氏は語る

目下北日本汽船、島谷汽船、新潟北鮮航路の三線により日滿船車連絡輸送が行はれ北日本汽船は既に遞信省の命令航路となつて居り島谷汽船も一昨年命令航路として遞信省にて豫算が計上されて居たが非常時の關係で豫算通過を見ず命令航路にはなつて居ないが近く決定する筈である、北日本航路も大連航路の如く規則的に毎日船を出したいと思つて居る、即ち三社の中どれかゞ一日一回宛出帆するやうにすれば旅客も非常に便宜を得る事と考へられる、北日本汽船は大阪と云ふ大きなバックを持つてゐるだけに一番盛況である、然し今後貨物の連運實施に伴ひ將來を期待して居る譯である

海務支局に醫務室新設

海務局では普蘭店に支局開設以來同港入港船舶に多大な利便を輿へてゐるが同時に上陸海員も相當の數に上り將來同港の發展は期して待つべきものがあるが海務協會では今回同支局內に協會として醫務室を新設し船員の治療診察に當る事となつた

◇……

太い眉毛を八の字に寄せて水上署の德田司法主任「ネ君そうだろ」としきりに昂奮してる、話を聞いて見ると滿洲の大玄關口を預かる水上署の留置場が狹すぎると云ふのが話のきつかけらしい。

◇……

「いゝですかね君、八疊の保護室ですぜ、それに一船が持つてくる保護者が多い時には十五名位、單に保護する人をそんなところへ押し込むなんて無茶ですよ」事實仰有る通り四日あたりの水上署の留置場、保護室は滿員、溢れ出さうになつてゐる一室に一家總出で淨氣親父を糺弾のデモを敢行した鮮女六名、奉天丸エロボーイの餌となつた支那の女學生、等々足の踏み場もない。

◇……

それにもつて來てうらる丸で新入りの滿蒙立志兄弟「これぞ云ふべき林正夫兄弟「これぢやどうにもならんでせうネ君」と几帳面な青木警務主任も德田司法主任の熱辯に動かされお國言葉まる出しで「わしかてさう思ふさりますたい」いづれ水上署に旅館の樣な保護室が出來るだらう。

由比正雪 (22)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

放下師の曲技

淺草觀世音附近の並木に於ての放下師が精妙を極めた手練には見物一同只々感じ入つて咳一つする者もない。

スルト放下師は、今度は皿を手許へ引いて水を滿へて例の如く竿をつないで高くかゝげ、腰に挾んだ横笛を執つて吹き鳴らした。是も亦巧なものです。やがて腰をひねると皿に滿へてあつた水はサツと散る。霧の如く風に吹かれて見物へその水が降りかゝる。

「あゝ快い心持だ、雨が降つて來たやうだ、素敵〳〵」

さ、どつと聲を揚げる。皿の水が無くなるとポンと竿を放して落ちて來た皿をピタリと受取り、

「何うだな、見物見たか。さアさ觀た者は錢を投げたく〳〵」

言はれてバラ〳〵錢を投げる。これを搔き集めて勘定して居たが、

「有難い〳〵、これだけあれば今日一日生きてゐることも出來る、さアさ、もうこれでお了ひだ、また明日こゝへ來るから見ておくれ」

これを聞いて見物は四方に散る。この時、正雪は家來の淸水八藏に對ひ、

「あの放下師を邸に伴れてまゐれ。門人共に彼の精妙な技藝を見せ然して文武の奬勵いたす助けといたす。宜いか、伴れて參れよ」

と言ひ置いて、鵜野九郎右衞門と共に榎町の邸に戻る。

此方はそんなことは知らぬ放下師、見物の散つたあとでこの並木で水菓子と酒を賣つてゐる商人の許に來て、西瓜を肴にして燒酎を飮んでゐる。

其折それへ來たは淸水八藏。

「コレ放下師」

呼ばれて放下師は八藏を見て、

「何か御用かね」

「拙者最前觀世音へ參詣いたした主人の供をしての戻り、其方の技藝を觀て居た者だが」

「ハ、ア」

「拙者の主人は其方の技藝に感心して、邸宅へ同道してくれるやうにとの事である。大儀ながら參つてもらひたいが何うだの」

「それは呼ぶと云ふのならば往つても可いが、一體邸宅は何處だね」

「江戸市中の牛込だ」

「牛込……牛込は神樂坂邊かな」

「神樂坂をズーと參つて矢來から右へ切れた榎町と云ふ所だ」

「ヤ、それは大變だ。おれの家は下谷の山崎町、歸りが困るナ」

「其代り賜り物は澤山あるぞ」

「おれは物は貰ひたくはねえ。ただおれの苦勞した藝を、藝だと思つて觀てくれゝば有難い。それこそ金があれば遣つても宜いくらゐだ」

「無禮な事を言はつしやるな」

「アハヽヽ、腹を立てゝは困る、それでは往くか、斯うしておくんなさい、おれは飮みたいのが病だから美味い物で良い酒を飮ましてもらはう。そこで、もう一つ轎んで置くのは、好い氣持になつて下谷まで歸るのは大儀だ。納屋の隅でも可いから一晩泊めておくんなせえ。此の事さへ肯いてくれたら一緖に行かう」

「それは易いことだの。それでは同道いたしくれ」

「そこで、御主人といふのは何う云ふ人だね」

「まゝ、それは往けば判る」

「アハヽ、往けば判る譯さ」

酒と西瓜の價を支拂ひ、放下師は露店の酒屋を出て淸水八藏と共に榎町を指して行く。往來の者は二人を見て、

「ヤア吉公、見ろよ、並木で皿を廻してゐる奴と侍と並んで往くぜ、顏が克く似てゐるから兄弟だらう」

「ウン、それに違ひねえ」

これを聞いて淸水八藏は澁面を作り、

「コレ放下師、少し離れて行け、町人がつまらぬことを申して迷惑いたす」

滿日案內